



MAN308C

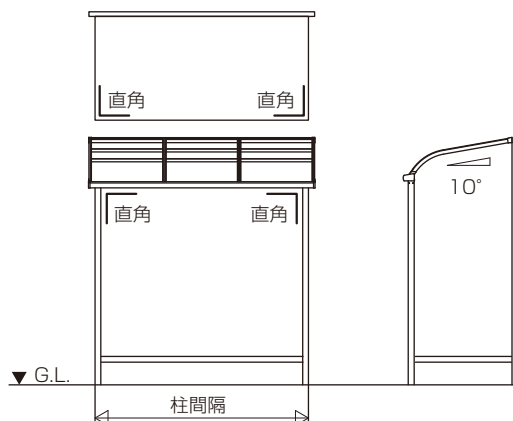
テラス囲い(ハーフ囲いタイプ・オープンタイプ) 取付け説明書

●この説明書について

- ・開口部は『テラス囲い(開口部) 取付け説明書』(MAN-311/M956)を参照してください。
- ・他の商品と共通となっておりますので、商品によっては設定のない仕様も掲載されております。
- ・必ず取付けされる方にお渡しください。

チェックポイント

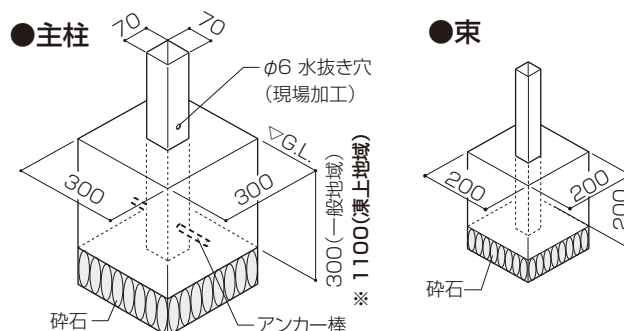
①柱の垂直・屋根の直角・勾配



②基礎寸法

(ハーフ囲い) P.12参照

(オープン) P.39参照

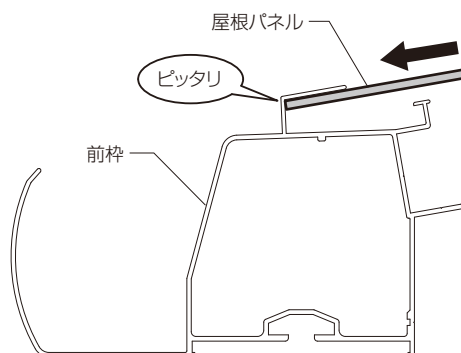
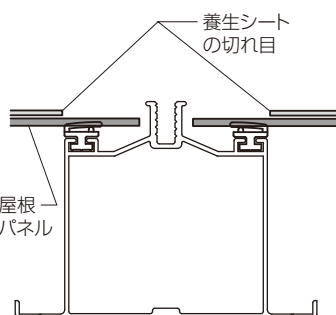
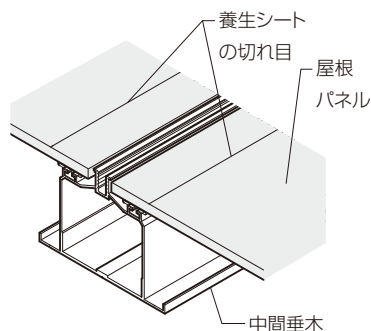


③屋根パネルののり込み・すき間



(ハーフ囲い) P.26参照

(オープン) P.48参照

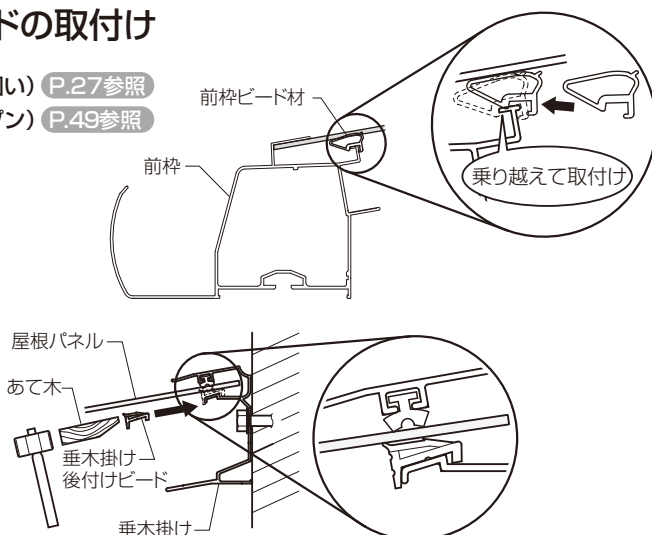


④後付けビードの取付け



(ハーフ囲い) P.27参照

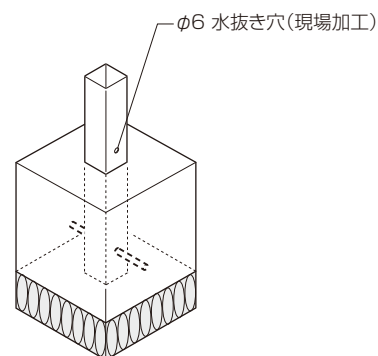
(オープン) P.49参照



⑤水抜き穴

(ハーフ囲い) P.34参照

(オープン) P.53参照



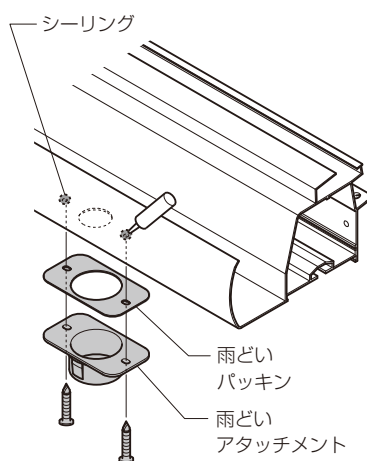
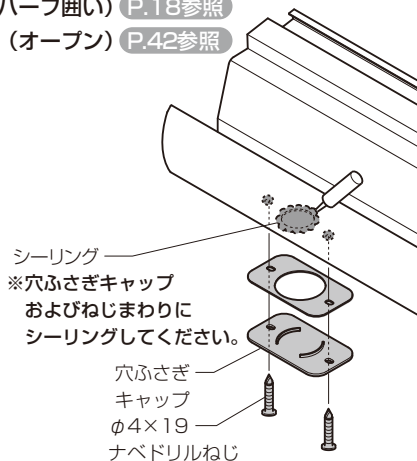
チェックポイント

⑥シーリング

●雨どい

(ハーフ囲い) P.18参照

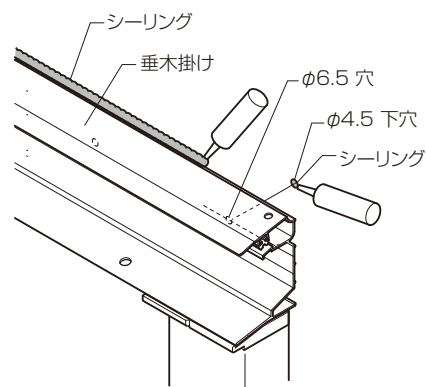
(オープン) P.42参照



●垂木掛け

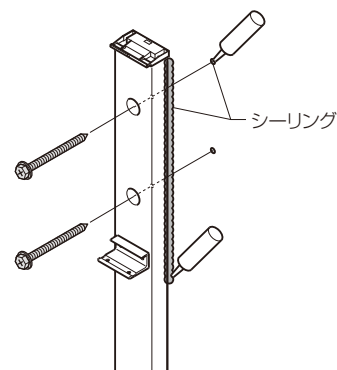
(ハーフ囲い) P.20参照

(オープン) P.44参照



●躯体枠

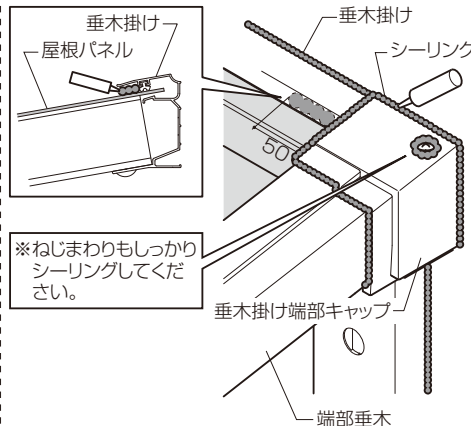
(ハーフ囲い) P.20参照



●垂木掛け端部キャップ

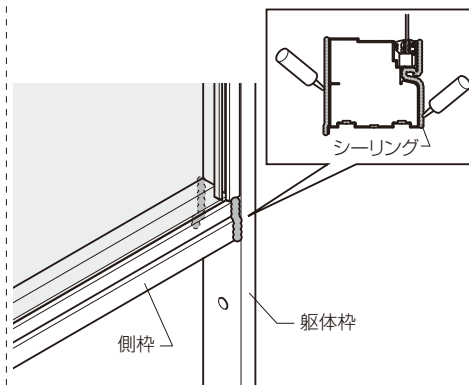
(ハーフ囲い) P.28参照

(オープン) P.50参照



●側枠

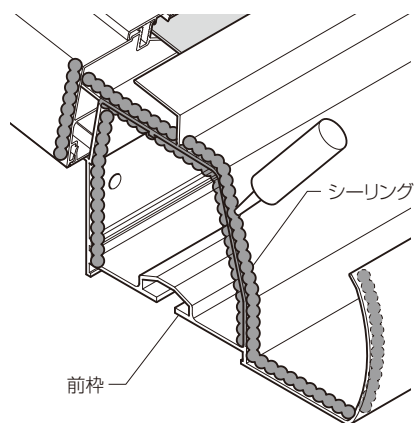
(ハーフ囲い) P.29参照



●前枠

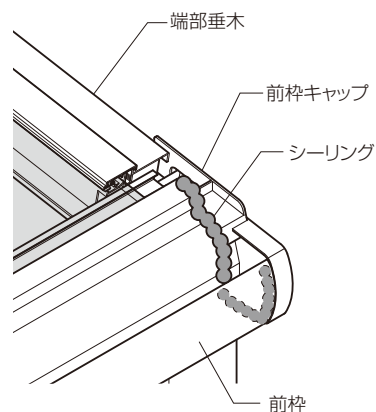
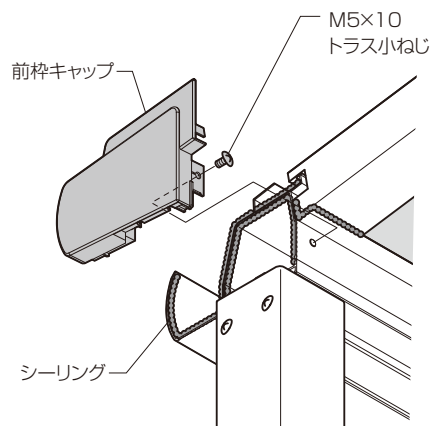
(ハーフ囲い) P.28参照

(オープン) P.50参照



(ハーフ囲い) P.28参照

(オープン) P.50参照



⑦施工完了後、ねじ・ボルトの締め忘れがないかを確認してください。

■取付けされる方へのお願い

- 同梱されている取扱い説明書は、必ず施主様へお渡しください。
- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲ 注 意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。
冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲ 注 意

■製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

●設置条件

- ・それぞれの地域に対応したテラス囲いをお選びください。
600タイプ→耐えられる積雪量の目安20cm相当[600N/㎡(61.2kgf/㎡)]
1500タイプ→耐えられる積雪量の目安50cm相当[1500N/㎡(153kgf/㎡)]
- ・本製品は木造住宅の1階に設置してください。
- ・他社商品(テラス・バルコニーなど)と組合わせて設置しないでください。
- ・母屋の屋根からの雪が直接落ちない場所に設置してください。
- ・崖っぶりなどの高低差のある場所には設置しないでください。

●躯体への固定

- ・垂木掛け、根太掛け、躯体枠は柱・間柱・胴差しなどの構造材に必ず止めてください。
躯体の位置がわからない場合、および躯体の強度が保持できない場合は取付けしないでください。
- ・タッピンねじの下穴には指定より太いドリルを使用しないでください。
- ・躯体が経年劣化などで損傷が著しい場合は、施主様と打合せをし、必要に応じて補強をしてから取付けてください。
- ・プラグ類を使用して、モルタル部分だけに固定することは非常に危険ですから絶対に行わないでください。

●部材の固定

- ・ボルト、ねじは当社指定品の指定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後にゆるみ・ガタツキがないか確認してください。
φ4ねじ:2.5N・m±0.5N・m(25±5kgf・cm)
φ5ねじ:3.5N・m±0.5N・m(30±5kgf・cm)
M6ボルト:5.2N・m±0.5N・m(52±5kgf・cm)
M8ボルト:12.5N・m±0.5N・m(125±5kgf・cm)

●基礎について

- ・基礎寸法は当社指定寸法以上にしてください。
- ・モルタルやコンクリートには、塩分を含む砂(海砂)および塩素系強アルカリのコンクリート用混和剤(凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など)は使用しないでください。
使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。

▲ 注 意

- ・ 取付け前に調査を行い、地下埋設物(給排水管など)に影響をおよぼさないようにしてください。
- ・ 寒冷地では凍上線より下まで柱を埋込んでください。凍上により浮上するおそれがあります。
- ・ 柱(屋根柱は除く)には水抜きができるよう、柱基礎には必ず碎石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴(φ6)をあけてください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。
- ・ 養生期間は十分(4日～1週間以上)にとり、その間は、重たい物を載せたり、振動を与えないように指示してください。
- ・ 埋込柱内部にモルタルやコンクリートなどが入ったり、水がたまらないようにしてください。柱内部の異常腐食や柱の凍結破損の原因になります。

● パネルについて

- ・ 屋根パネルは当社指定品をご使用ください。
- ・ 屋根パネルの取付けは垂木へののみ込みが左右均等になるようにしてください。パネルが強風により、飛散するおそれがあります。

● 取付けについて

- ・ みだりに改造・変更をしないでください。
- ・ 柱の移動は当社指定範囲内にしてください。

● 絶縁処理について

※製品腐食のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

- ・ アルミ形材が亜鉛・ステンレス以外の金属と接触するときは、ビニールテープを張るなどの絶縁処理をしてください。

● シーリングについて

- ・ シーリングは指定個所に必ず行ってください。
- ・ 外壁の上から部材を取付ける場合は、コーキング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。
- ・ シリコンシーリングを行う場合、アクリル板およびポリカーボネート板のシーリングはひび割れ防止のために、当社指定のアルコール系コーキング材を使用してください。

■ シーリングメーカー

・ 信越化学工業	シーラント72
・ モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン(合)	トスシール380
・ 東レ・ダウコーニング(株)	SE960

● プライマーについて

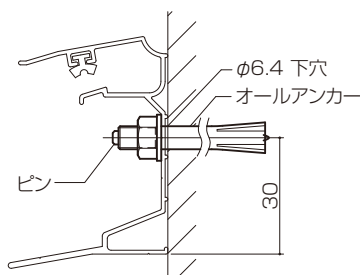
- ・ プライマーが必要な場合は、必ず処理を施してからシーリングを行ってください。

■取付け上のお願い

- 取付けは専門業者が行ってください。
- 水平・垂直は水準器などで正確に出してください。
- 当社指定の付属品以外は取付けないでください。
- 屋根の上に物をのせないでください。
- 取付け時は必ず足場を設け、転落などの危険がないようにしてください。
- 養生シートを使用する際は、デッキボード表面の水分を十分除去し、雨水の浸入を避けてください。デッキボードが吸湿し、変色(色ムラ)の原因となります。
- シャッターボックスの上に取り付ける際は、メンテナンスのためのスペースを確保してください。
- 前枠の内側にブランドラベルが張ってあります。間口切詰めをする際には、ブランドラベルがなくならないようにしてください。
- 本製品は、隣地境界を目的に設置するものです。防護柵や手すりなどとしては使用しないでください。
- RC構造・金属サイディングの取付けは下記を参照してください。

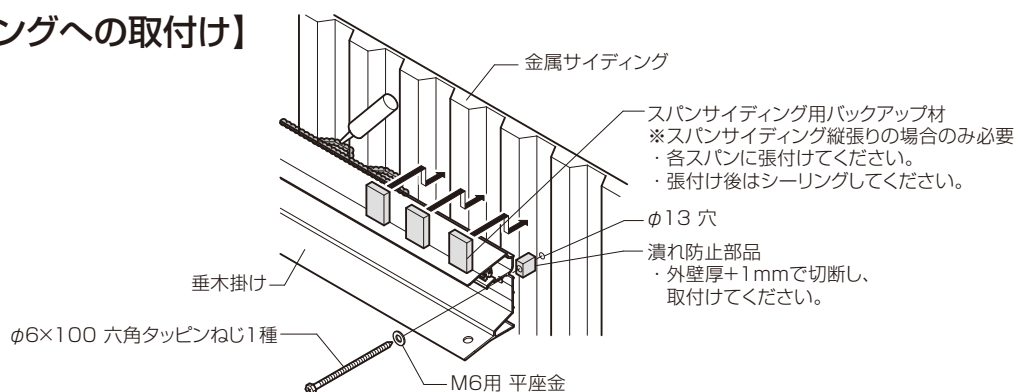
【RC構造の場合】

- $\phi 6.4$ mmの下穴をあけ、切粉を除去し、取付けてください。



※同梱の袋ナットを使用する場合、埋め込み深さを調整し、ピンを切断して取付けてください。

【金属サイディングへの取付け】



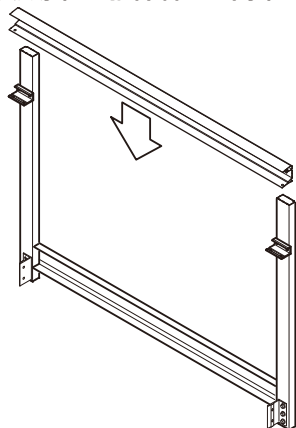
※固定ねじの締め過ぎにより、金属サイディングが潰れないようご注意ください。

INDEX

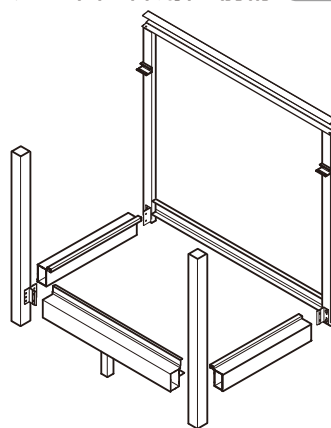
■ 取付けされる方へのお願い	P3	【正面フェンス】	P54
【ハーフ囲いタイプ】	P7	■ フェンス（正面用）の取付け	P54
■ 施工の流れ	P7	■ 構造説明図	P54
■ 構造説明図	P8	1 前桁・柱の加工	P55
■ 寸法図	P10	2 56 柱・上胴縁・笠木 65 の取付け	P56
■ 使い分け表	P11	3 格子ユニットの取付け	P57
■ 柱の位置出し	P12	4 横格子カバーの取付け	P58
■ 取付け前準備	P13	5 足掛かり防止ネットの取付け	P58
■ 取付け	P20	【オプション】	P59
1 【囲い部】 根太掛け・躯体枠・垂木掛けの取付け	P20	■ 戸袋逃げ枠の取付け	P59
2 【囲い部】 妻ばり・囲い部用柱・前桁の取付け	P21	■ 納まり図	P59
3 【囲い部】 自在桁・自在桁アタッチ材・側枠の取付け	P22	1 躯体枠・妻ばり・ランマ縦枠の取付け	P60
4 【外デッキ部】 妻ばり（ハーフ囲い用）・外デッキ部用柱・前桁 A（ハーフ囲い用）・前枠の取付け	P23	2 割方立 A（躯体側）・FIX 下枠の取付け	P60
5 端部垂木の取付け	P24	3 割方立 B（躯体側）・ランマ縦枠の取付け	P61
6 中間垂木・野縁・自在桁ふさぎ材の取付け	P25	4 割方立 A（前桁側）・FIX 下枠の取付け	P61
7 屋根パネルの取付け	P26	5 側枠の取付け	P62
8 垂木カバー・後付けビードの取付け	P27	6 側面ランマパネルの取付け	P63
9 垂木掛け端部キャップの取付け	P28	7 シーリング	P63
10 前枠キャップの取付け	P28	■ 床下メッシュパネルの取付け オプション	P64
11 側面ランマパネルの取付け	P29	1 基本寸法図	P64
12 根太の取付け	P30	2 メッシュパネルの加工	P64
13 方立の取付け（開口部を連窓する場合）	P31	3 メッシュパネルの取付け	P65
14 開口部の取付け	P32	■ カーテンレールの取付け オプション	P66
15 デッキボードの取付け	P32	1 ブラケットの取付け	P66
16 見切り材の取付け	P33	2 レールの取付け	P66
17 雨どいの取付け	P34	■ 梱包明細表	P67
18 柱（基礎）	P34	■ 納まり図	P75
【オープンタイプ】	P35		
■ 施工の流れ	P35		
■ 構造説明図	P36		
■ 寸法図	P38		
■ 柱の位置出し	P39		
■ 取付け前準備	P40		
■ 取付け	P44		
1 根太掛け・垂木掛けの取付け	P44		
2 妻ばり（ハーフ囲い用）・柱・前桁 A（ハーフ囲い用）の取付け	P45		
3 前枠の取付け	P46		
4 端部垂木の取付け	P46		
5 中間垂木・野縁の取付け	P47		
6 屋根パネルの取付け	P48		
7 垂木カバー・後付けビードの取付け	P49		
8 垂木掛け端部キャップの取付け	P50		
9 前枠キャップの取付け	P50		
10 根太の取付け	P51		
11 デッキボードの取付け	P52		
12 見切り材の取付け	P53		
13 雨どいの取付け	P53		
14 柱（基礎）	P53		

施工の流れ【ハーフ囲いタイプ】

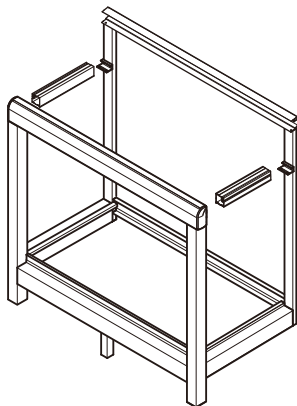
1 【囲い部】根太掛け・躯体枠・垂木掛け P.20参照



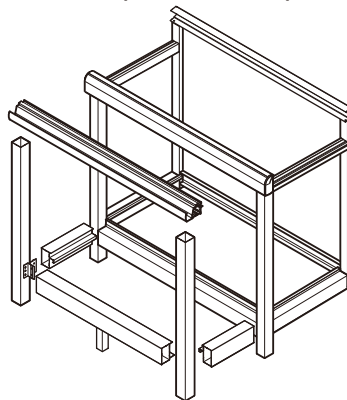
2 【囲い部】妻ばり・囲い部用柱・前桁 P.21参照



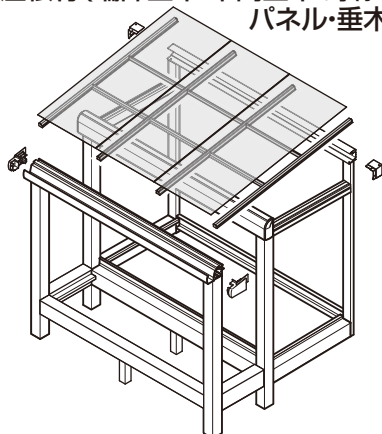
3 【囲い部】自在桁・自在桁アタッチ材・側枠 P.22参照



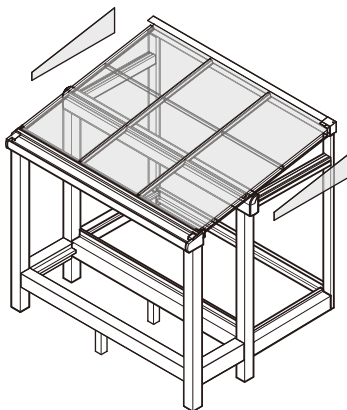
4 【外デッキ部】妻ばり(ハーフ囲い用)・外デッキ用柱・前桁A(ハーフ囲い用)・前枠 P.23参照



5 屋根材(端部垂木・中間垂木・野縁・自在桁ふさぎ材・パネル・垂木カバー・キャップ) P.24~参照



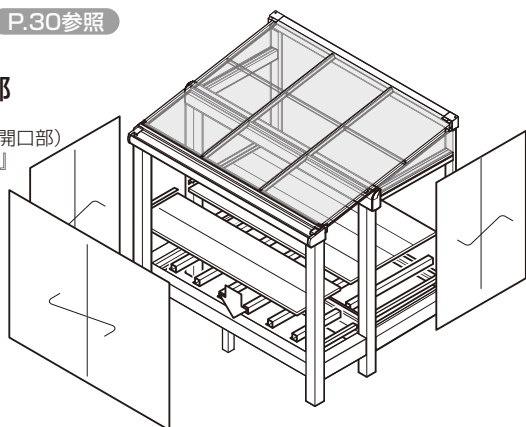
6 側面ランマパネル P.29参照



7 根太 P.30参照

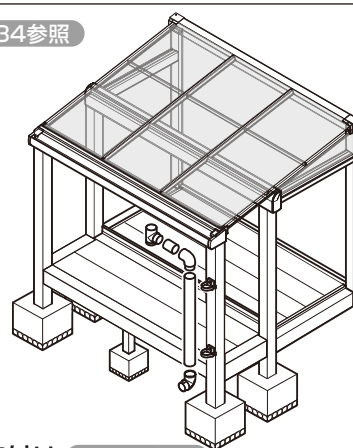
8 開口部

※『テラス囲い(開口部) 取付け説明書』(MAN-311/M956)を参照してください。



9 デッキボード・見切り材 P.32~参照

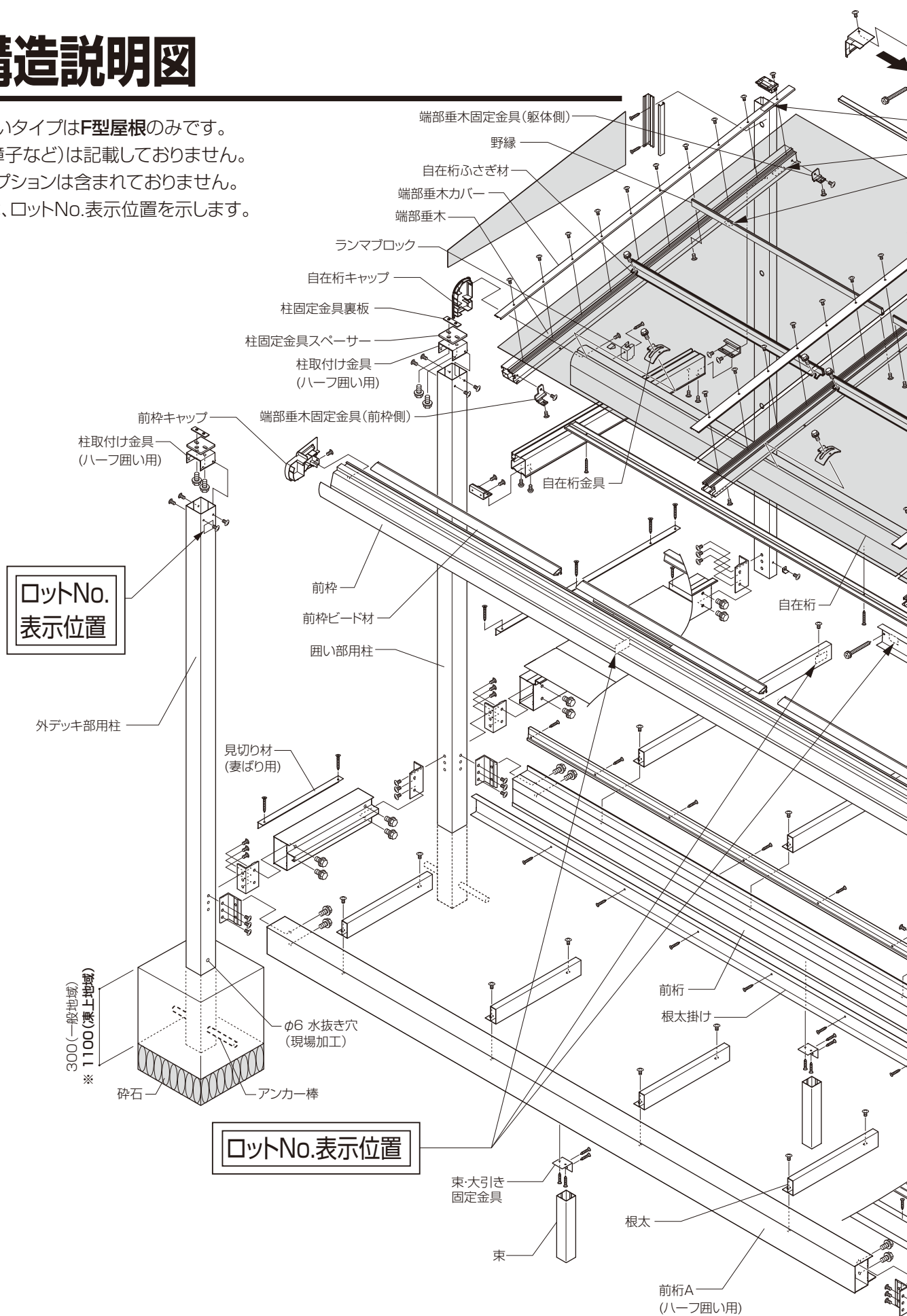
10 雨どい・基礎 P.34参照

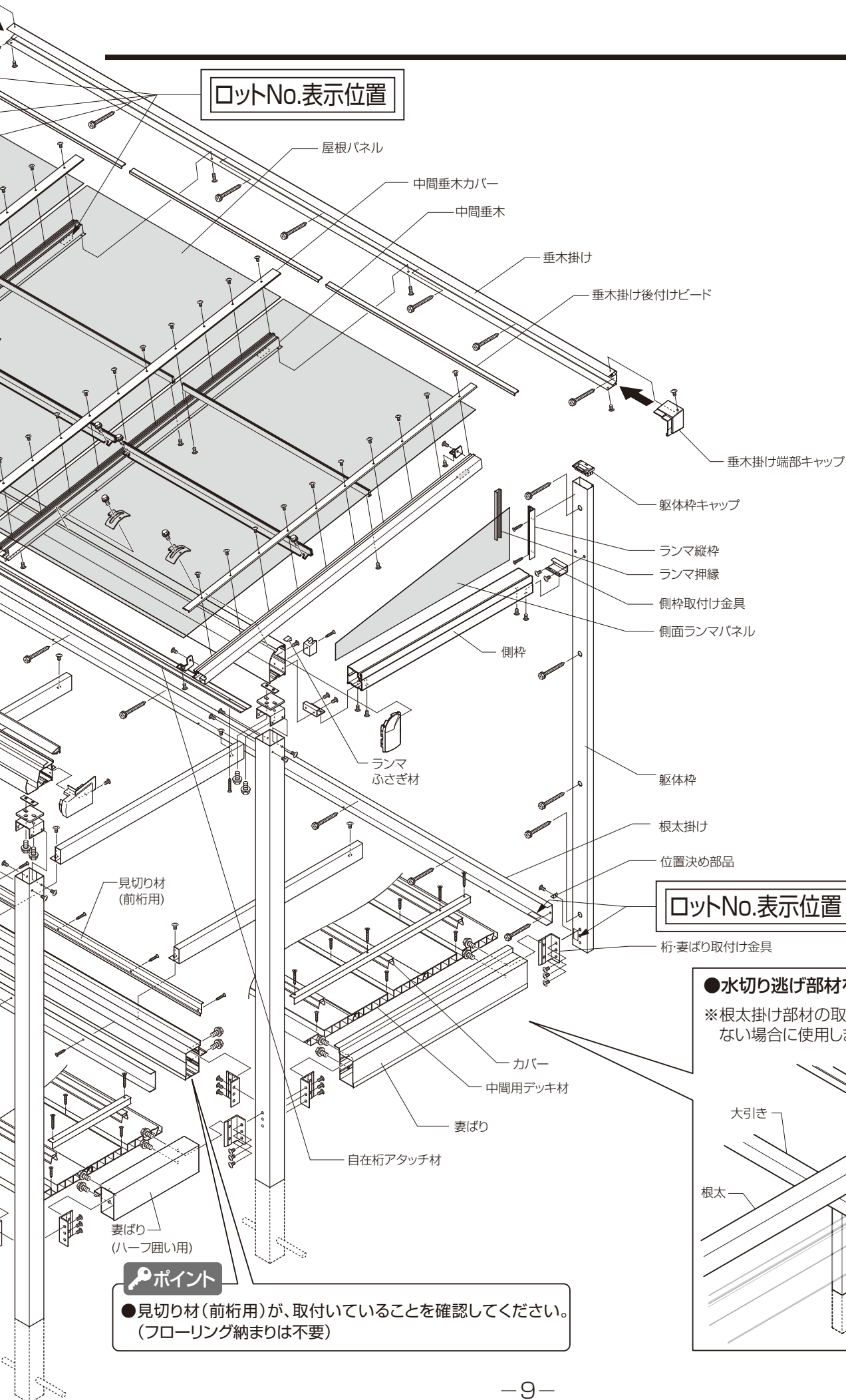


11 フェンス(正面)取付け P.54~参照

構造説明図

- ハーフ囲いタイプはF型屋根のみです。
- 開口部(障子など)は記載しておりません。
- 本図にオプションは含まれておりません。
- ※ 内は、ロットNo.表示位置を示します。

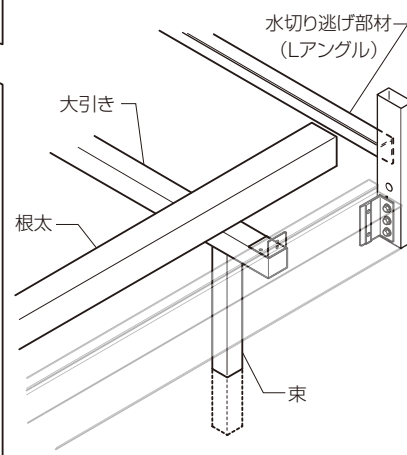




ロットNo.表示位置

●水切り逃げ部材を使用する場合

※根太掛け部材の取付けスペースがない場合に使用します。



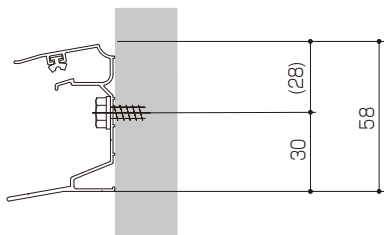
ポイント

- 見切り材 (前桁用) が、取付いていることを確認してください。
(フローリング納まりは不要)

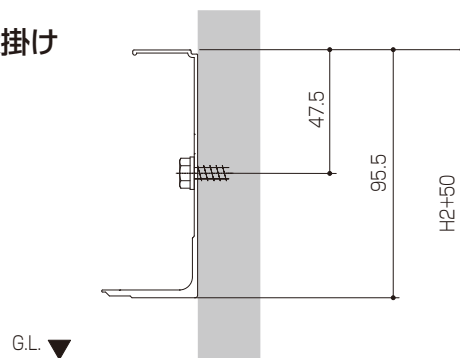
寸法図

●各部材の寸法

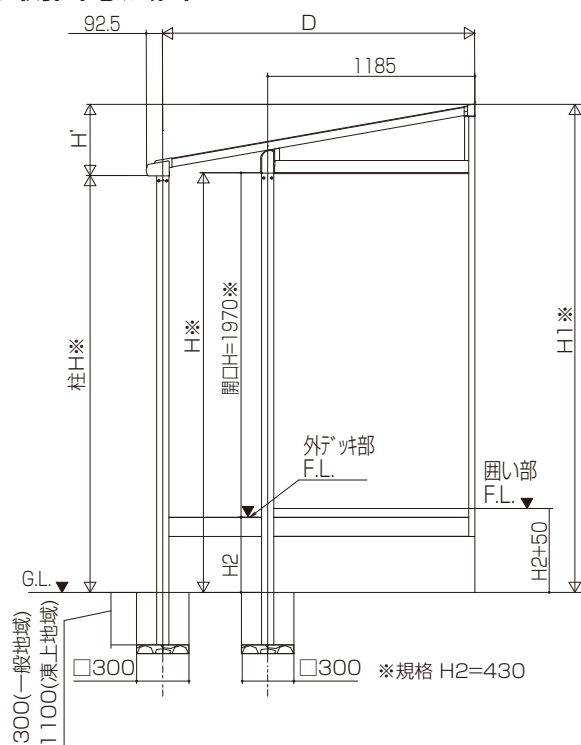
垂木掛け



根太掛け



●側面寸法図



【高さ寸法表】

	強度	出幅	H※	H1※	柱H※	H'
ランマ無	600タイプ	6尺	2400	2791	2384	407
		7尺	2400	2791	2331	460
	1500タイプ	6尺	2400	2836	2404	432
		7尺	2400	2836	2351	485

※ランマ付の場合は、+430mmして下さい。

※躯体側から出幅切詰めする場合、以下の寸法公式を参考にH1を算出してください。

600タイプ・・・ $H1 = H + D \times \tan 10^\circ + 93$

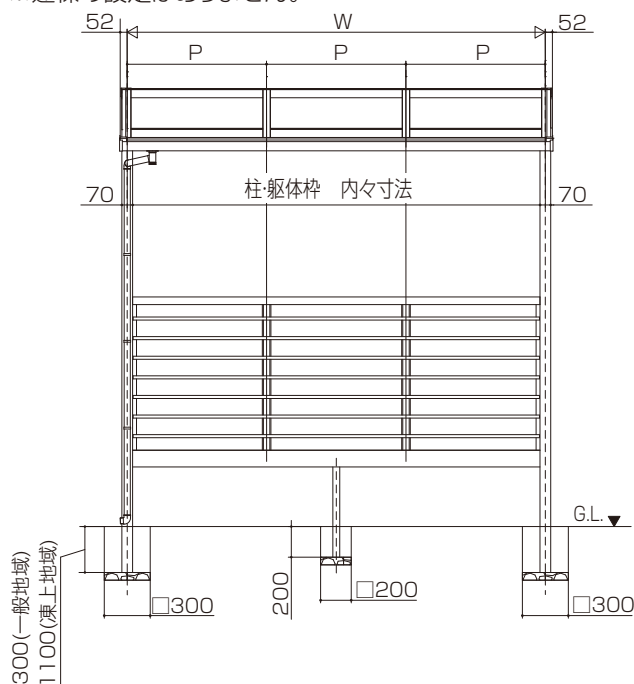
1500タイプ・・・ $H1 = H + D \times \tan 10^\circ + 118$
($\tan 10^\circ = 0.176$)

【出幅寸法表】

出幅	D
6尺	1785
7尺	2085

●正面寸法図

※連棟の設定はありません。



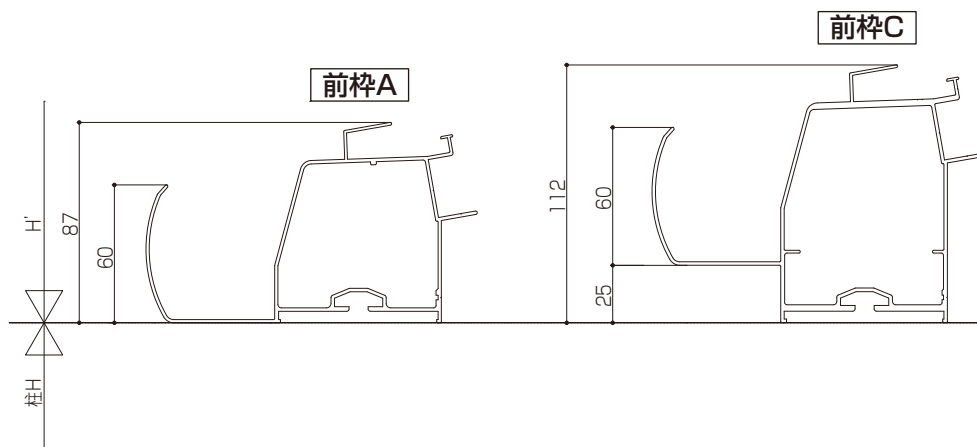
【開口寸法表】 関東間

間口	W	柱・ 躯体枠 内々寸法	P (垂木ピッチ)			
			600タイプ		1500タイプ	
			6尺	7尺	6尺 (補強垂木仕様)	7尺 (補強垂木仕様)
1.5間	2730	2660	910		455	
2.0間	3640	3570				

※メーターの設定はありません。

使い分け表

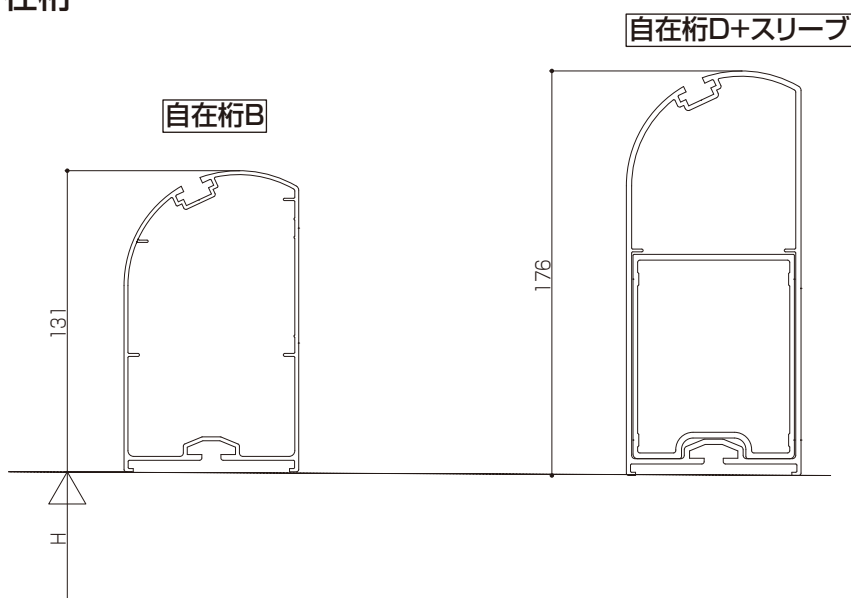
●前枠



【前枠使い分け表】

強度	600タイプ		1500タイプ	
出幅	6尺	7尺	6尺	7尺
1.5間	前枠A		前枠C	
2.0間				

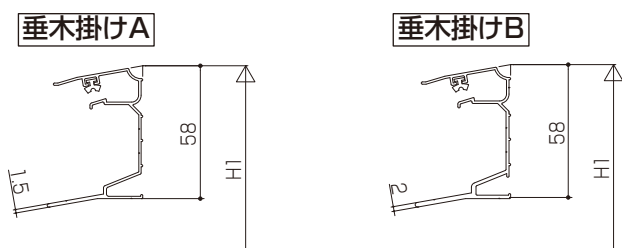
●自在桁



【自在桁使い分け表】

強度	600タイプ		1500タイプ	
出幅	6尺	7尺	6尺	7尺
1.5間	自在桁B		自在桁D	
2.0間			自在桁D+スリーブ	

●垂木掛け



【垂木掛け使い分け表】

強度	600タイプ		1500タイプ	
出幅	6尺	7尺	6尺	7尺
1.5間	垂木掛けA		垂木掛けB	
2.0間				

柱の位置出し

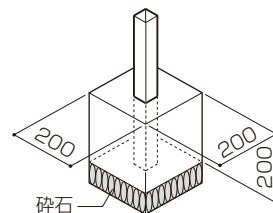
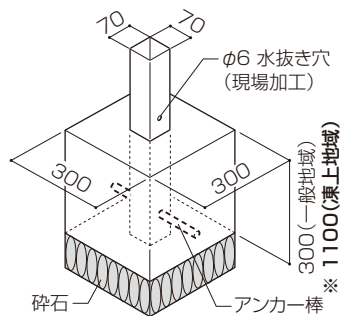
■基礎寸法

ポイント

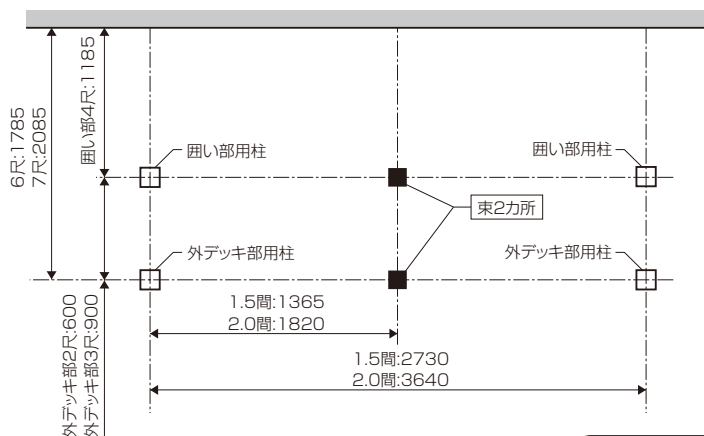
- 柱には必ずアンカー棒を取付けてください。
- 各地域の凍土深度に合わせて埋込み深さを調整してください。（※）

●囲い部用柱・外デッキ部用柱（記号：□）

●束（記号：■）

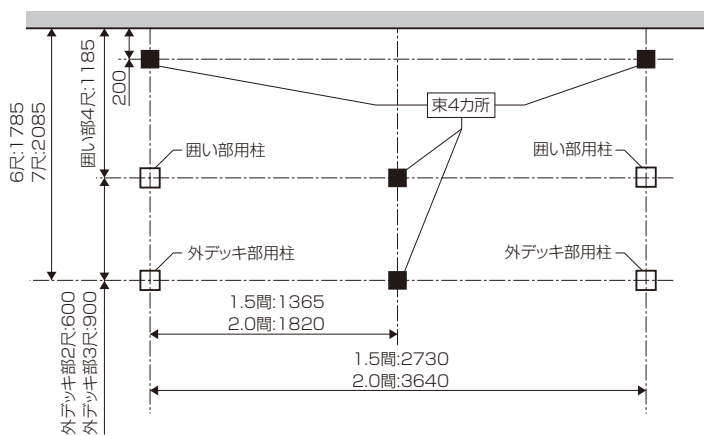


① ハーフ囲いタイプ標準納まり



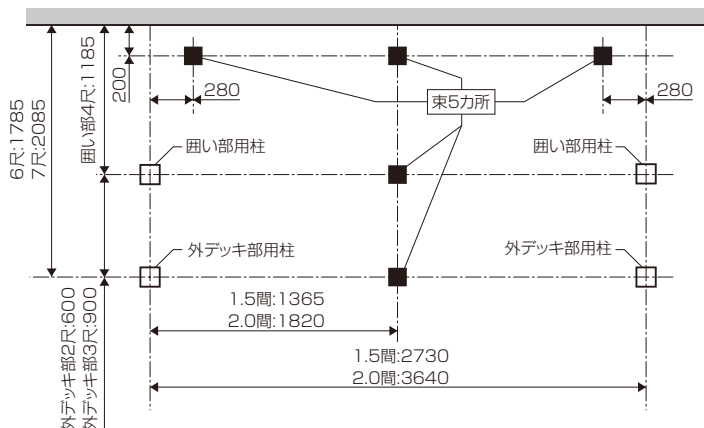
② ハーフ囲いタイプ標準納まり+床下メッシュパネル オプション

※床下メッシュパネルの取付け方法はP64～を参照してください。



③ ハーフ囲いタイプ標準納まり+水切り逃げ部材※

※水切り逃げ部材は、根太掛けの取付けスペースがない場合に使用します。



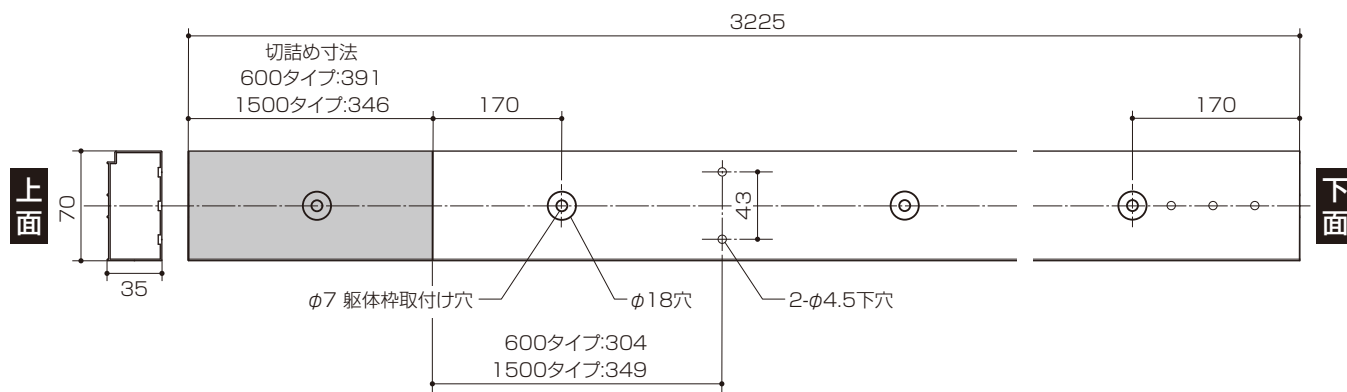
取付け前準備

■躯体枠

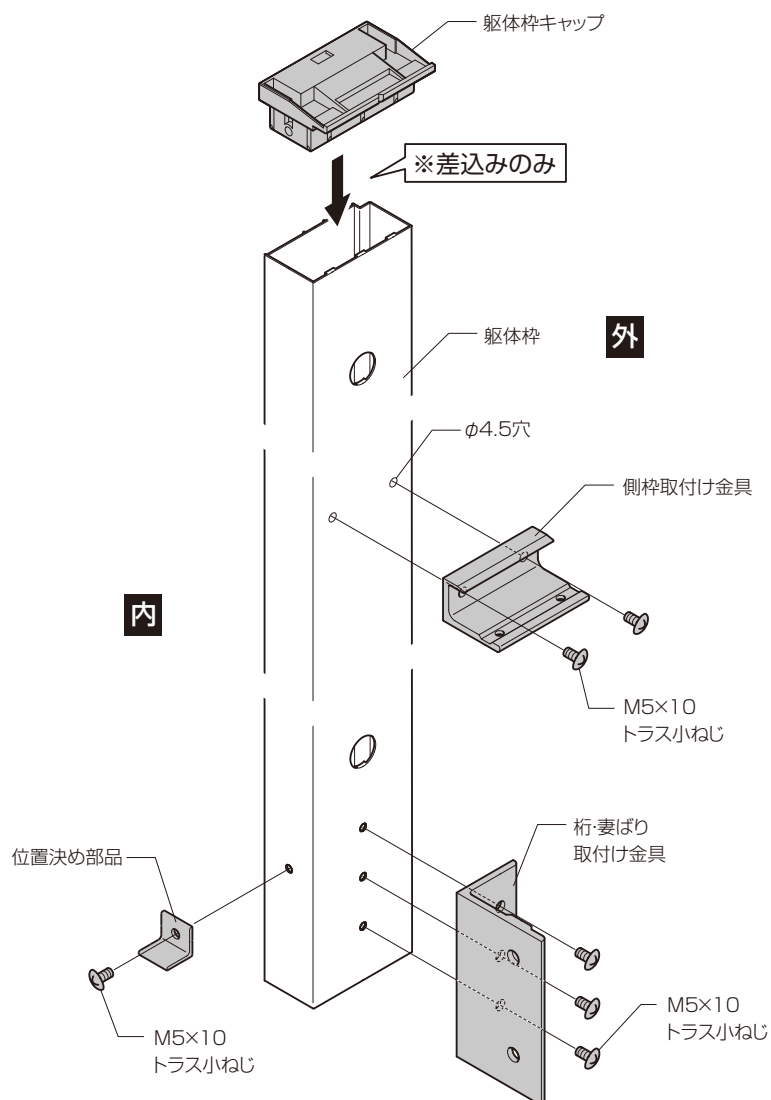
●長尺用躯体枠の切詰め

※開口部がランマ付仕様、ラージタイプの場合は「長尺用躯体枠」を使用し、上部より切詰めてください。

※開口部がランマ無仕様、標準タイプの場合は、「躯体枠」を使用し、切詰めは不要です。

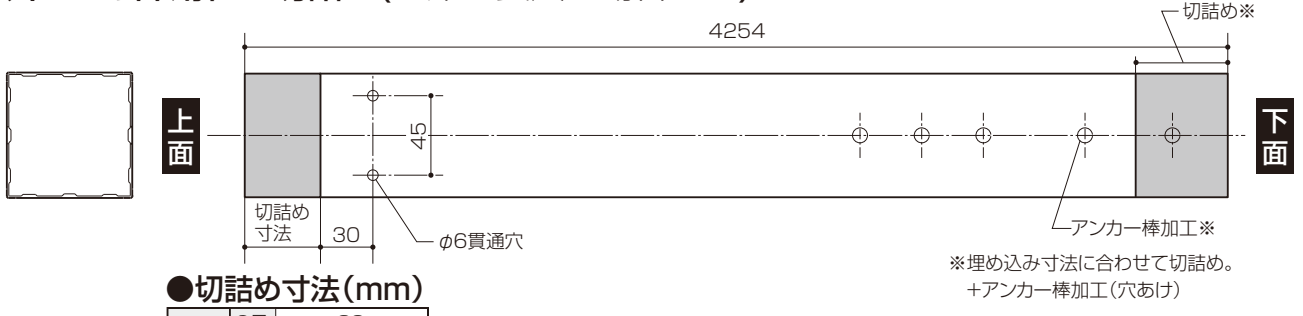


●部品取付け



■柱

●外デッキ部用柱の切詰め(※床上長尺の場合のみ)

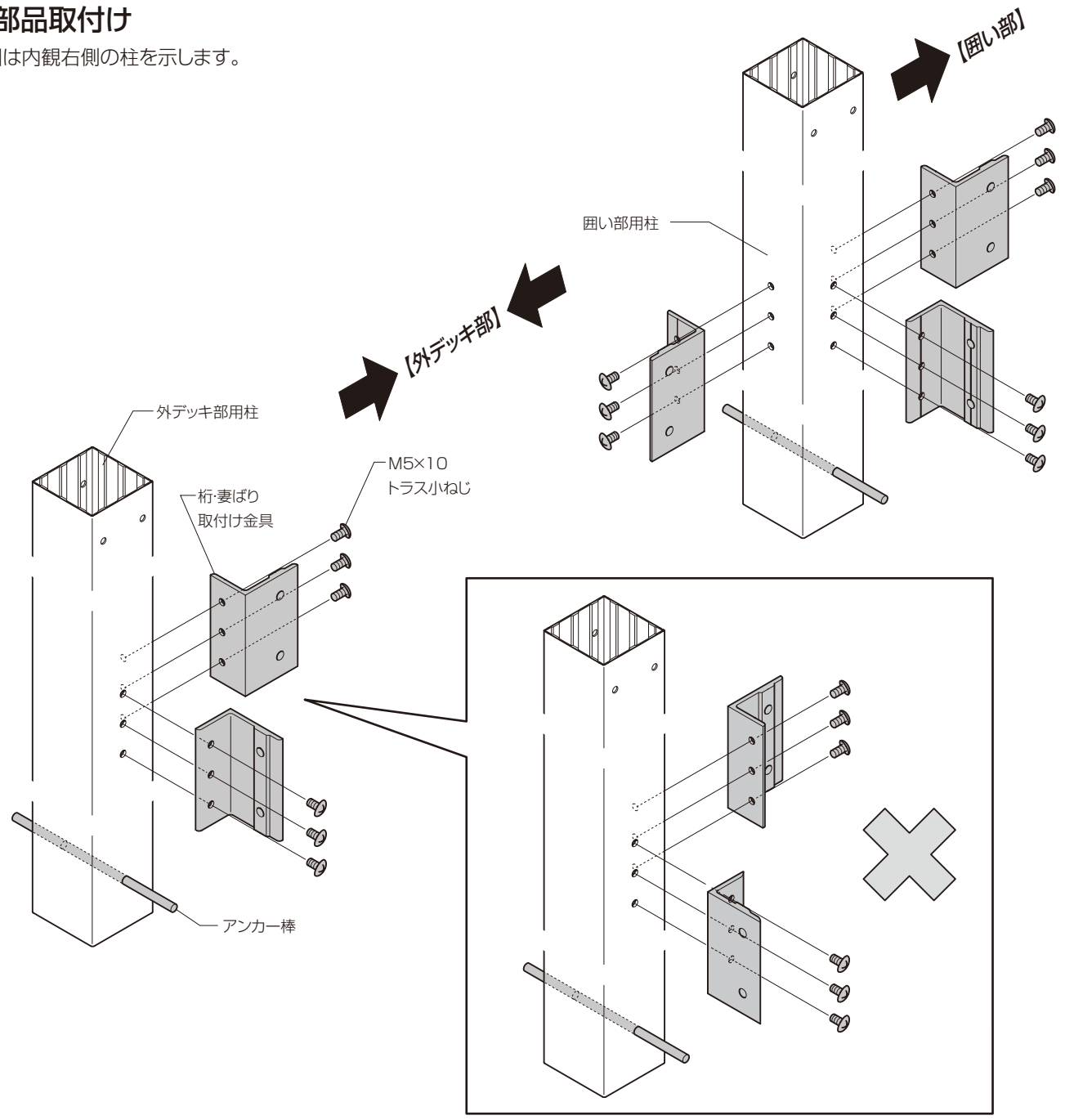


●切詰め寸法(mm)

600 タイプ	6尺	20
	7尺	73
1500 タイプ	6尺	切断はありません
	7尺	53

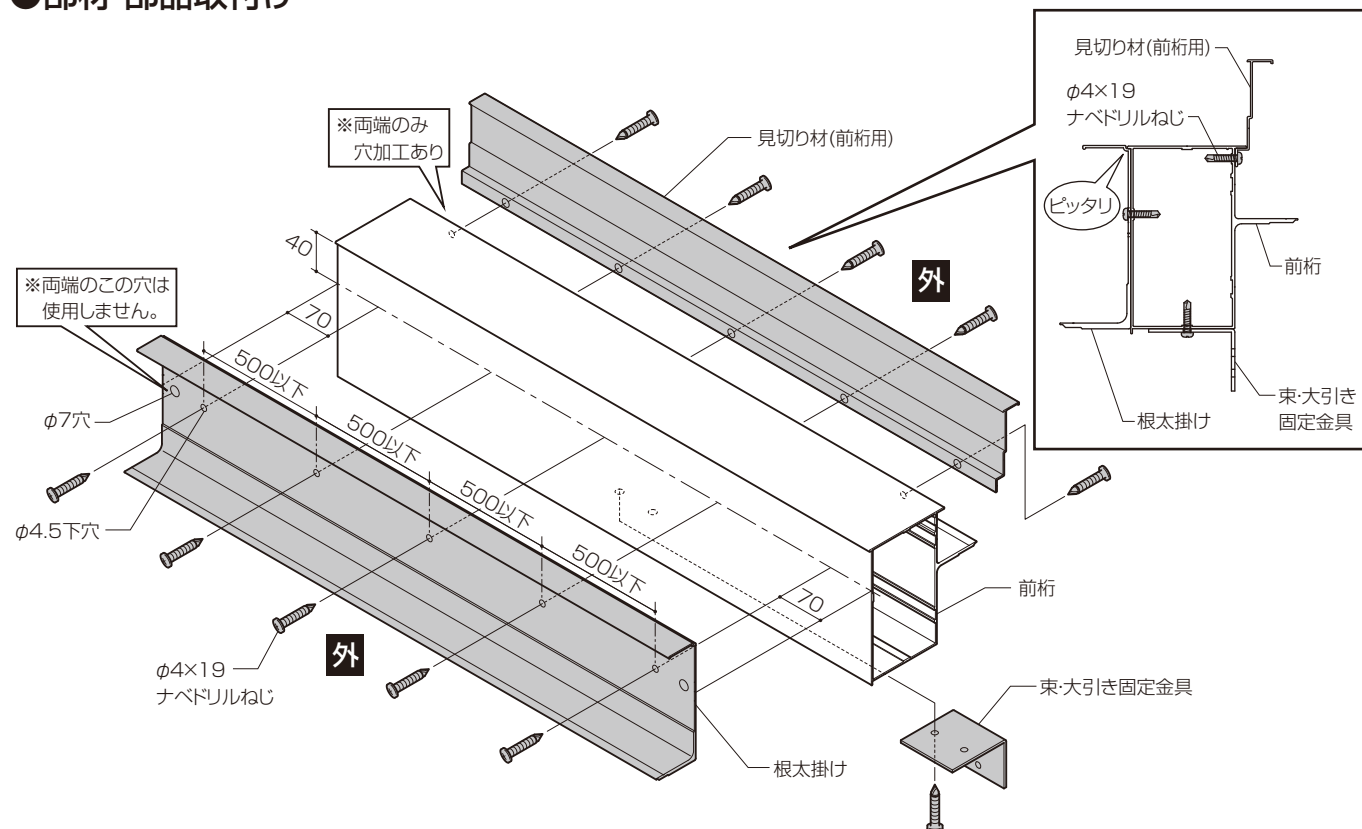
●部品取付け

※図は内観右側の柱を示します。



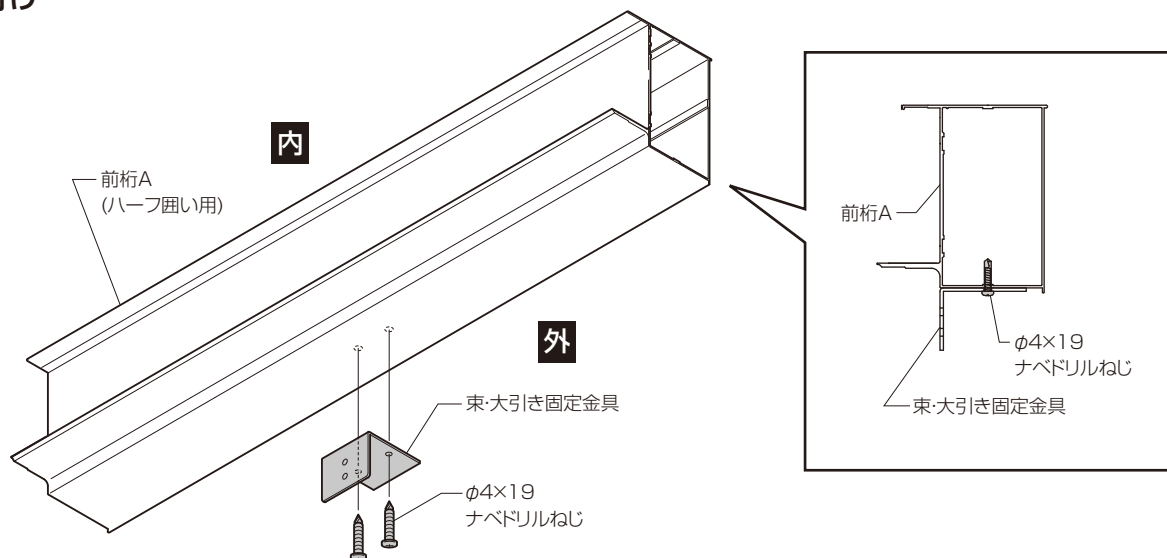
■前桁・根太掛け(ハーフ囲い用)

●部材・部品取付け



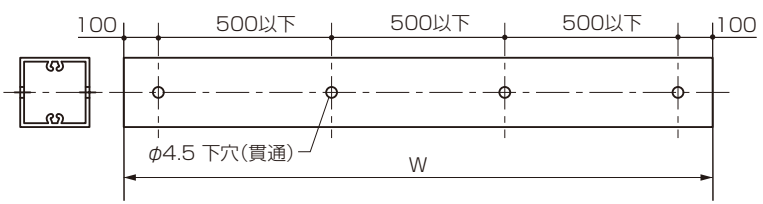
■前桁A(ハーフ囲い用)

●部品取付け



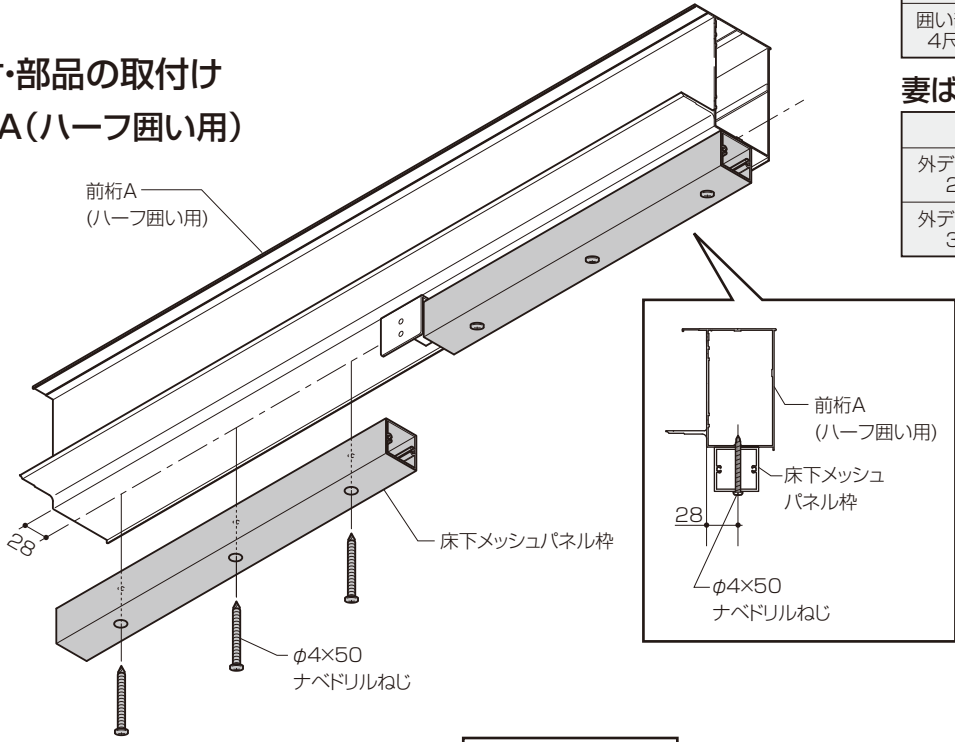
■前桁A(ハーフ囲い用)・妻ばり・妻ばり(ハーフ囲い用) (※床下メッシュパネル オプション)を取付ける場合)

●床下メッシュパネル枠の加工



■部材・部品の取付け

●前桁A(ハーフ囲い用)



前桁A(ハーフ囲い用)

	W(mm)	本数
1.5間	1307	2
2.0間	1762	

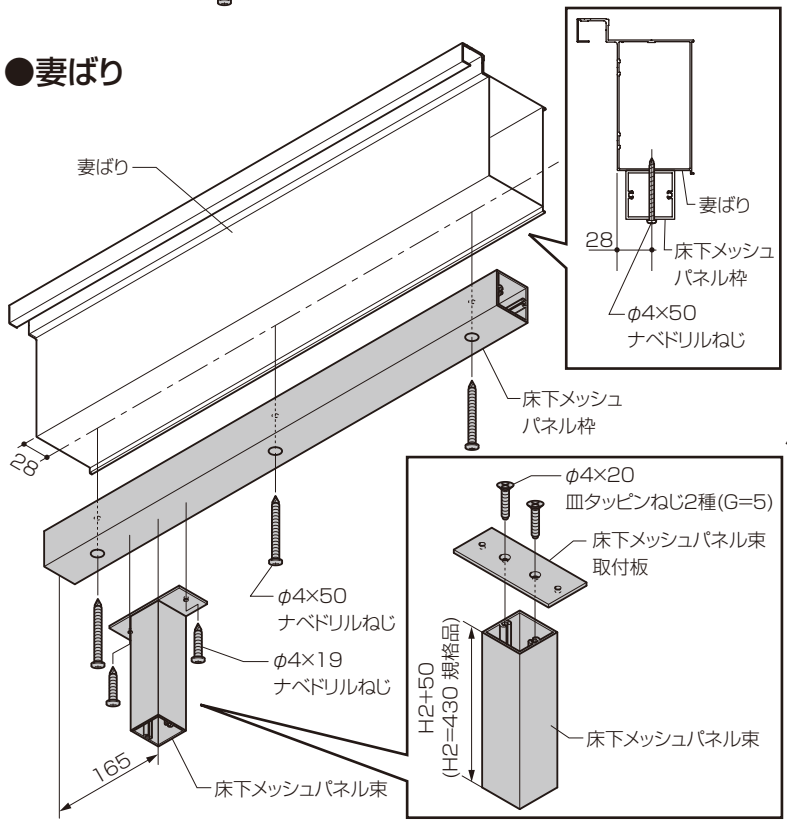
妻ばり用

	W(mm)	本数
囲い部 4尺	1114	2

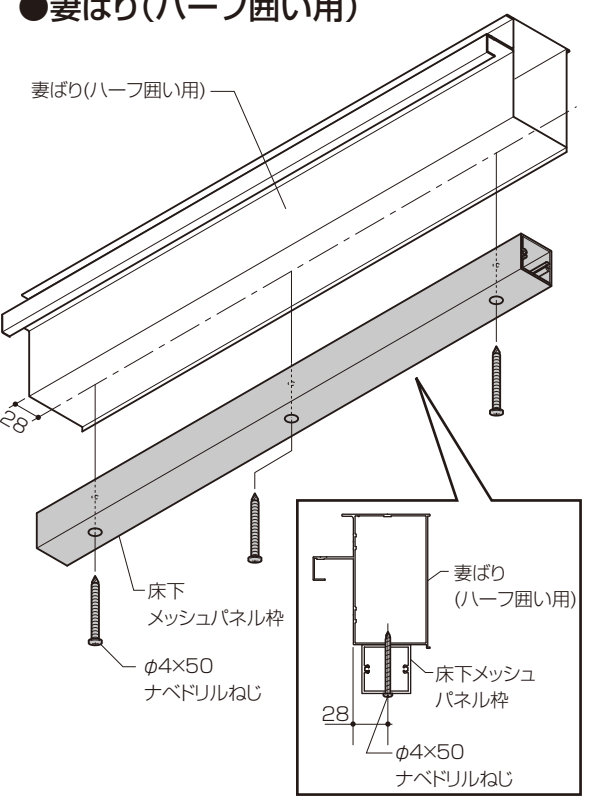
妻ばり(ハーフ囲い用)

	W(mm)	本数
外デッキ部 2尺	529	2
外デッキ部 3尺	829	

●妻ばり



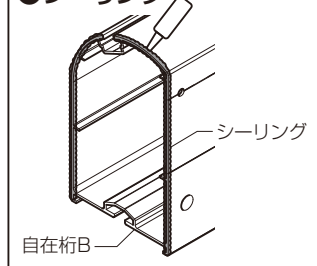
●妻ばり(ハーフ囲い用)



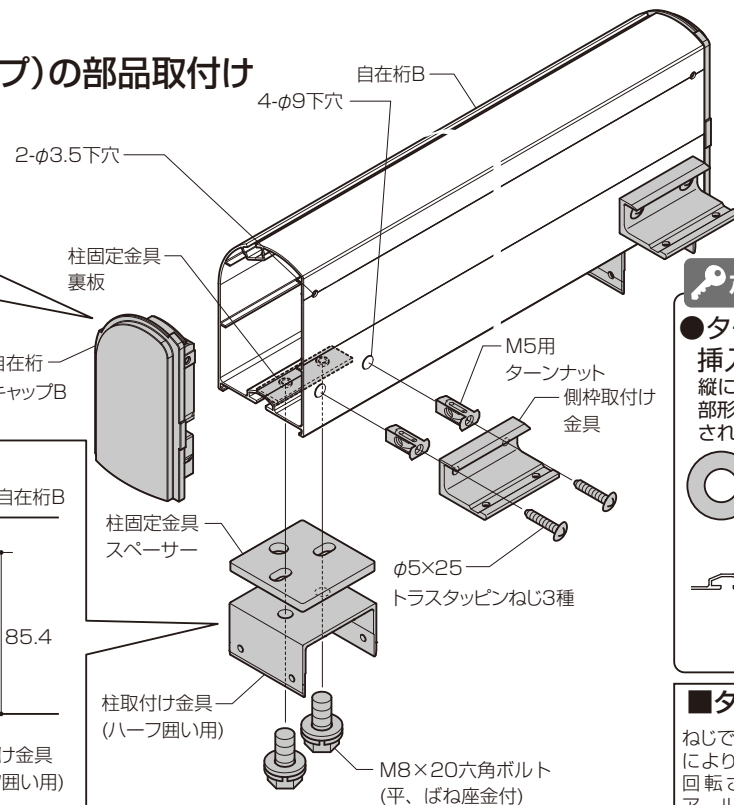
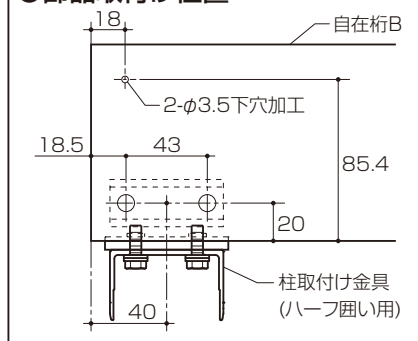
■自在桁

●自在桁B(600タイプ)の部品取付け

●シーリング

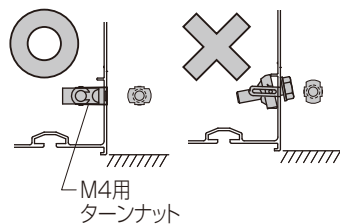


●部品取付け位置



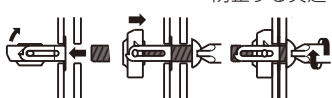
ポイント

●ターンナットは横向きに挿入してください。
縦に使用すると、図のようにナット部形材が干渉し、ボルトが斜めに固定されます。



■ターンナットの使用法

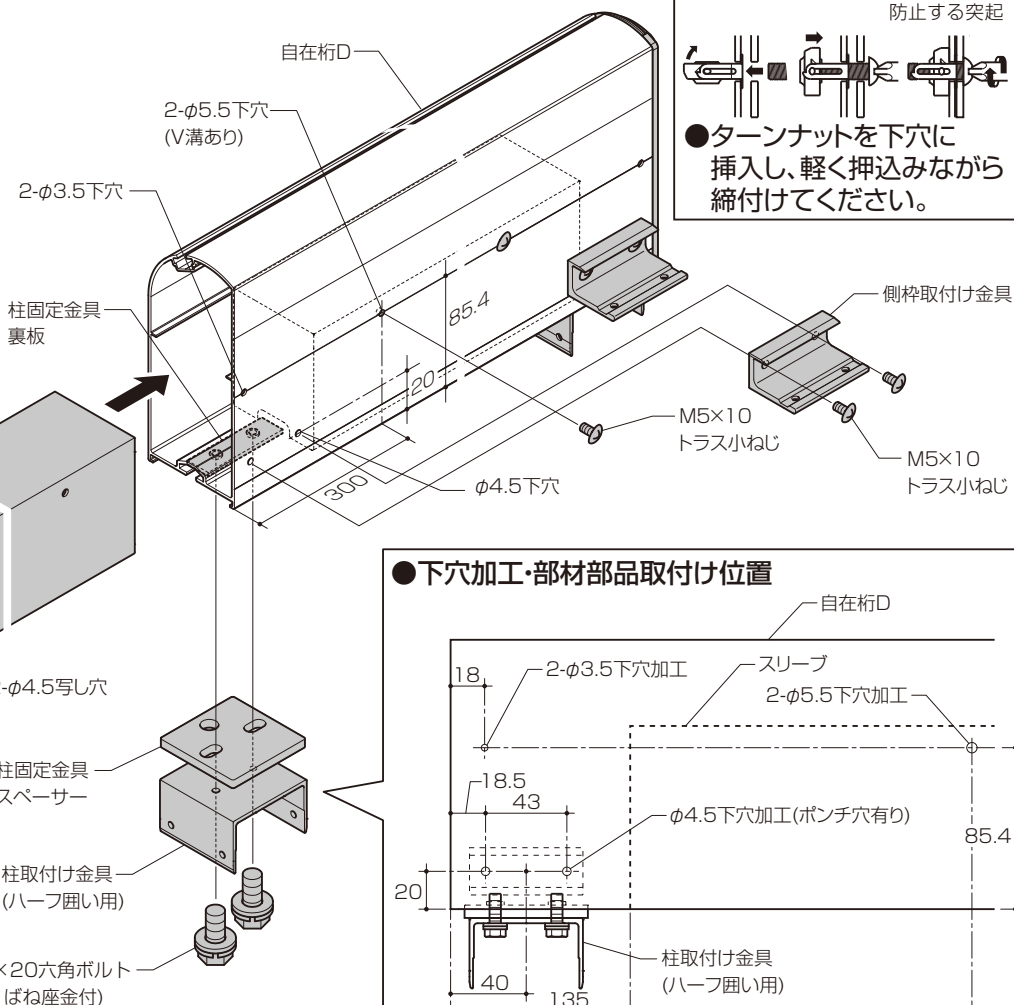
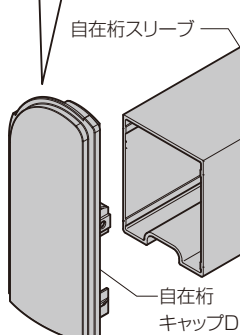
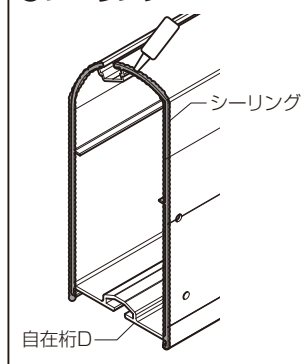
ねじで押すことによりナットを回転させる
アール面



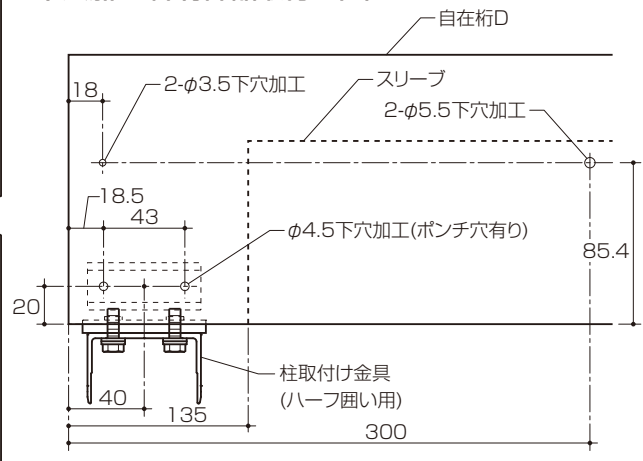
●ターンナットを下穴に挿入し、軽く押込みながら締付けてください。

●自在桁D(1500タイプ)の部品、スリーブの取付け

●シーリング

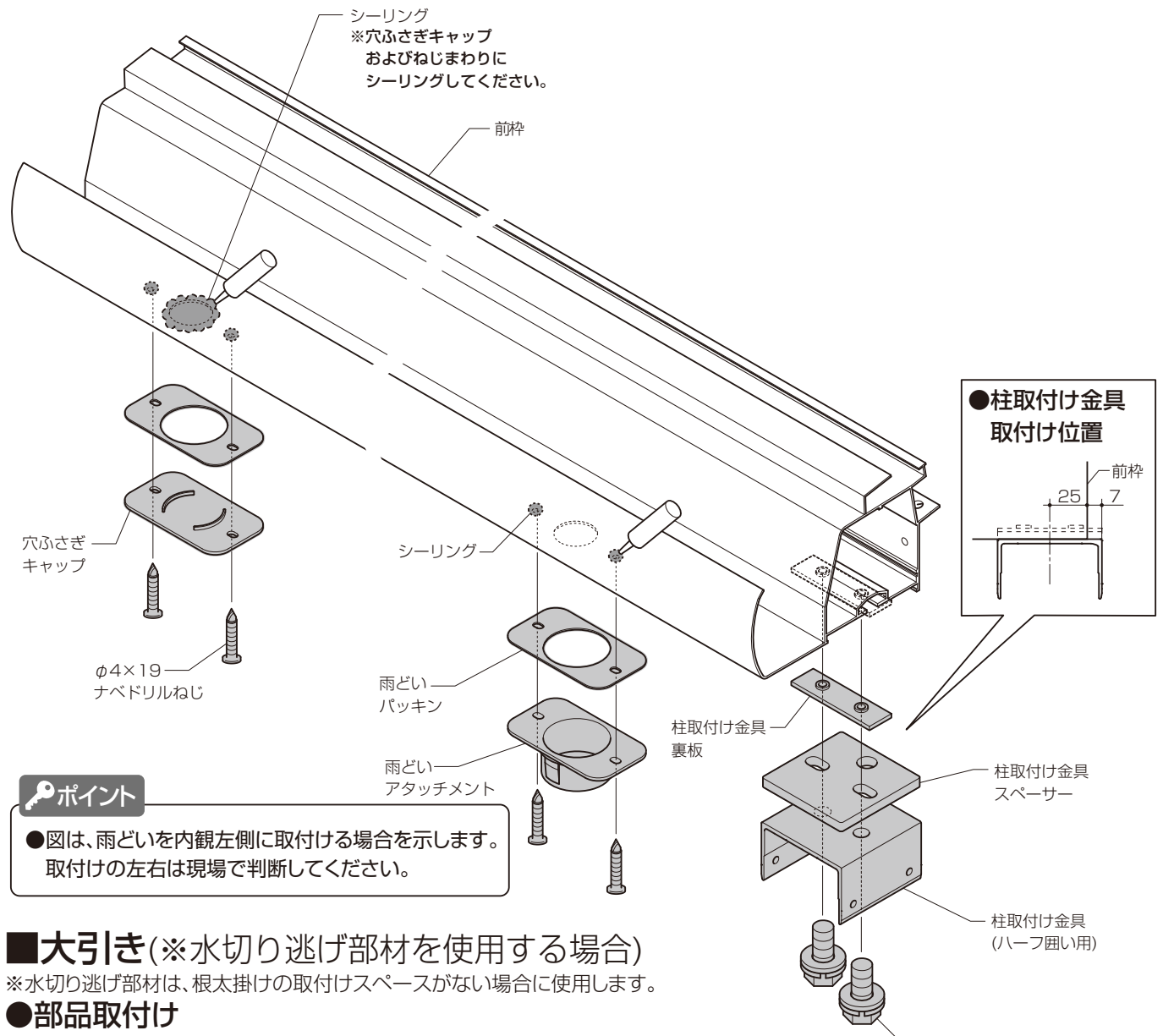


●下穴加工・部材部品取付け位置



■前枠

●部品取付けとシーリング



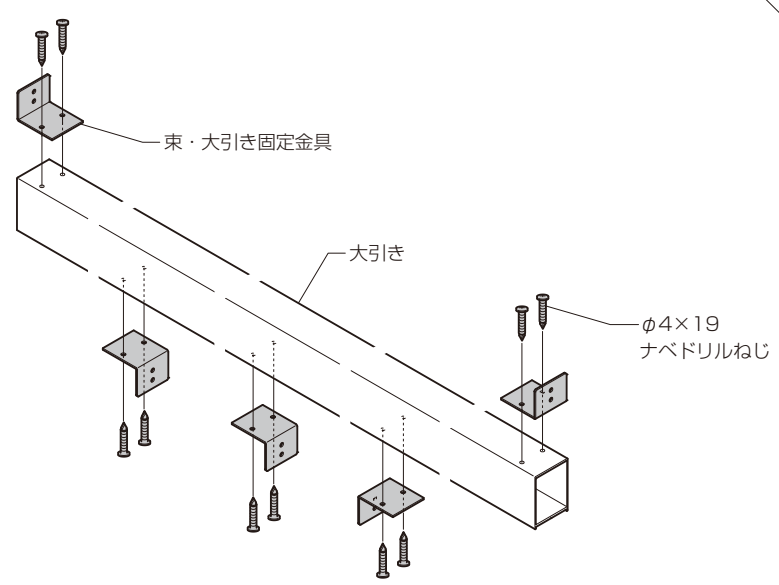
ポイント

- 図は、雨どいを内観左側に取付ける場合を示します。
取付けの左右は現場で判断してください。

■大引き(※水切り逃げ部材を使用する場合)

※水切り逃げ部材は、根太掛けの取付けスペースがない場合に使用します。

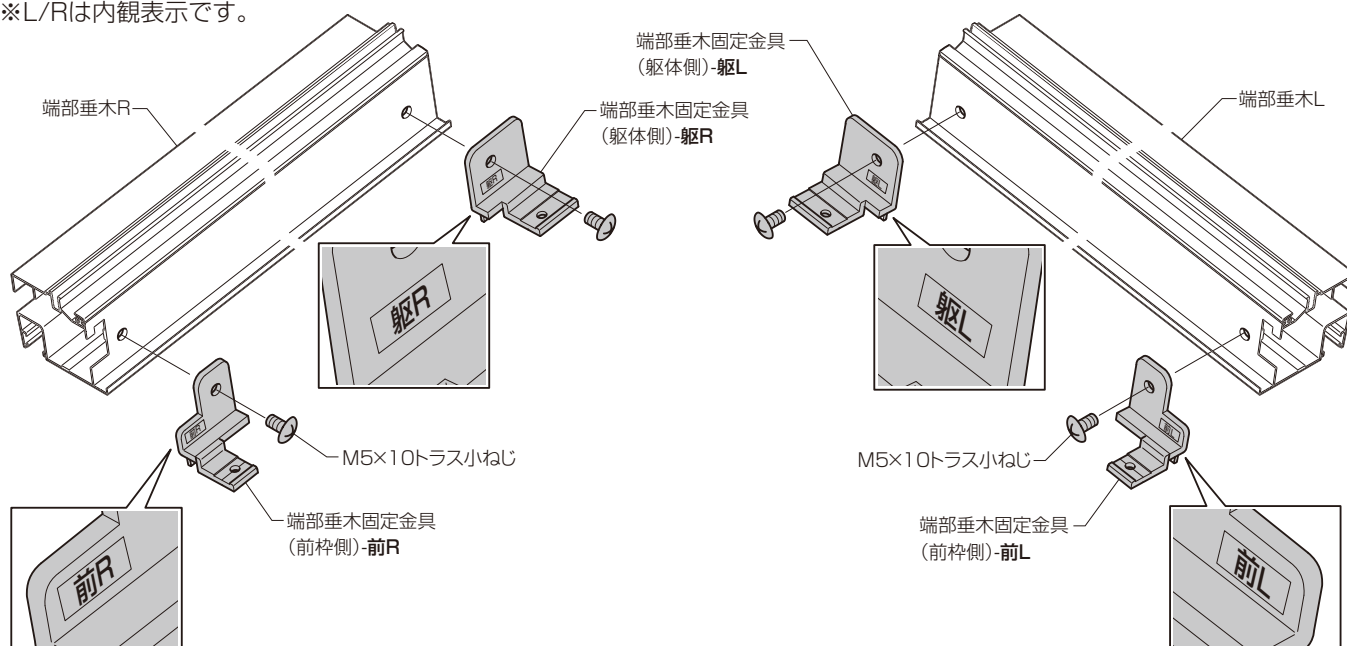
●部品取付け



■端部垂木

●部品取付け

※L/Rは内観表示です。

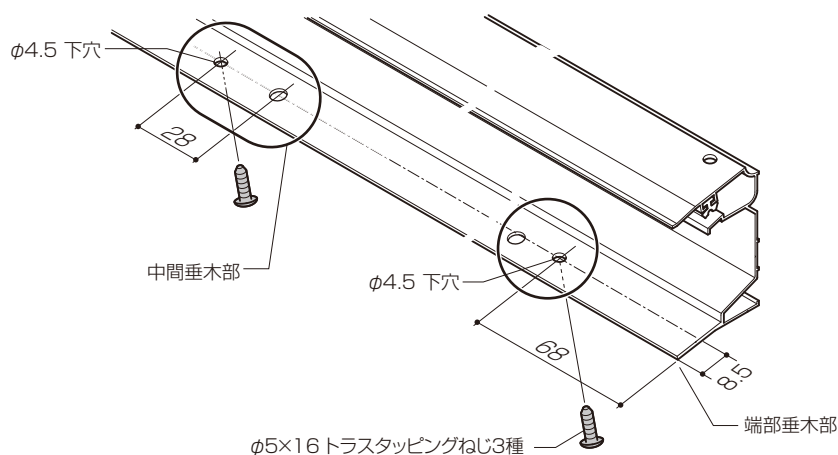


■垂木掛け(※垂木掛け部品を使用する場合)

●部品取付け

※垂木掛けの下に障害物があり、下からねじ止めできない場合に使用してください。

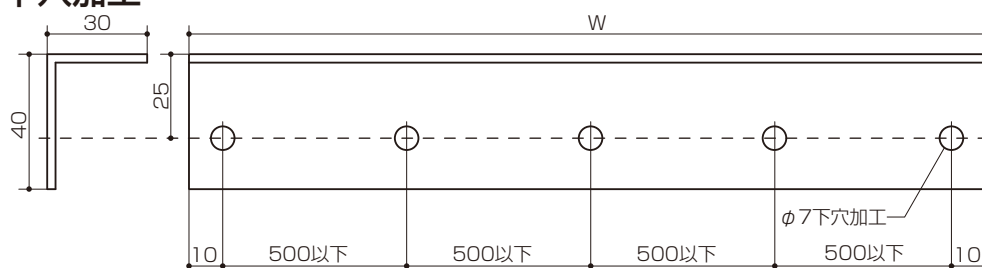
※中間垂木部への取付けは、すでに加工されている穴の左右どちら側でもかまいません。



■Lアングル(※水切り逃げ部材を使用する場合)

※水切り逃げ部材は、根太掛けの取付けスペースがない場合に使用し、サッシのない部分に取付けます。

●下穴加工



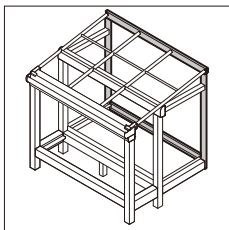
参考

	W(mm)
1.5間	2660
2.0間	3570

取付け

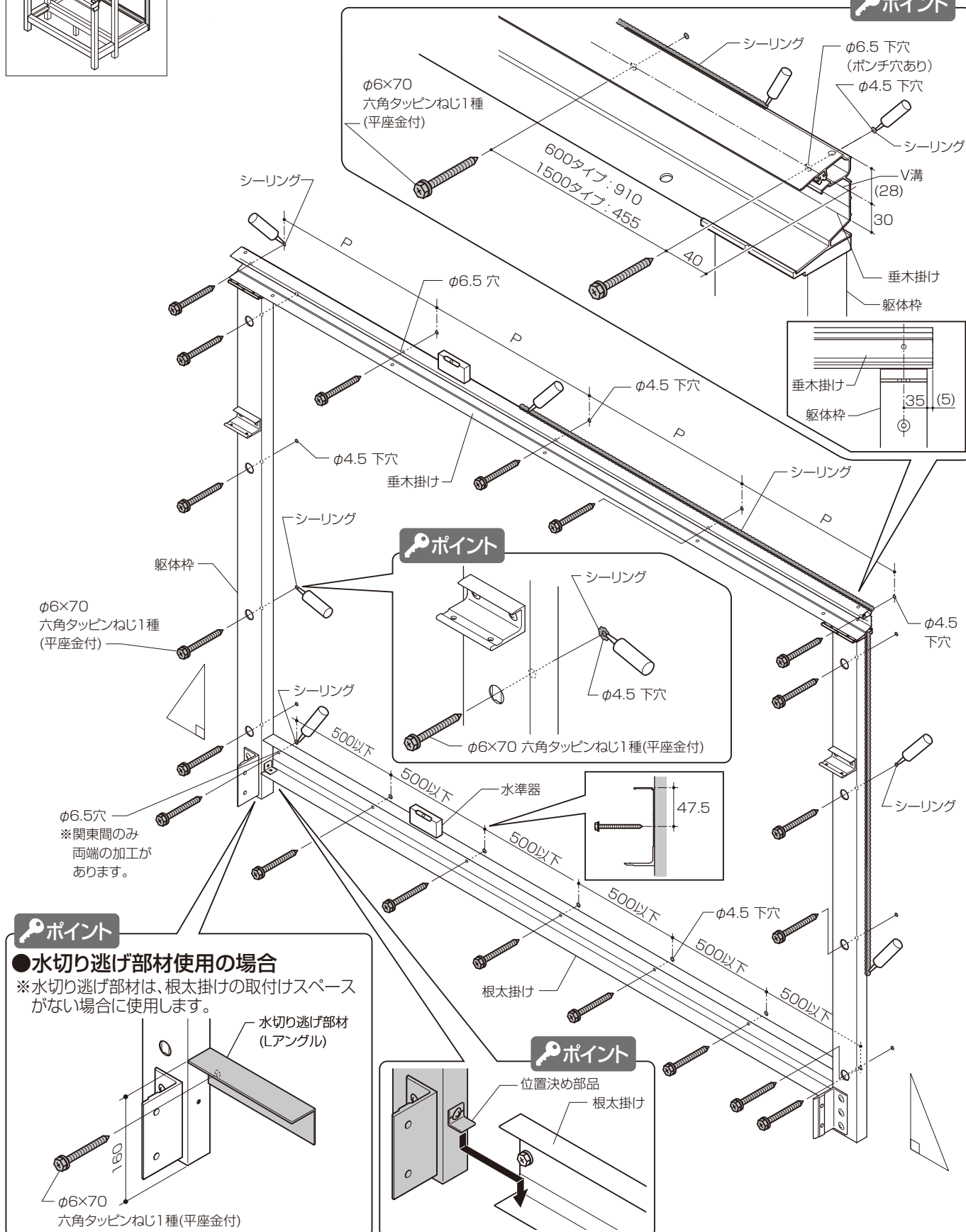
ハーフ囲いタイプ

1【囲い部】根太掛け・躯体枠・垂木掛けの取付け

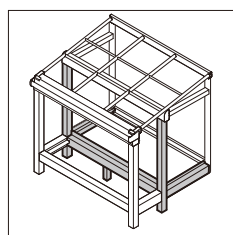


- ※根太掛けが母屋のサッシ下枠と干渉しないように取付けてください。
- ※根太掛けが取付けられない場合は、水切り逃げ部材をご使用ください。
- ※RC構造、金属サイディングへの取付けは、P5を参照してください。

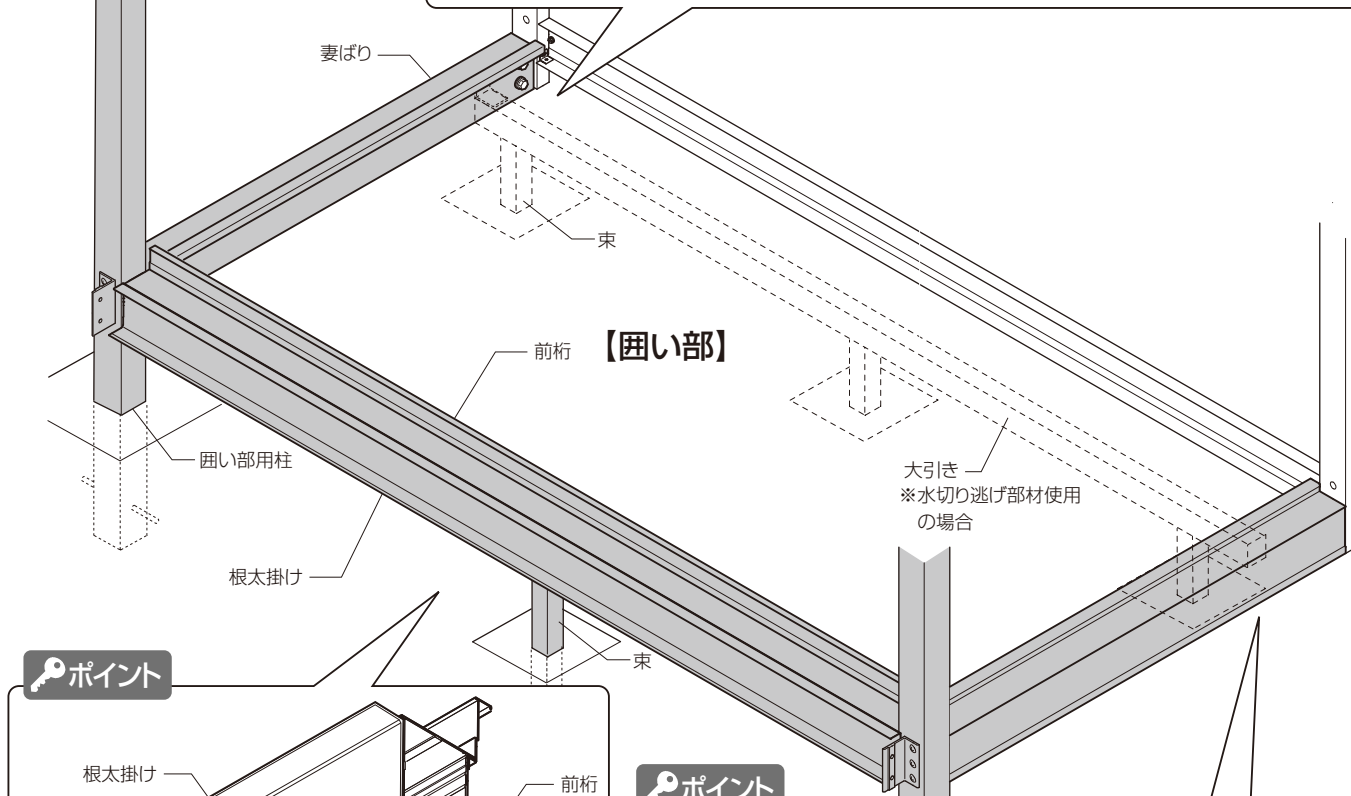
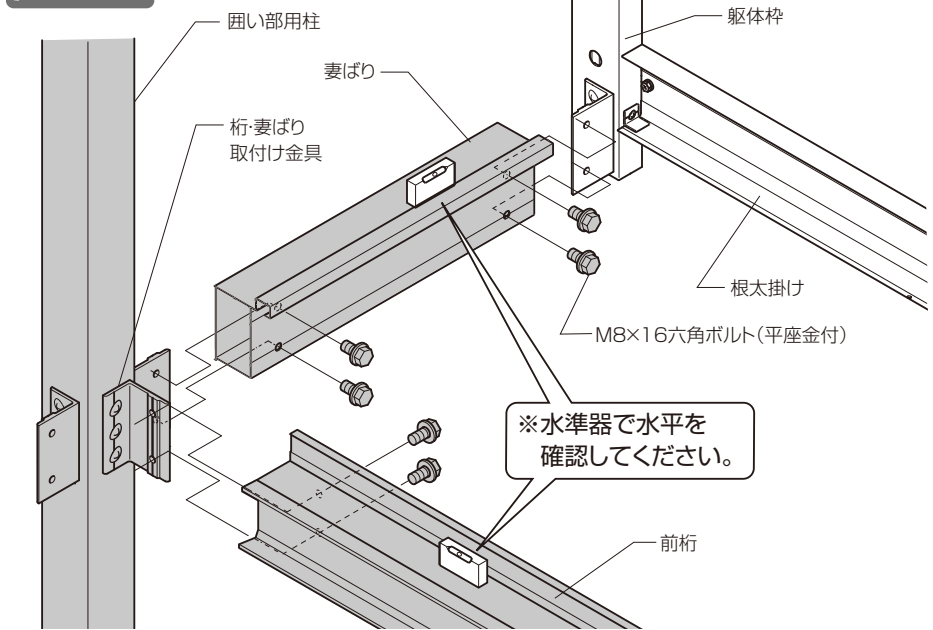
ポイント



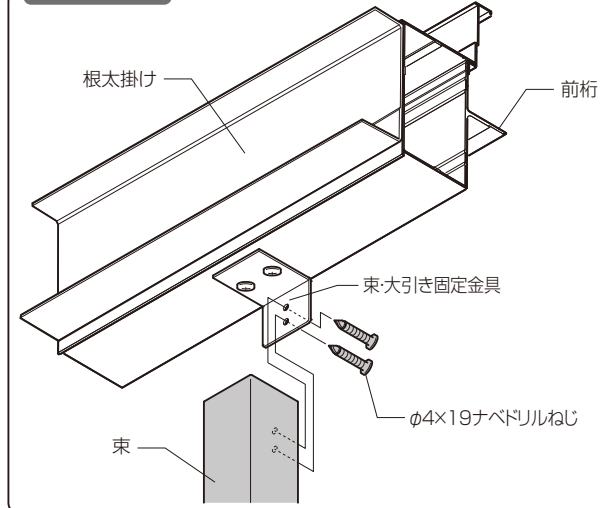
2【囲い部】妻ばり・囲い部用柱・前桁の取付け



ポイント



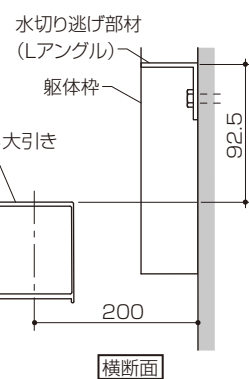
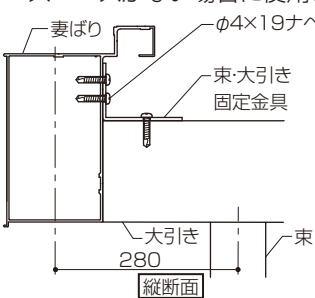
ポイント



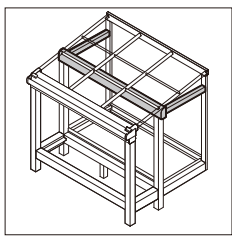
ポイント

●水切り逃げ部材使用の場合

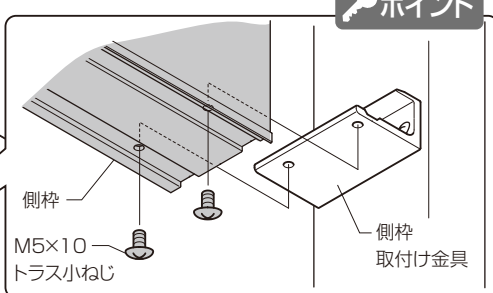
※水切り逃げ部材は、根太掛けの取付けスペースがない場合に使用します。



3【囲い部】自在桁・自在桁アタッチ材・側枠の取付け

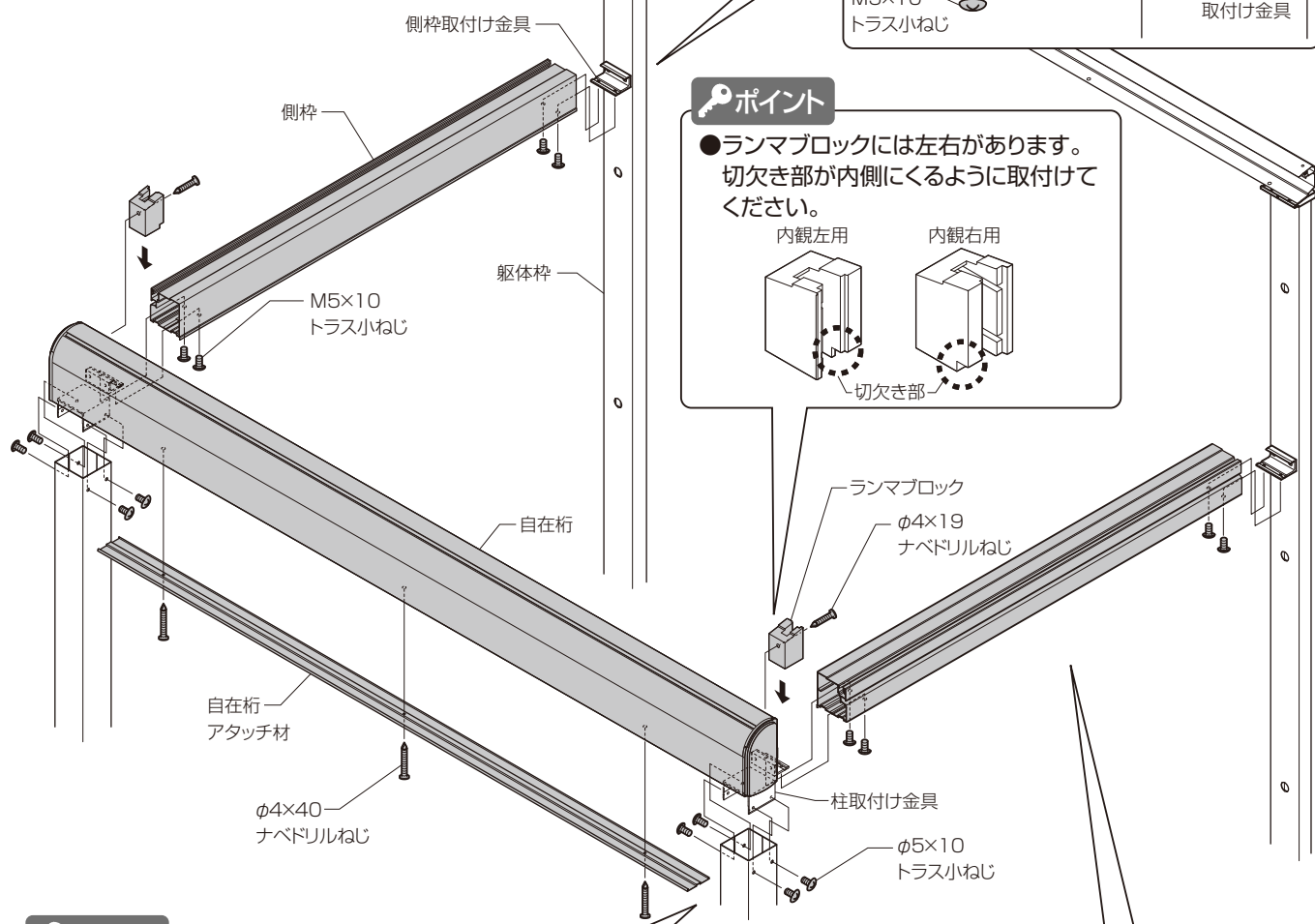
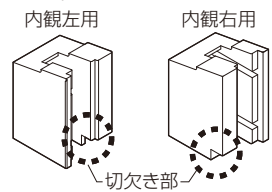


ポイント



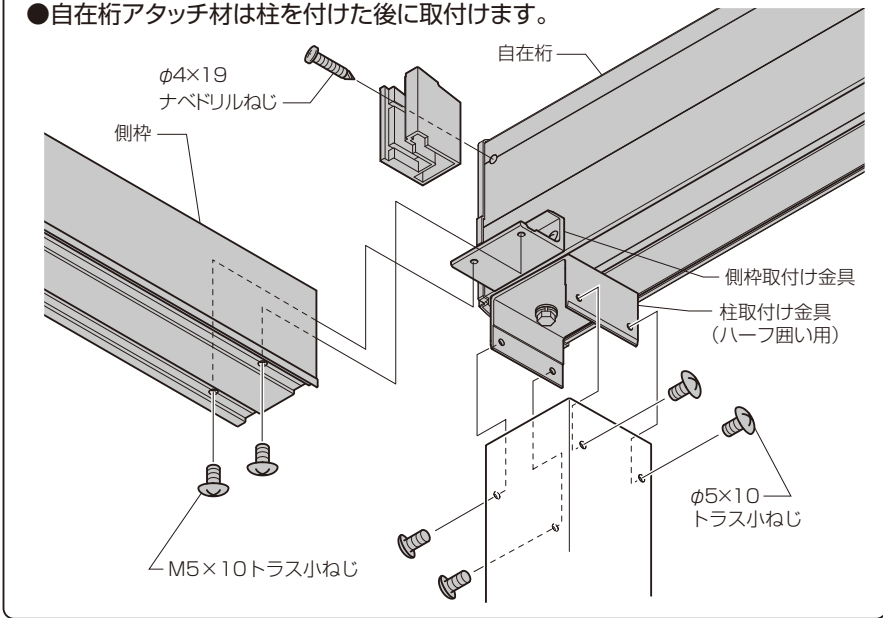
ポイント

●ランマブロックには左右があります。切欠き部が内側にくるように取付けてください。

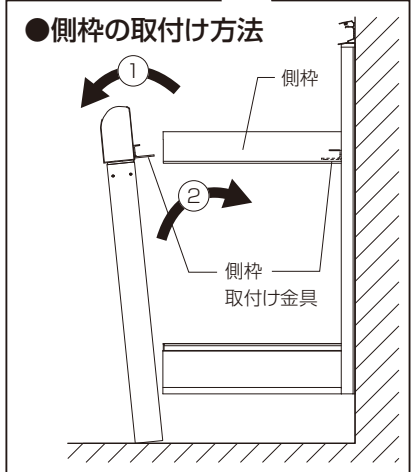


ポイント

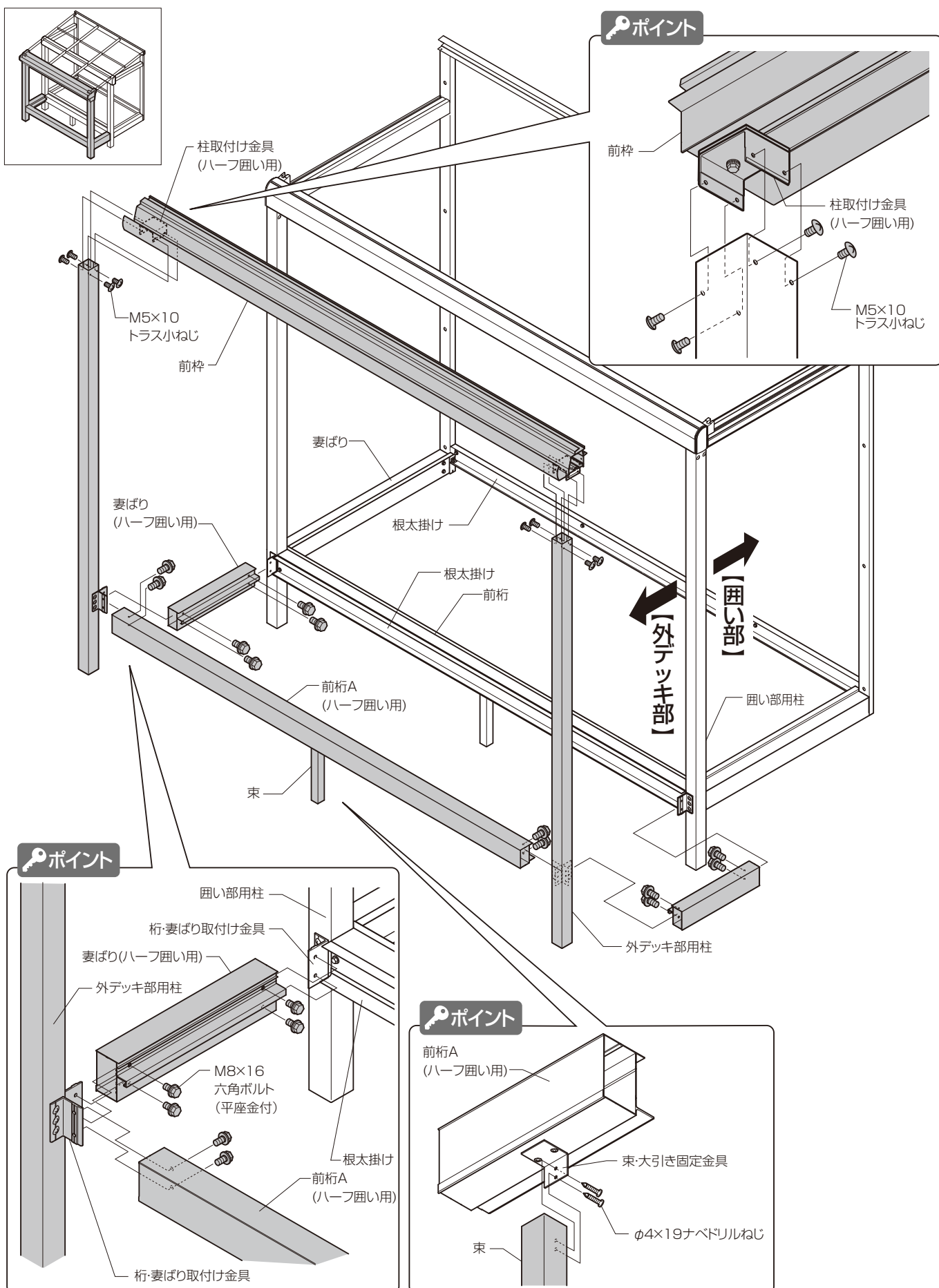
●自在桁アタッチ材は柱を付けた後に取付けます。



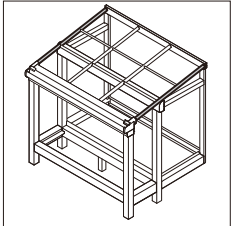
●側枠の取付け方法



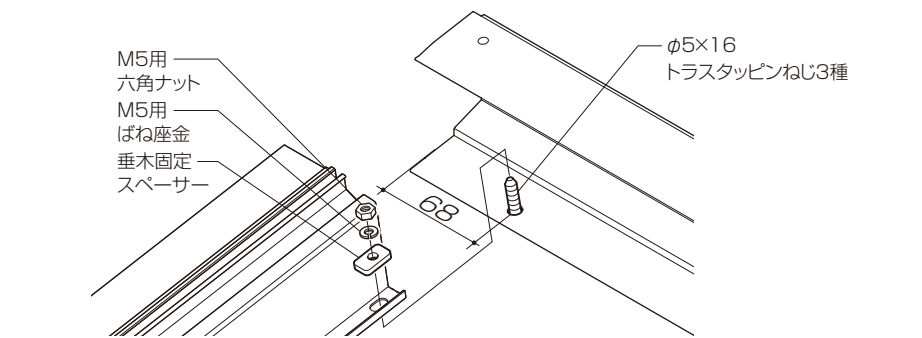
4 【外デッキ部】妻ばり(ハーフ囲い用)・外デッキ部用柱・前桁A(ハーフ囲い用)・前枠の取付け



5 端部垂木の取付け



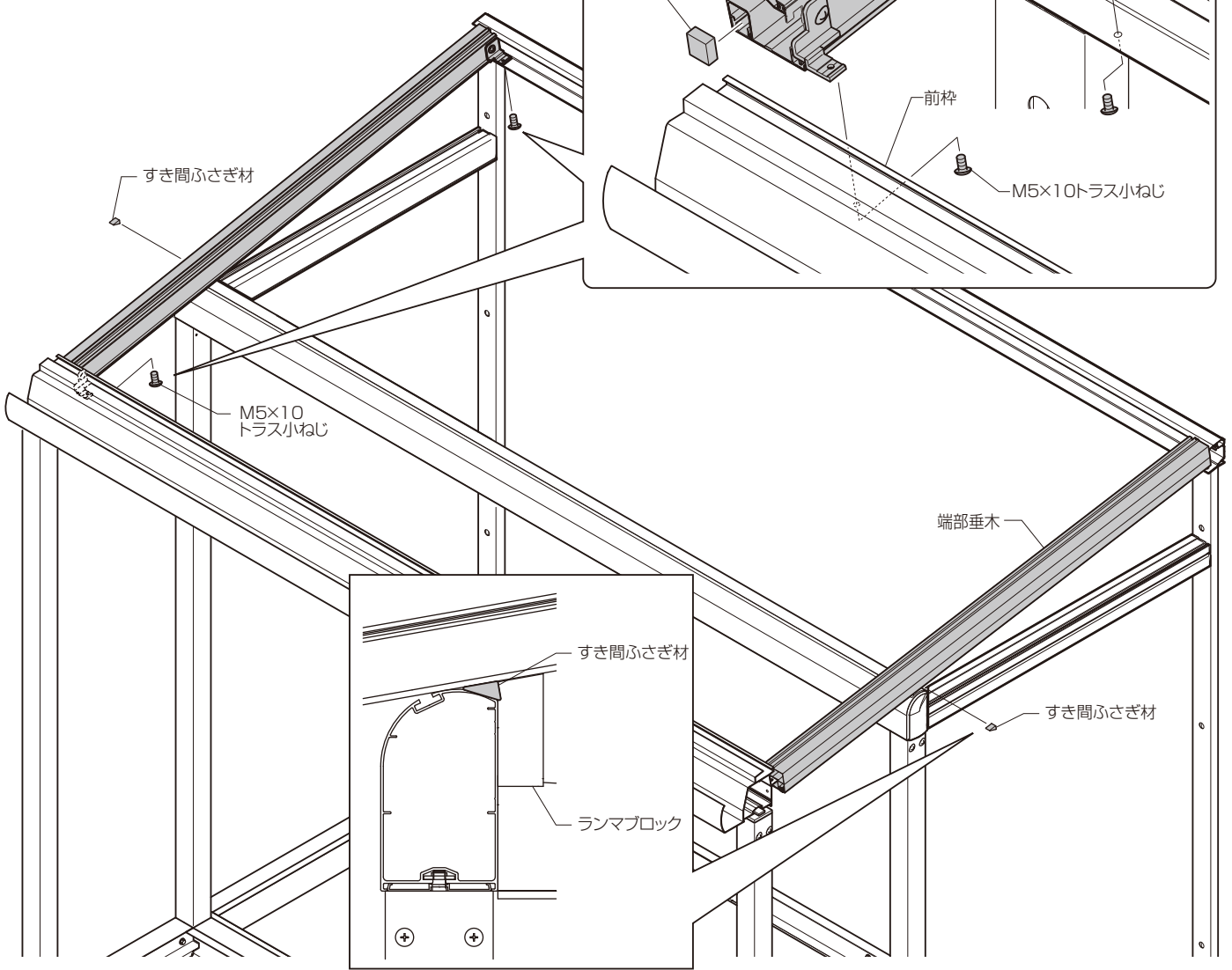
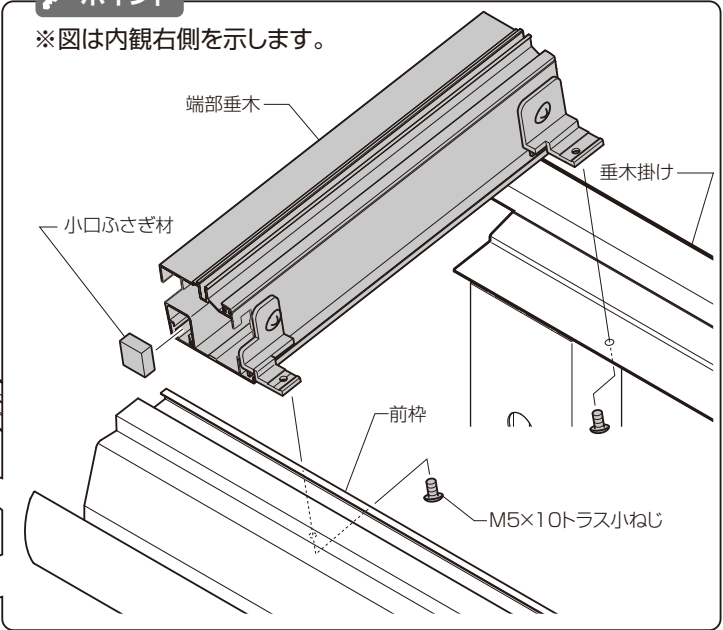
■垂木取付け部品を使用する場合



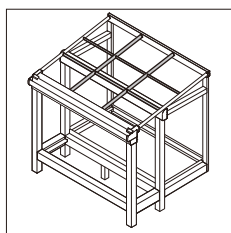
※垂木掛けの下に障害物があり、下からねじ止めできない場合に使用してください。

ポイント

※図は内観右側を示します。

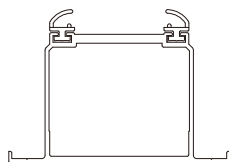


6 中間垂木・野縁・自在桁ふさぎ材の取付け

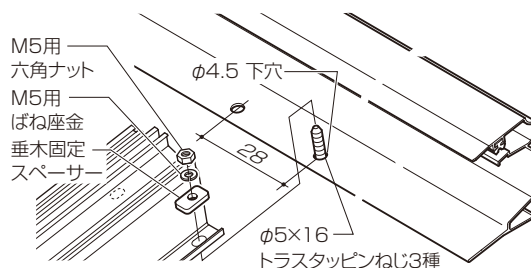


■補強垂木の取付け (1500タイプの場合)

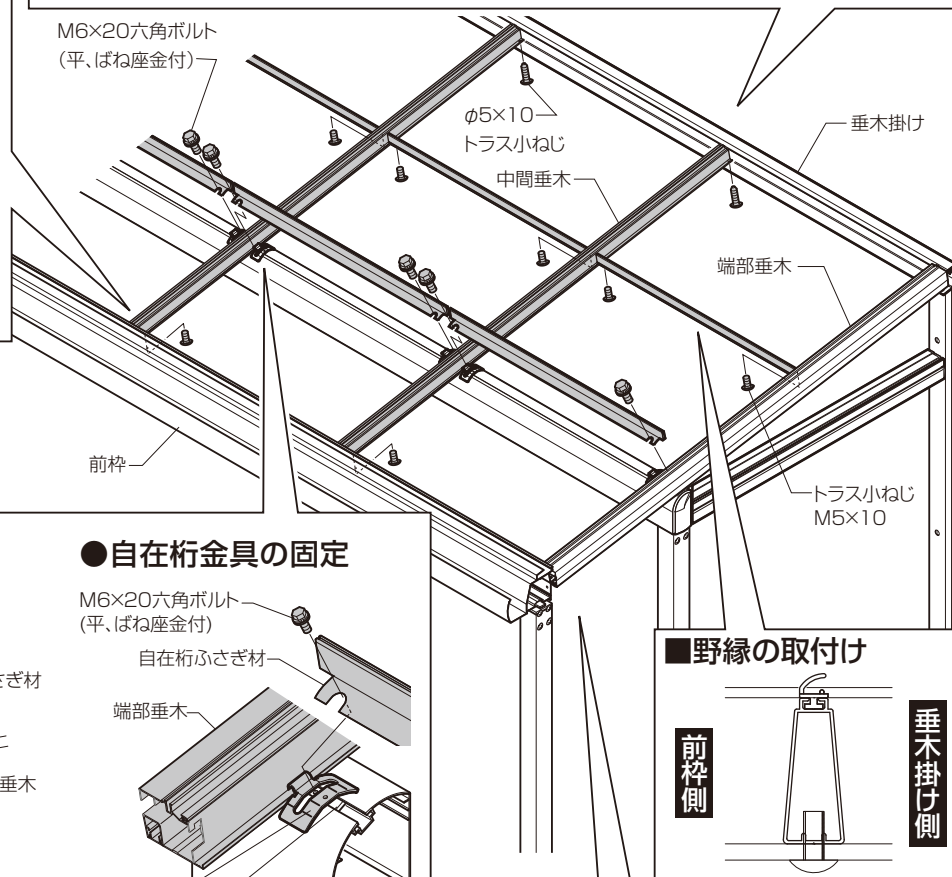
- ※中間垂木と同様に取付けてください。
- ※中間垂木と交互に取付けてください。



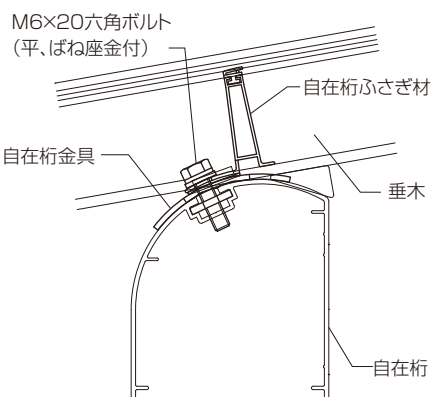
■垂木取付け部品を使用する場合



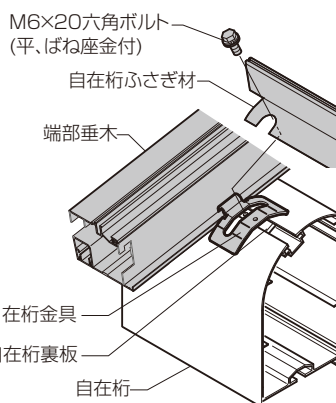
- ※垂木掛けの下に障害物があり、下からねじ止めできない場合に使用してください。
- ※中間垂木の左右どちらの穴でも使用可能です。



■自在桁ふさぎ材の取付け



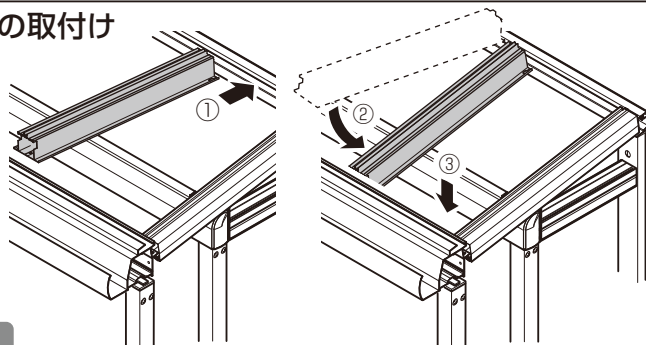
●自在桁金具の固定



■野縁の取付け



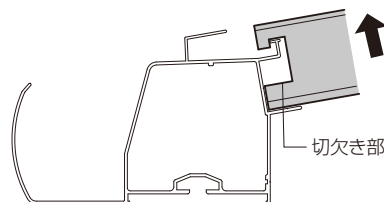
■中間垂木の取付け



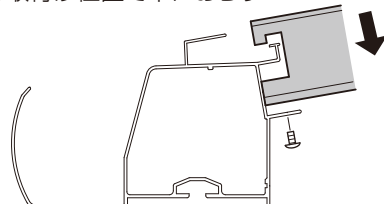
ポイント

- 垂木を横に動かす場合、必ず垂木の前枠側を持ち上げてから動かすようにしてください。
- 取付けの際には垂木の切欠きを前枠にしっかり掛けて取付けてください。

②垂木を上を持ち上げスライド

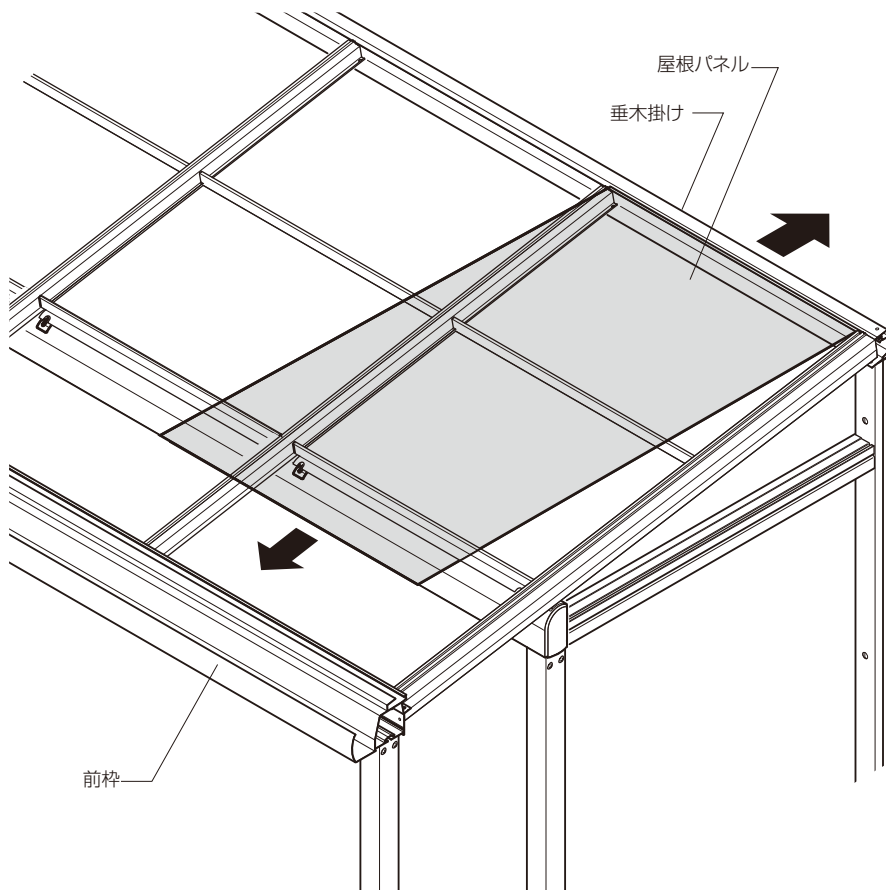
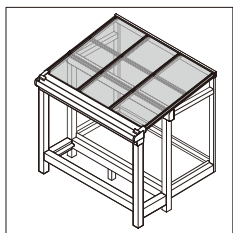


③取付け位置で下におろす

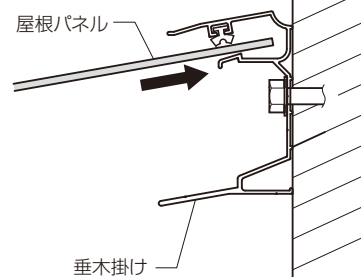


7 屋根パネルの取付け

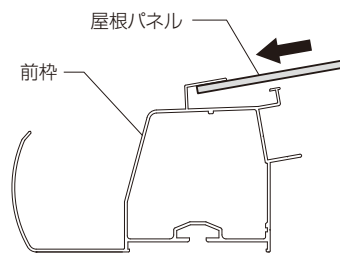
※屋根パネルは表裏を確認して取付けてください。
※取付け作業後、上面の養生シートをはがしてください。



■垂木掛け側

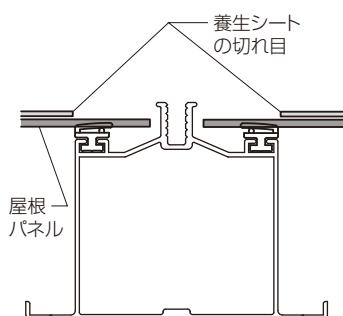
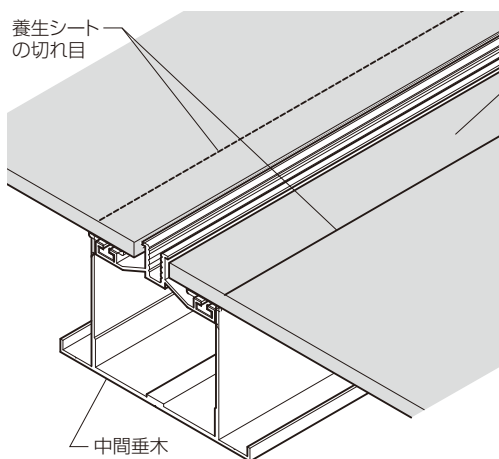


■前枠側

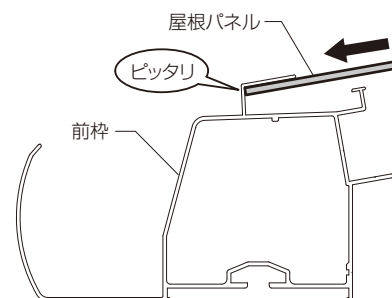


ポイント

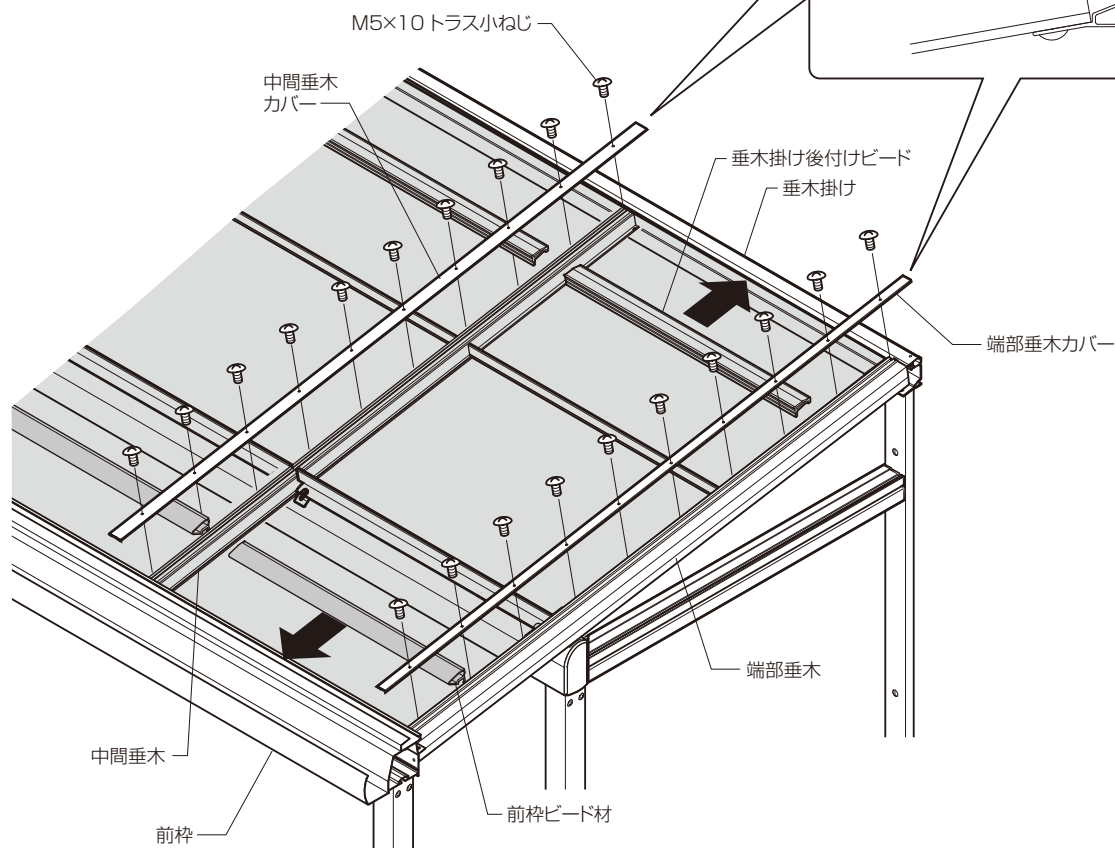
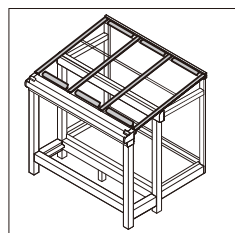
●屋根パネルは左右のみ込み(かかり代)を均等にして取付けてください。



●屋根パネルを必ず前枠に当たるまで引き寄せてください。

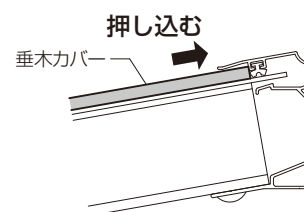


8 垂木カバー・後付けビードの取付け



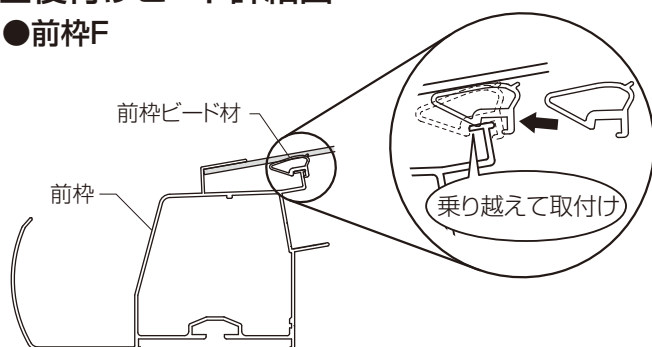
ポイント

- 垂木カバーは垂木掛けにしっかりと押し込んでください。



■ 後付けビード詳細図

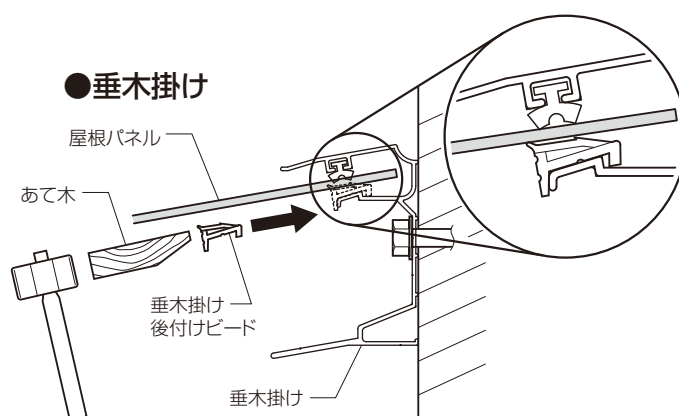
● 前枠F



ポイント

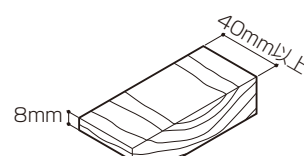
- 前枠フィン部を乗り越えて取付けます。

● 垂木掛け

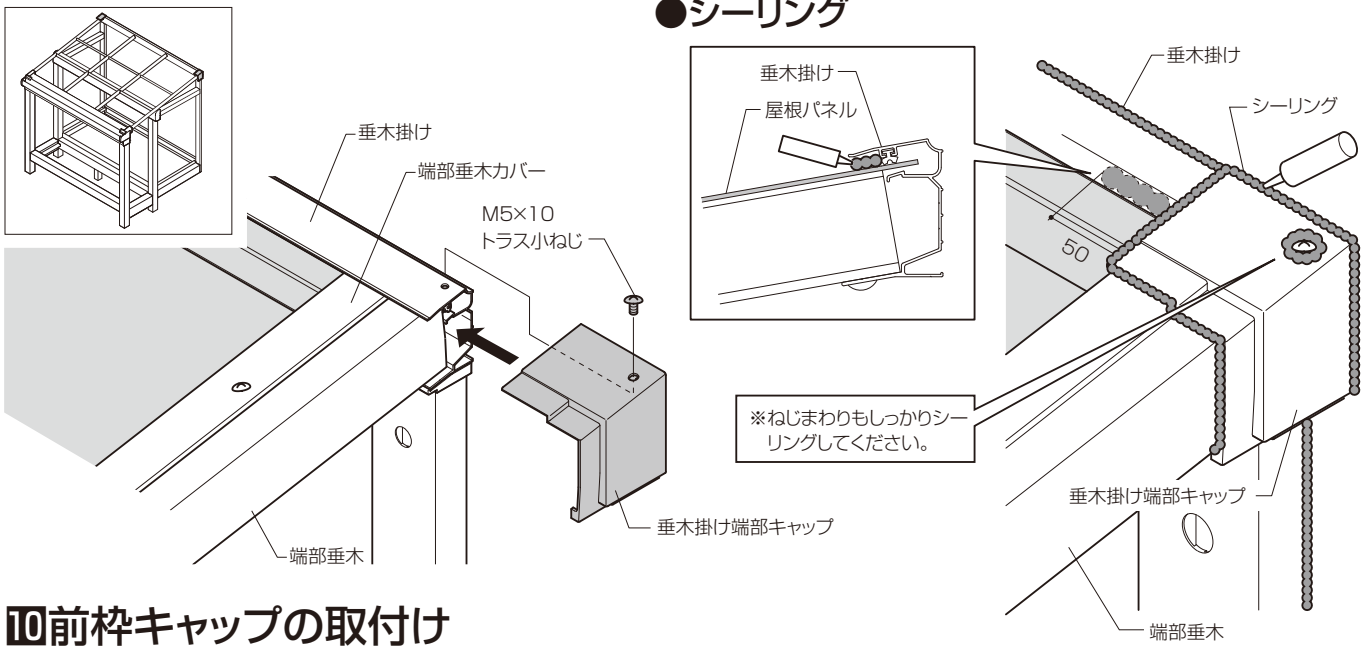


ポイント

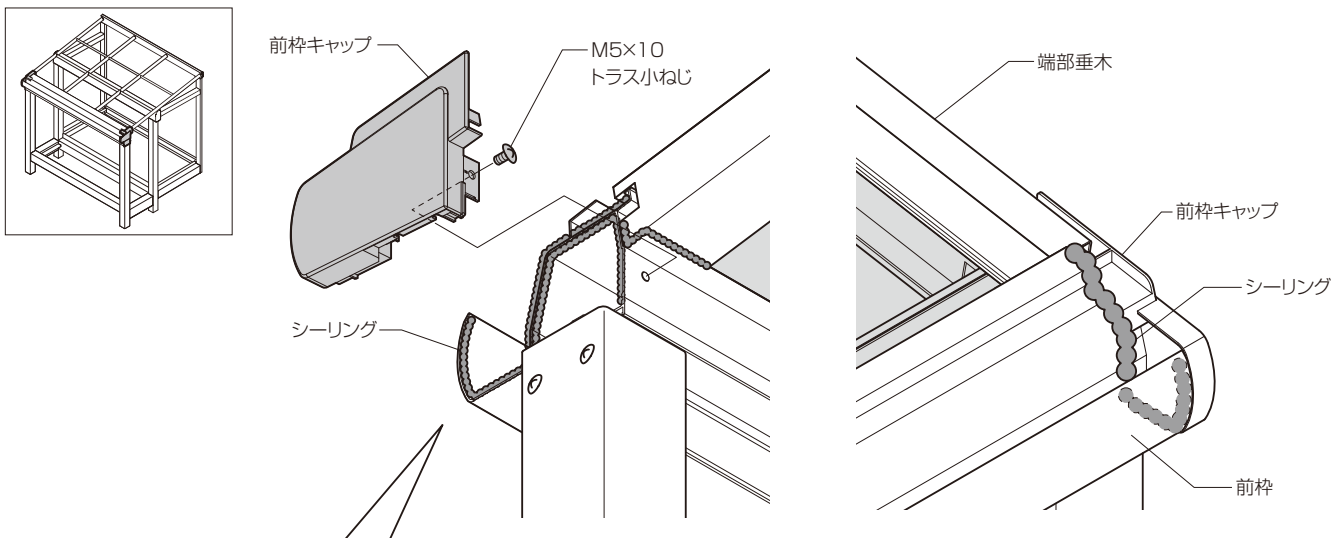
- 垂木掛け後付けビードは図のようなあて木を使用すると、挿入しやすくなります。



9 垂木掛け端部キャップの取付け

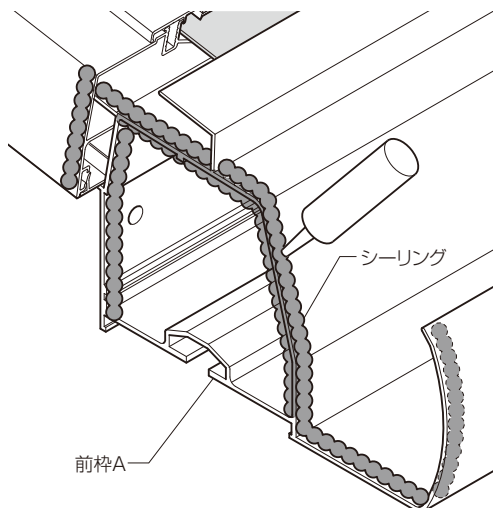


10 前枠キャップの取付け

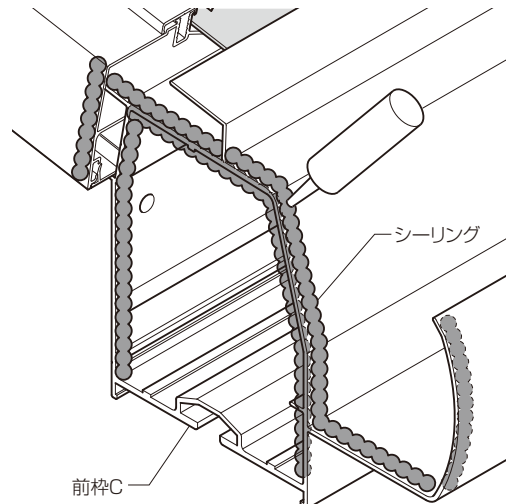


●前枠キャップ取付け前のシーリング

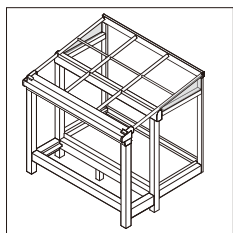
【600タイプ】



【1500タイプ】



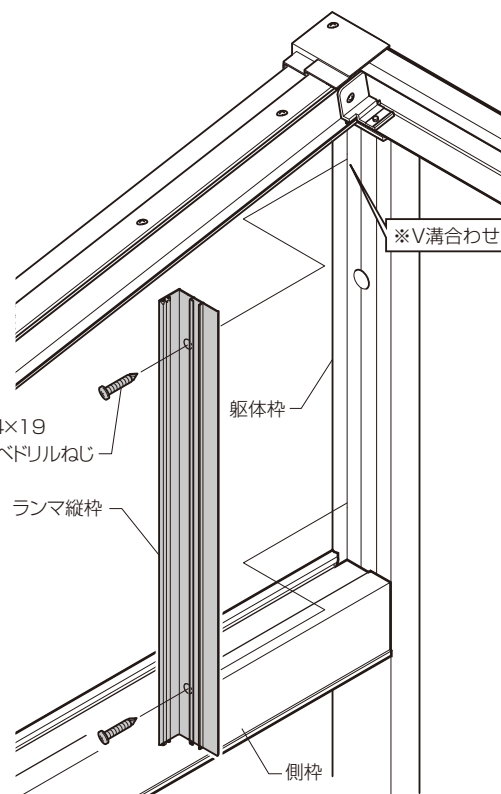
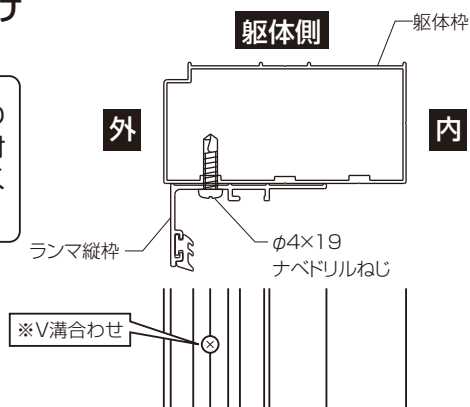
①側面ランマパネルの取付け



①ランマ縦枠の取付け

ポイント

- ランマ縦枠には向きがあります。室内側に押縁が取付けられるように取付けてください。



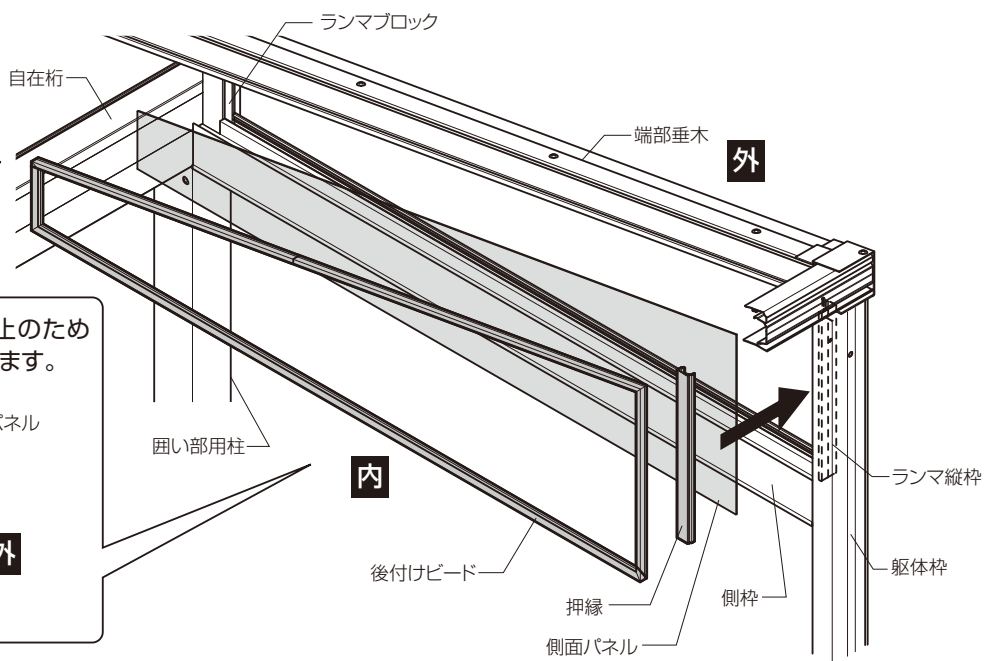
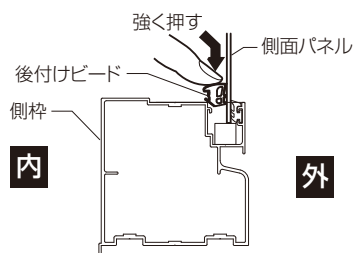
②側面ランマパネルの取付け

ポイント

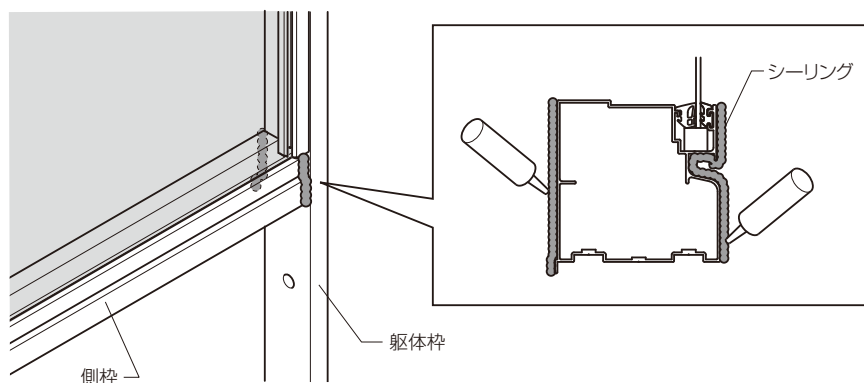
- パネルののみ込み量は、左右均等になる様にしてください。(目安片側10mm)

ポイント

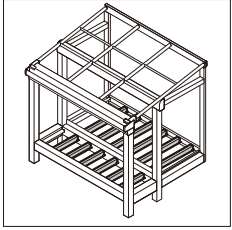
- 側面パネルの抜け、ガタつき防止のため後付ビードの挿入は固くなっています。



③側枠部のシーリング

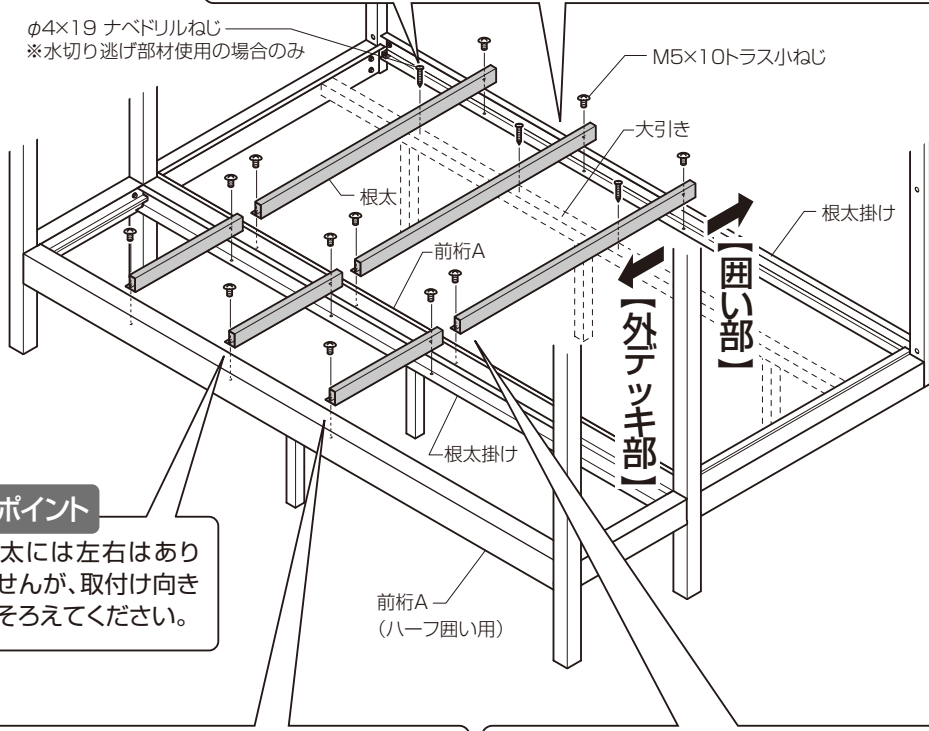
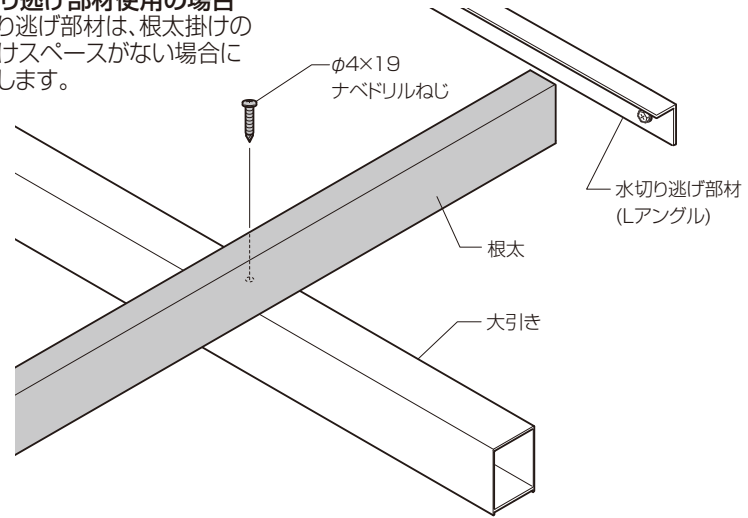


12 根太の取付け



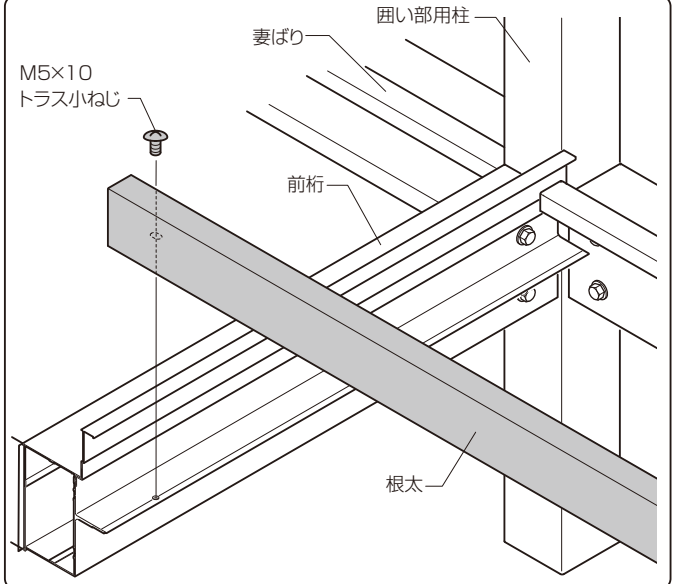
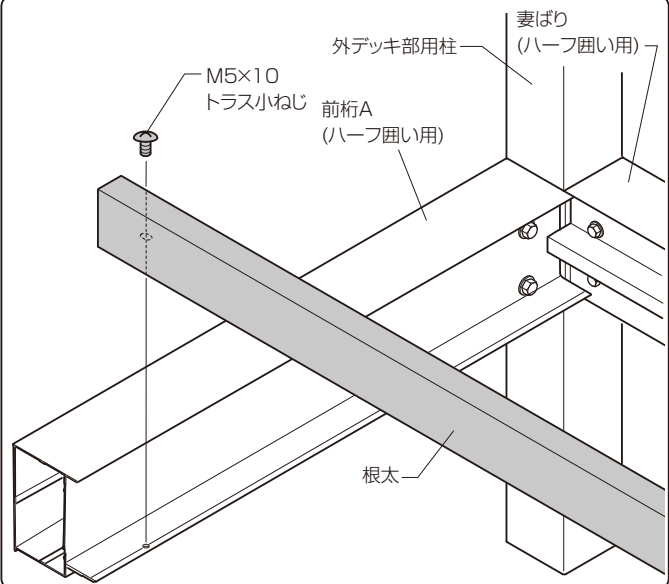
ポイント

- 水切り逃げ部材使用の場合
※水切り逃げ部材は、根太掛けの取付けスペースがない場合に使用します。

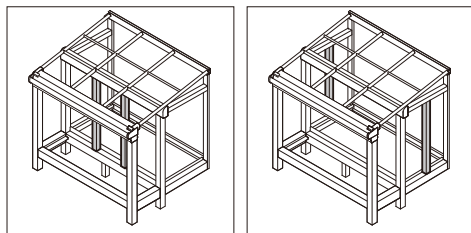


ポイント

- 根太には左右はありませんが、取付け向きをそろえてください。

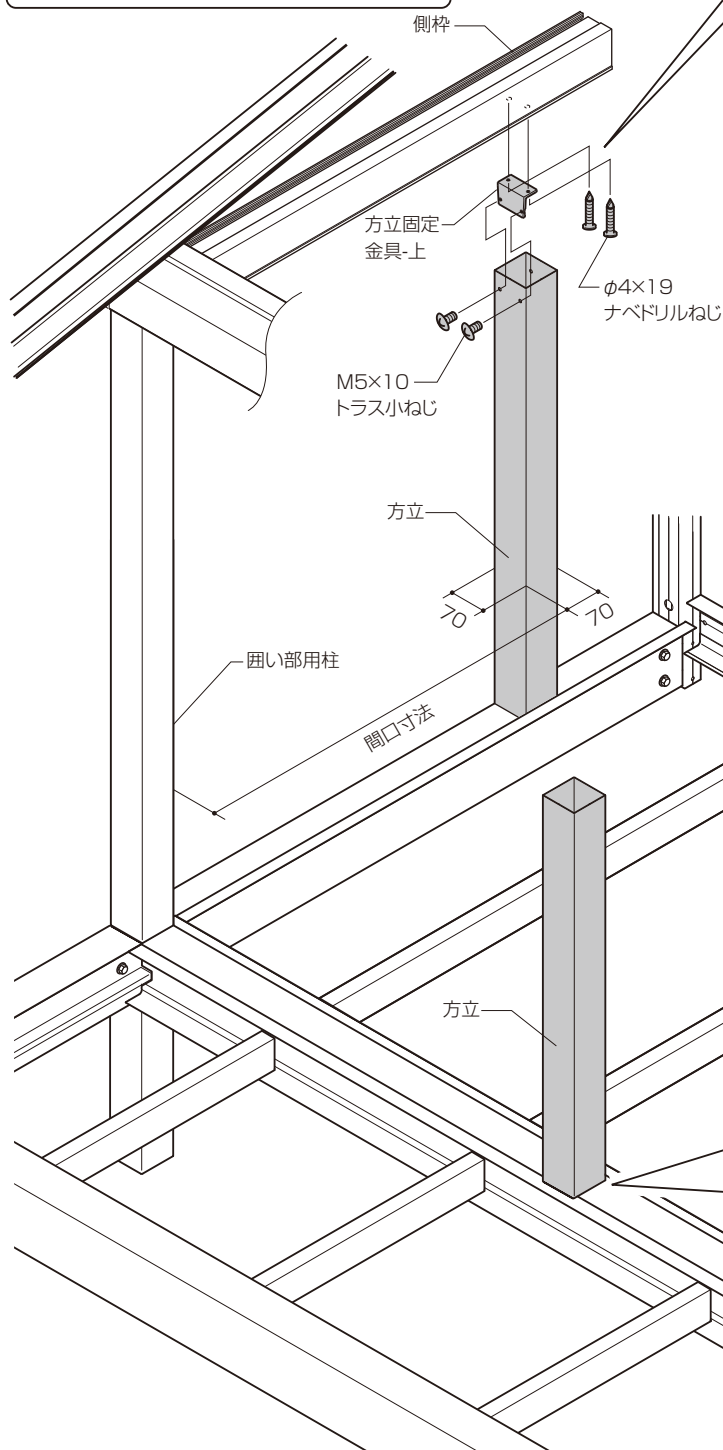
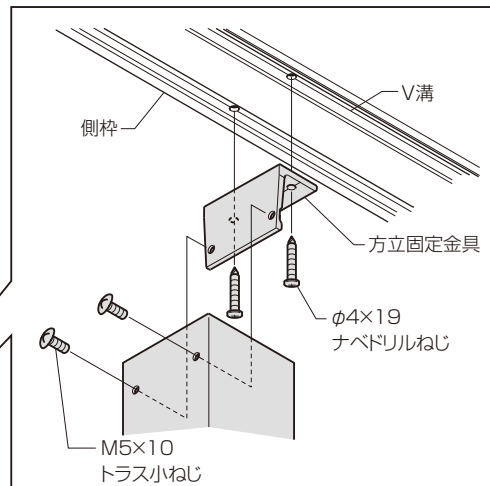


13 方立の取付け(開口部を連窓する場合)

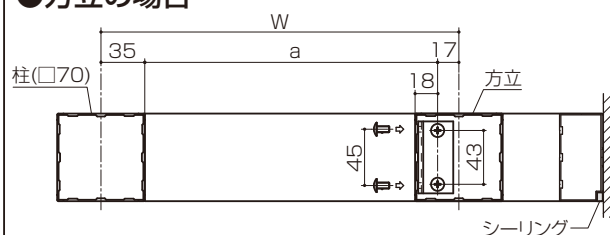


ポイント

- デッキボードを取付ける前に方立を取付けてください。



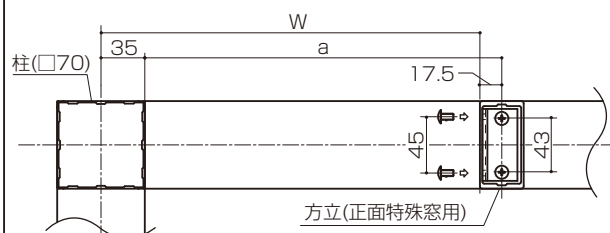
●方立の場合



	間口	
W寸法	0.5間(910)	1.0間(1820)
a寸法	858	1768

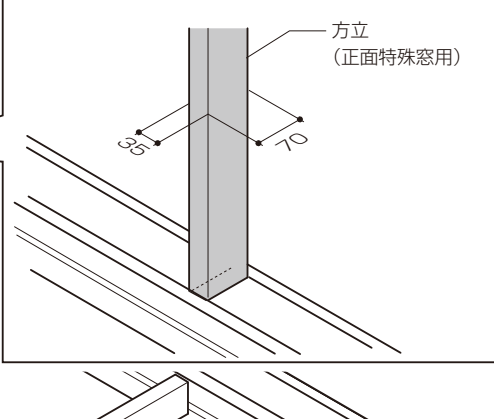
	出幅		
W寸法	1尺	2尺	3尺
a寸法	233	533	833

●方立(0.25間/500 縦すべり正面特殊窓用)の場合



	間口
W寸法	0.25間(455)
a寸法	437.5
W寸法	500
a寸法	482.5

●方立(正面特殊窓用)の場合



14 開口部の取付け



開口部は『テラス囲い(開口部)取付け説明書』
(MAN-311/M956)を参照してください。

15 デッキボードの取付け

ポイント

- スターター用デッキが囲い部と外デッキで違います。

囲い部



外デッキ部

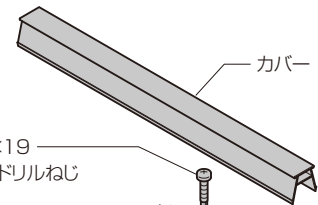


前桁A
(ハーフ囲い用)

妻ばり
(ハーフ囲い用)

ポイント

- デッキ材は妻ばりとすべての根太に指定のねじで取付けてください。



φ4×19
ナベドリルねじ

V溝

ポイント

- デッキボードの向きに注意して、1枚目はスターター用デッキ材を前桁側に押しつけて取付けてください。

※スターター用デッキ材の形状は3種類あります。

スターター用デッキ材
(ハーフ・オープン用)

ピッタリ

スターター用
デッキ材

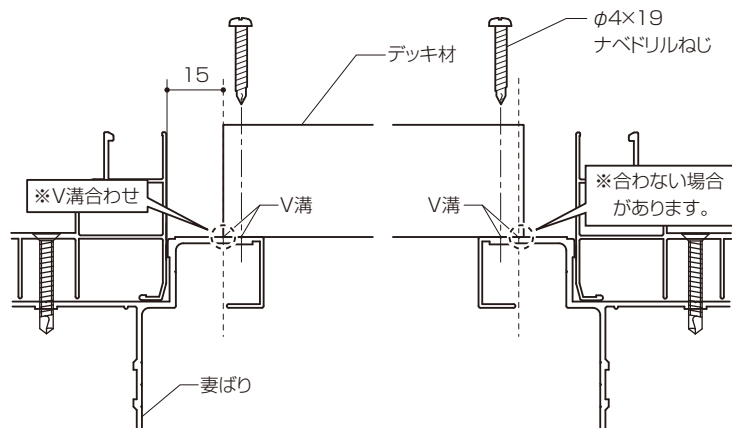
← 押し付ける

前桁

根太掛け

ポイント

- デッキボードは、左右どちらかの妻ばりのV溝に合わせて取付けてください。
- デッキボードの長さには誤差があるため、片側はV溝に合わない場合があります。



※V溝合わせ

V溝

V溝

※合わない場合があります。

15

φ4×19
ナベドリルねじ

デッキ材

妻ばり

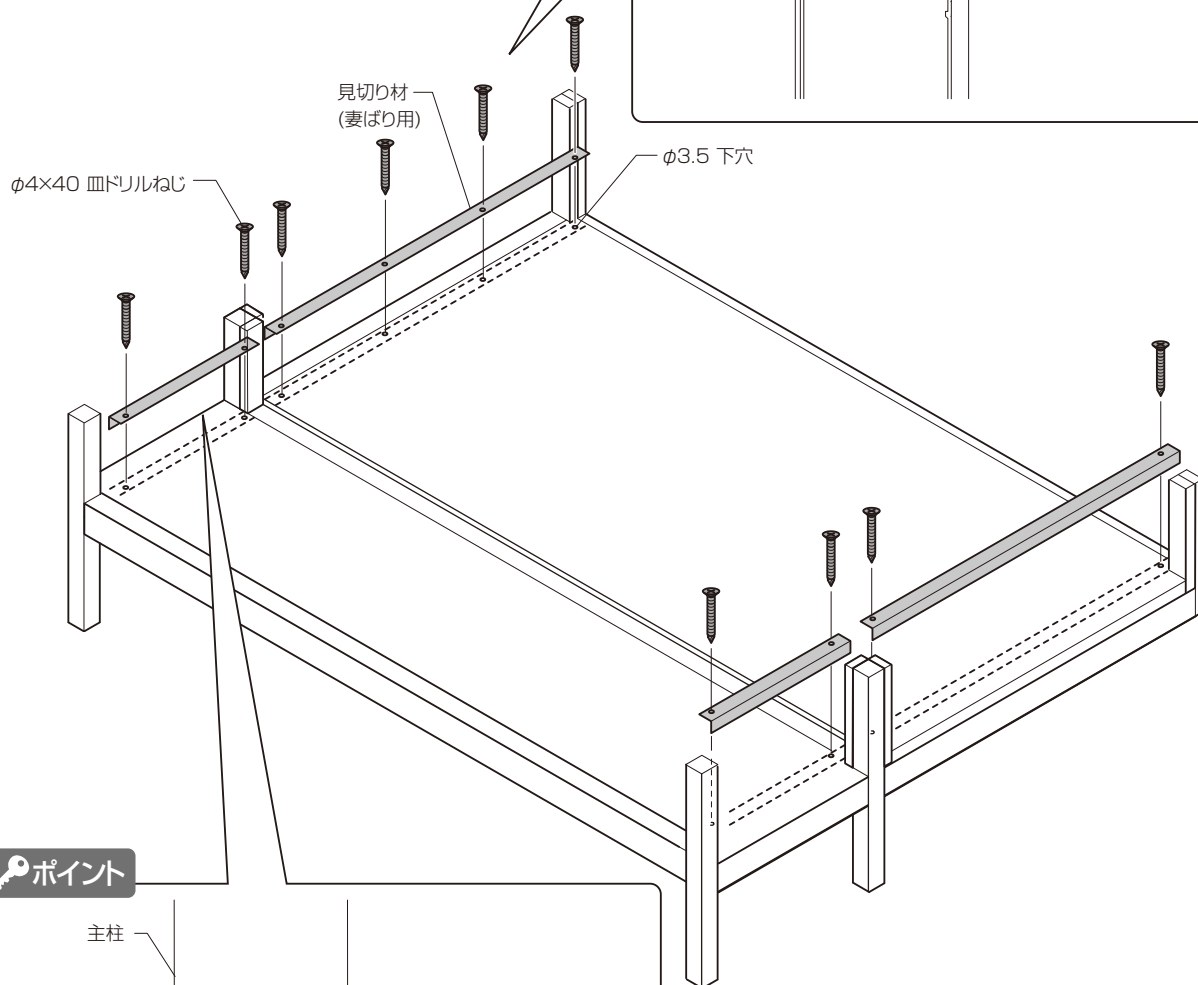
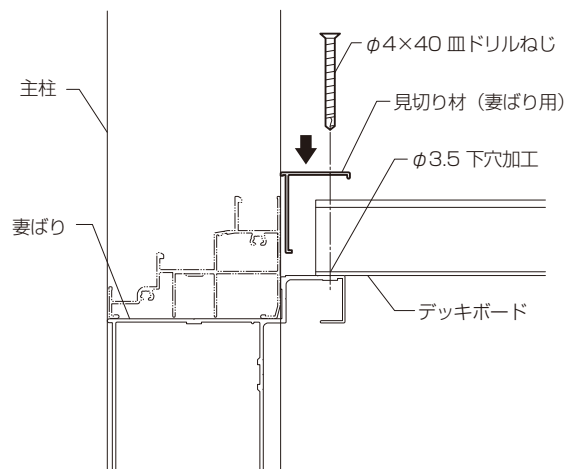
16 見切り材の取付け

※妻ばりと開口部のすき間に見切り材を落とし込んでください。

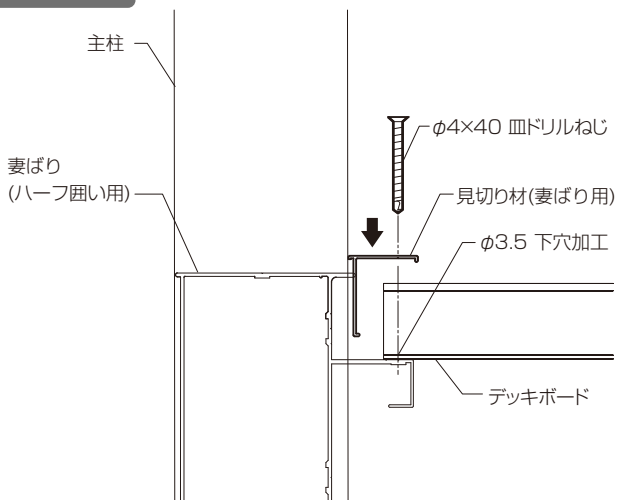
ポイント

- デッキ材が割れるおそれがありますので、見切り材取付け用の合わせ下穴($\phi 3.5$)をあけてから取付けてください。

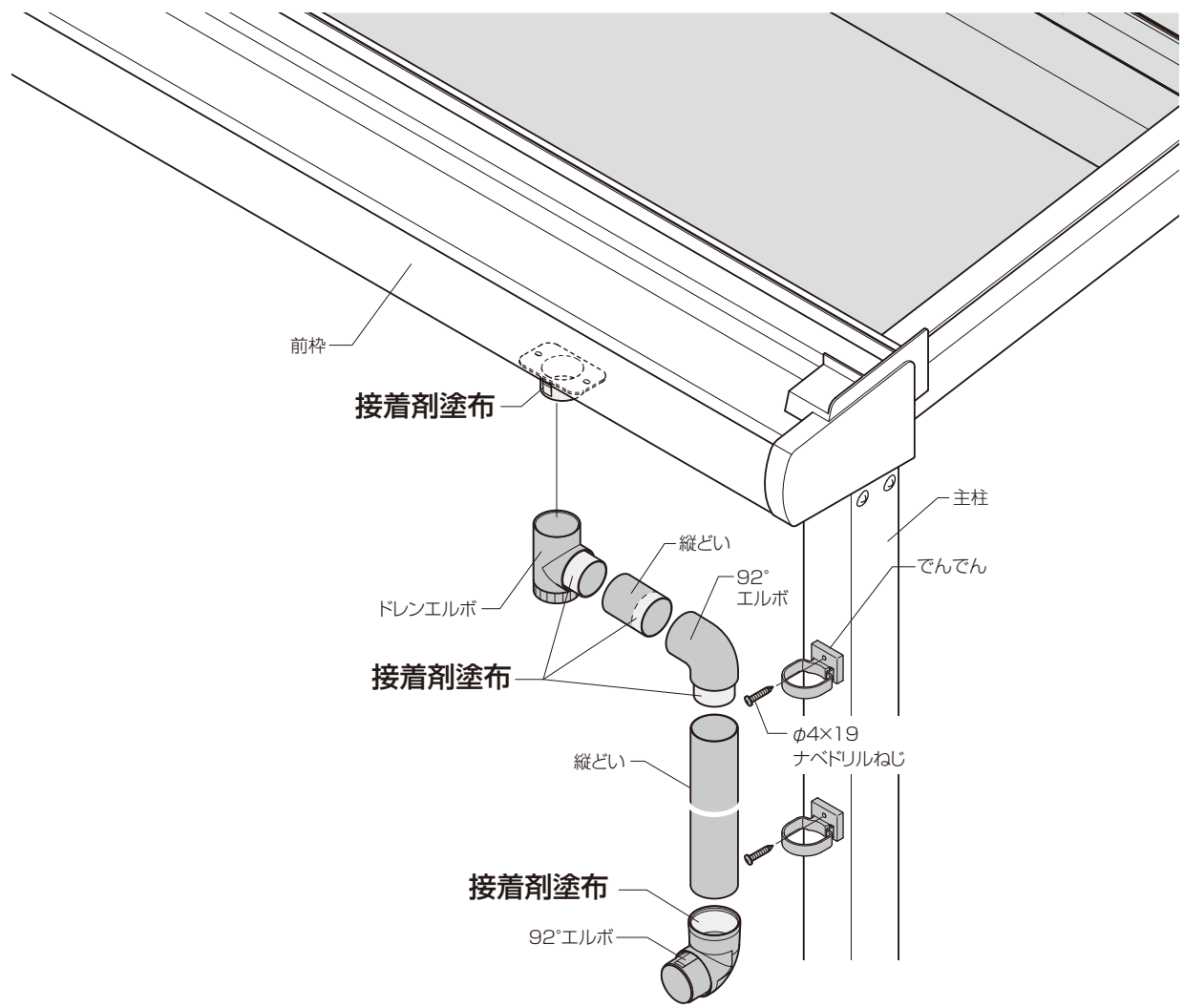
ポイント



ポイント



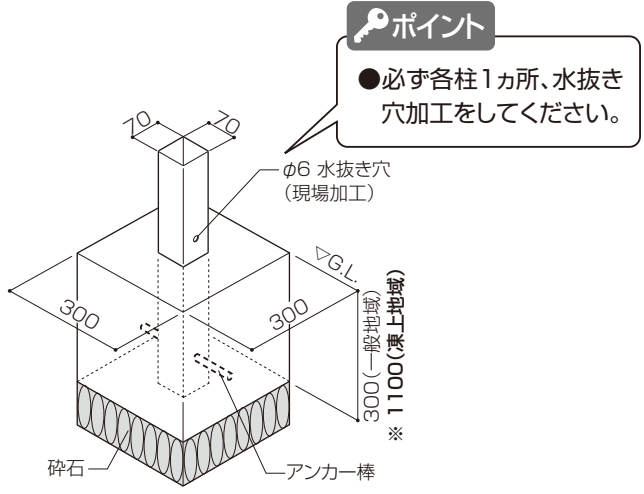
17雨どいの取付け



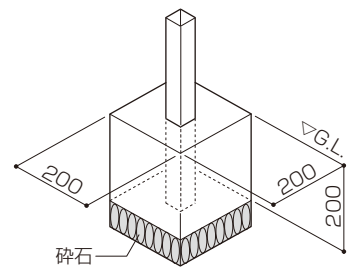
18柱(基礎)

●図の寸法で、柱埋込み穴をコンクリートで埋めてください。
 ※基礎に水がたまりやすい場合は、基礎自体に水こう配をつけてください。

●柱



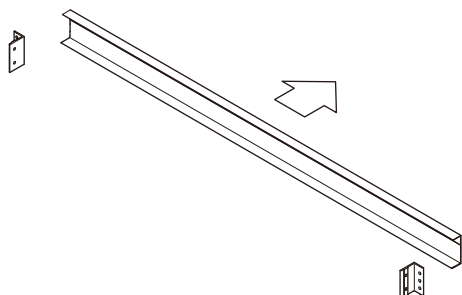
●束



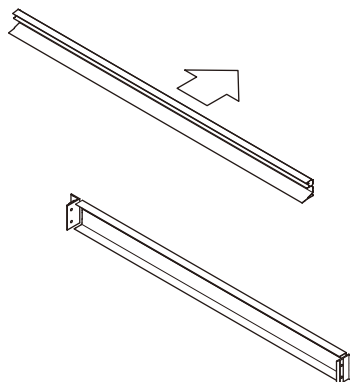
施工の流れ(オープンタイプ)

オープンタイプ

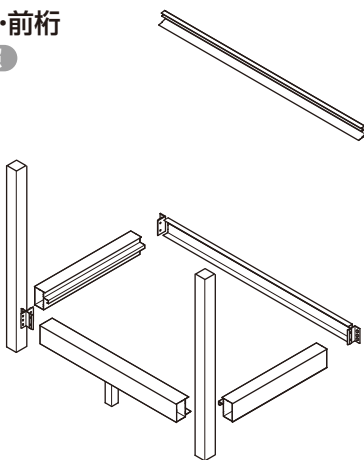
1 根太掛け P.44参照



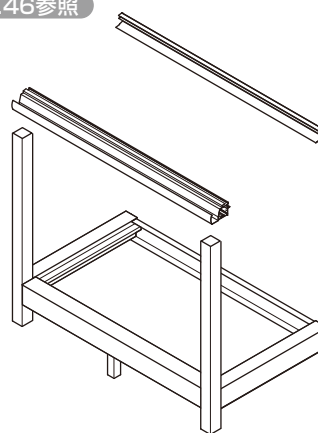
2 垂木掛け P.44参照



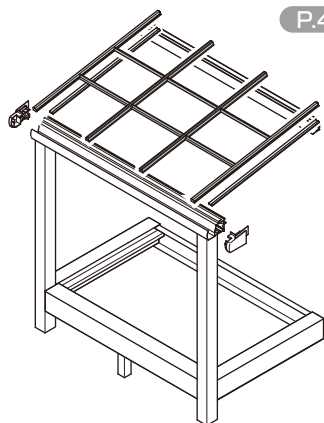
3 妻ばり・柱・前桁 P.45参照



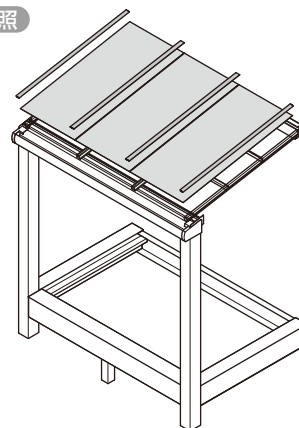
4 前枠 P.46参照



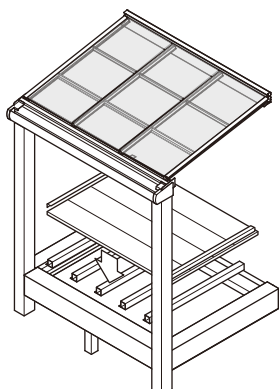
5 屋根材(端部垂木・中間垂木・野縁・溝フタ) P.46～参照



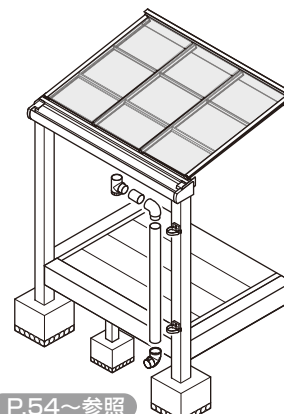
6 パネル材(パネル・垂木カバー) P.48～参照



7 根太・デッキボード P.51～参照



8 見切り材・雨どい・基礎 P.53参照

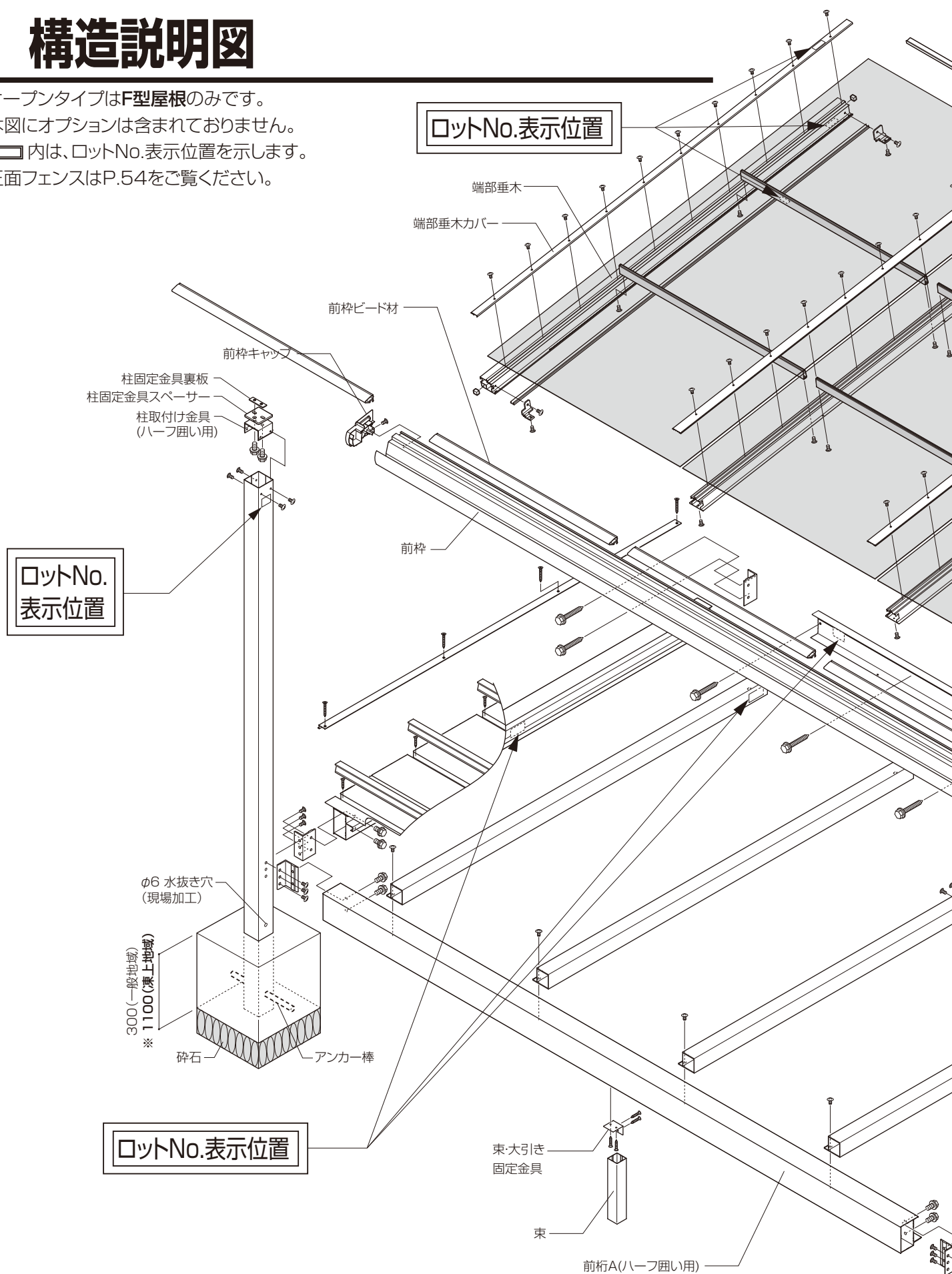


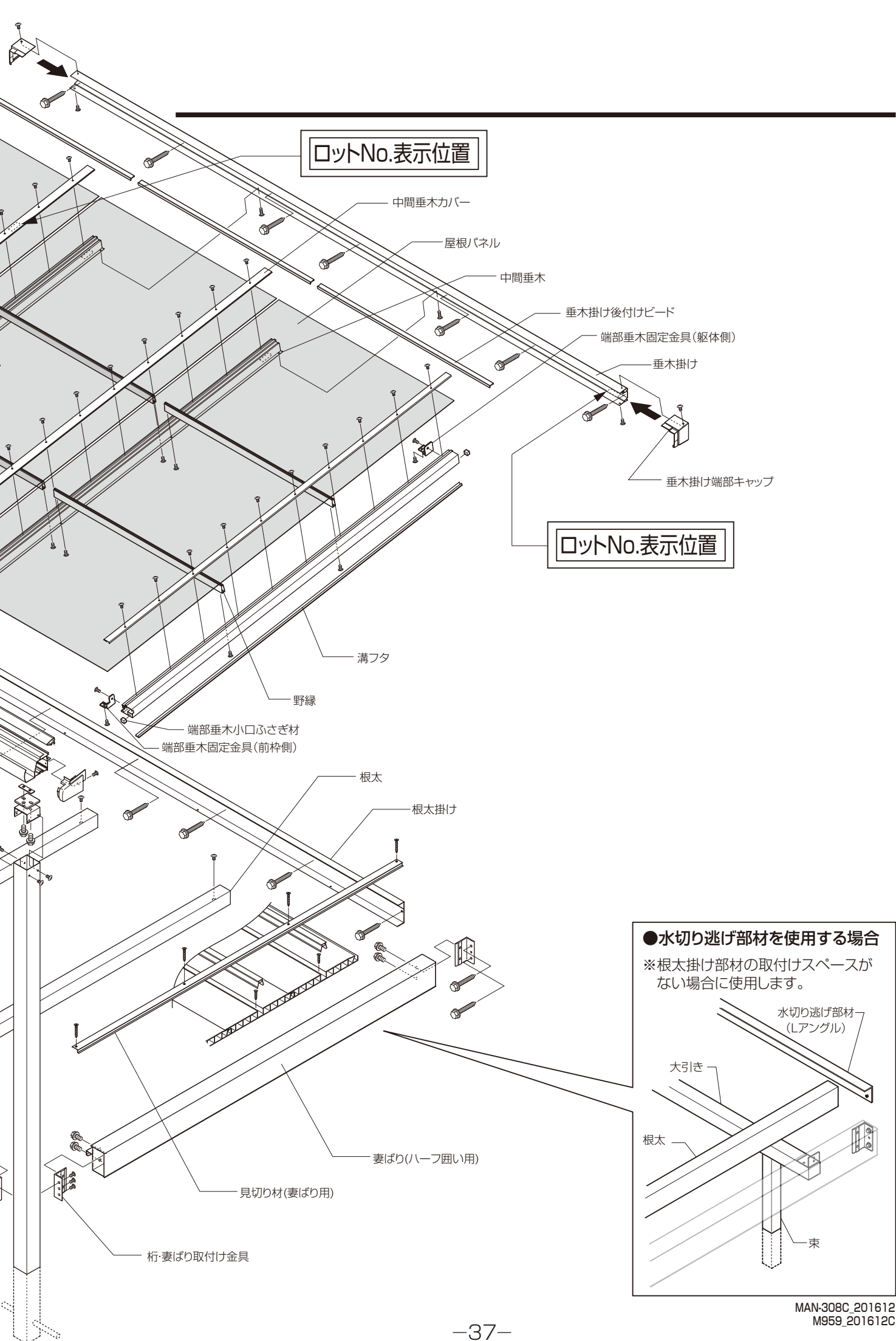
9 フェンス(正面用) P.54～参照

構造説明図

- オープンタイプはF型屋根のみです。
- 本図にオプションは含まれておりません。
- ※内は、ロットNo.表示位置を示します。
- ※正面フェンスはP.54をご覧ください。

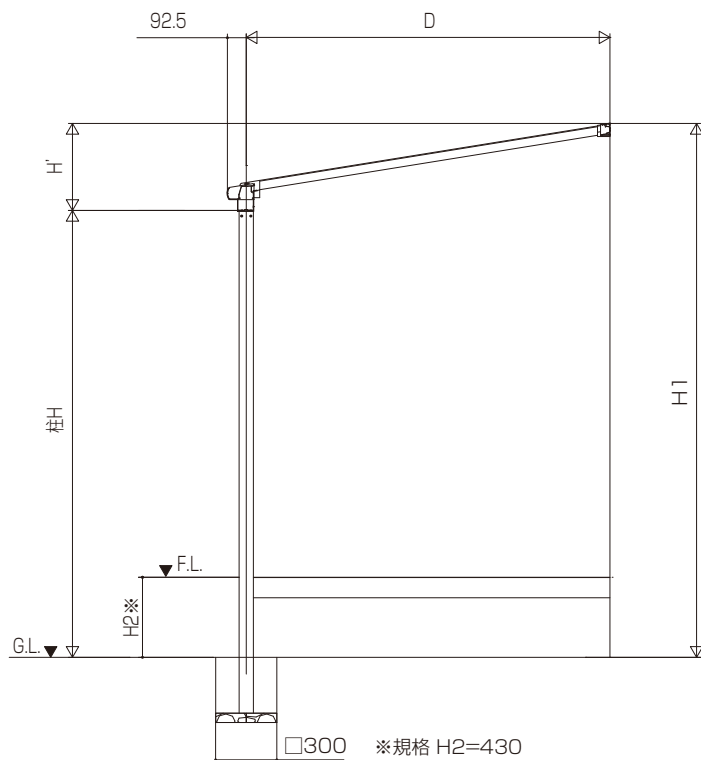
オープンタイプ



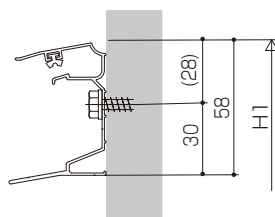


寸法図

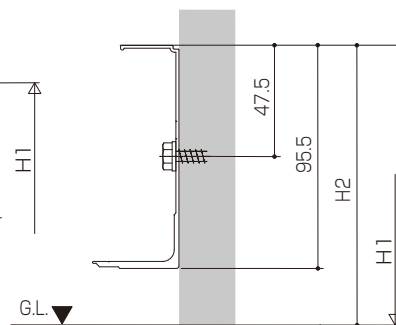
●側面寸法図



●垂木掛け



●根太掛け



【高さ寸法表】

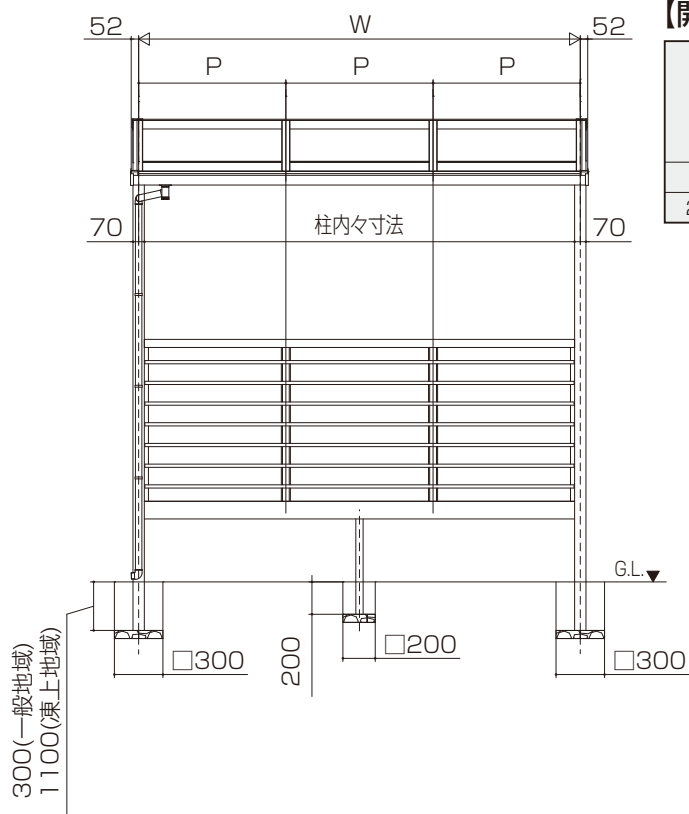
強度	出幅	H1	柱H	H'
600 タイプ	6尺	2791	2384	407
	7尺	2791	2331	460
1500 タイプ	6尺	2836	2404	432
	7尺	2836	2351	485

【出幅寸法表】

出幅	D
6尺	1785
7尺	2085

●正面寸法図

※連棟の設定はありません。



【開口寸法表】 関東間

間口	W	柱 内々寸法	P (垂木ピッチ)			
			600タイプ		1500タイプ	
			6尺	7尺	6尺 (補強垂木仕様)	7尺 (補強垂木仕様)
1.5間	2730	2660	910		455	
2.0間	3640	3570				

※メーターの設定はありません。

●前枠・垂木掛けの使い分けは、本取説P11「**■使い分け表**」を参照してください。

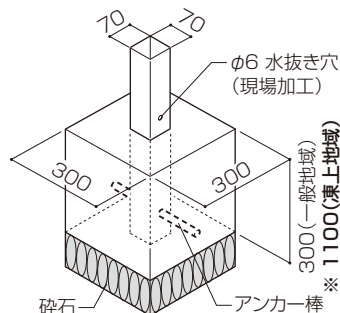
柱の位置出し

■基礎寸法

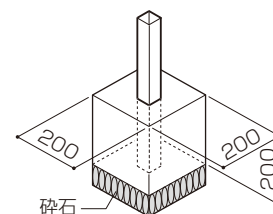
ポイント

- 柱には必ずアンカー棒を取付けてください。
- 各地域の凍土深度に合わせて埋込み深さを調整してください。(※)

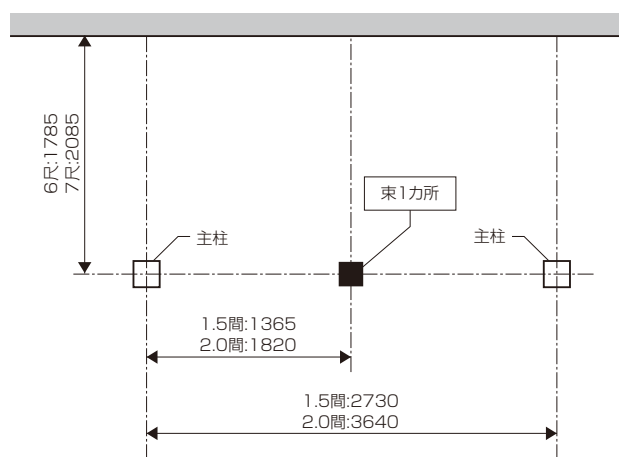
●主柱（記号：□）



●束（記号：■）



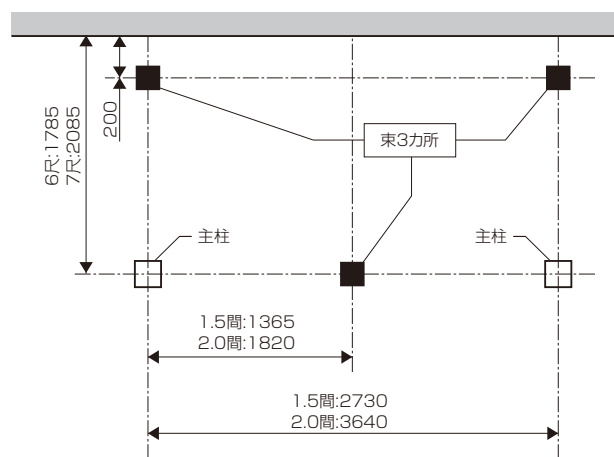
①オープンタイプ標準納まり



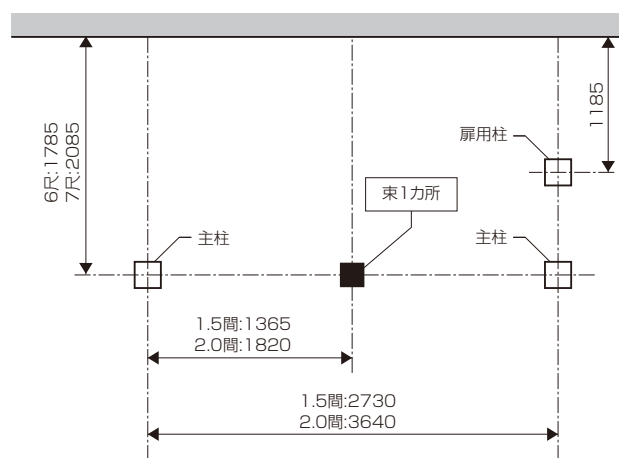
③オープンタイプ標準納まり

+床下メッシュパネル オプション

※床下メッシュパネルの取付け方法はP.64～を参照してください。



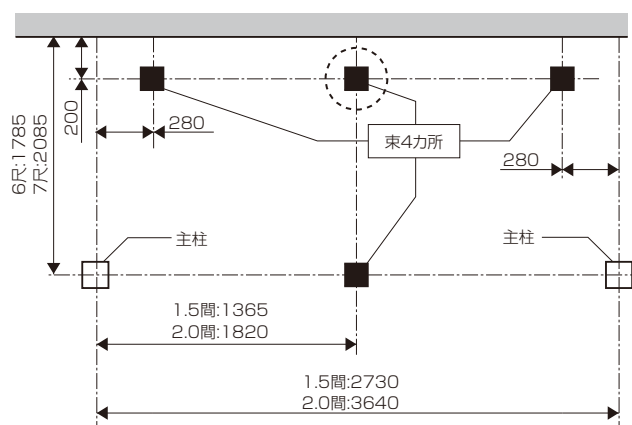
②オープンタイプ標準納まり+扉



④オープンタイプ標準納まり

+水切り逃げ部材 オプション

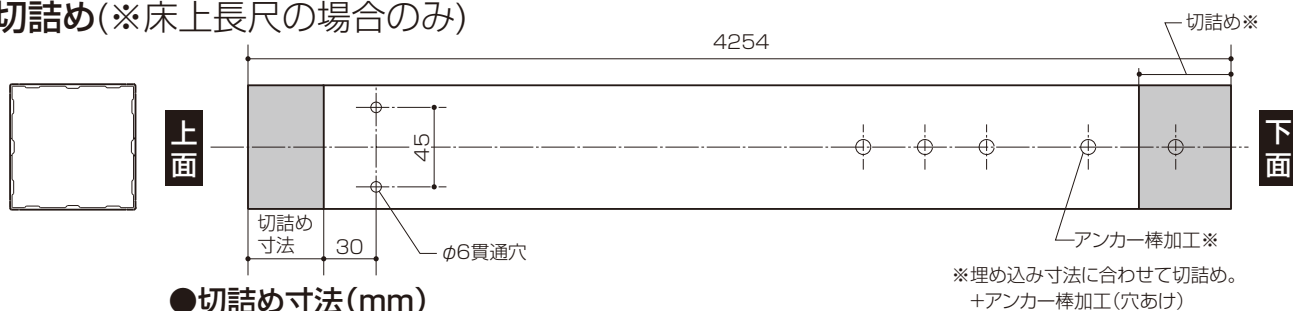
※水切り逃げ部材は、根太掛けの取付けスペースがない場合に使用します。



取付け前準備

■柱

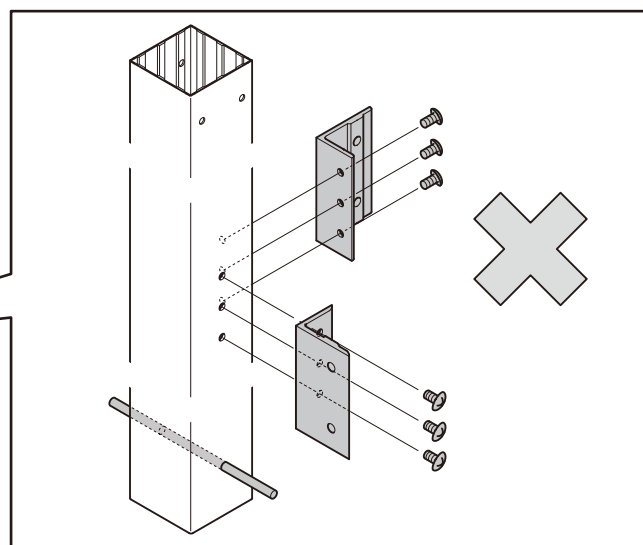
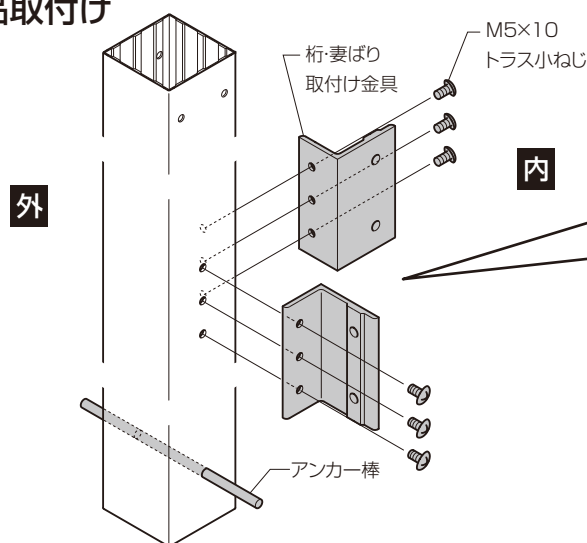
●切詰め(※床上長尺の場合のみ)



●切詰め寸法(mm)

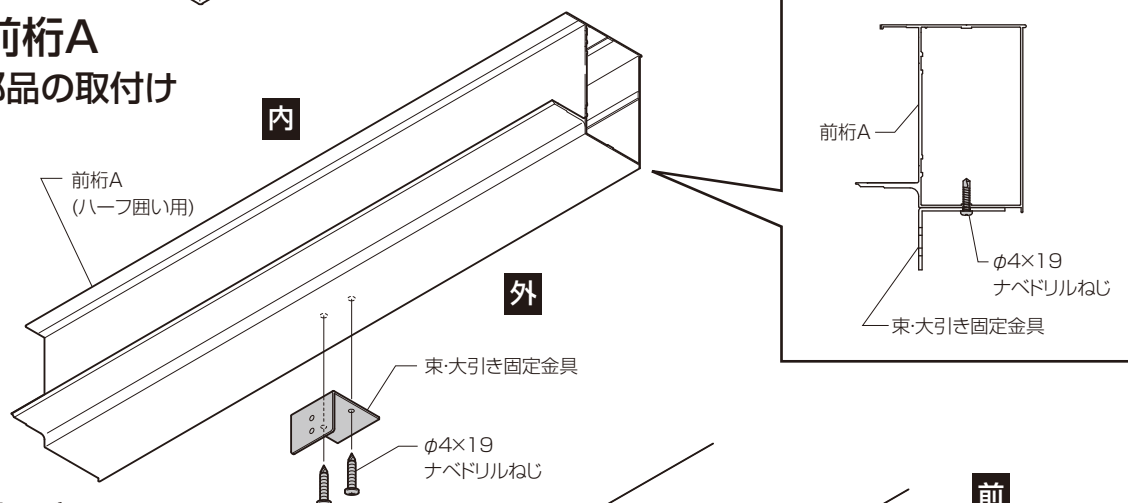
600 タイプ	6尺	20
	7尺	73
1500 タイプ	6尺	切断はありません
	7尺	53

●部品取付け



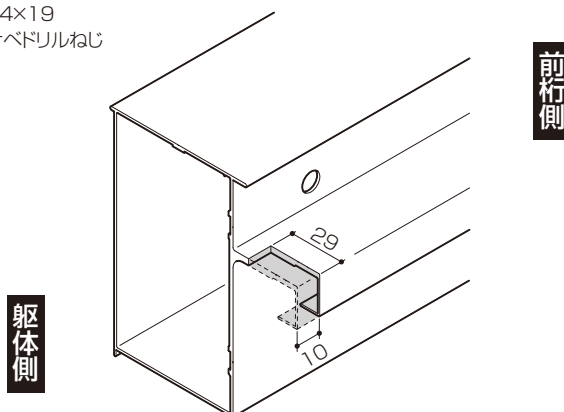
■前桁A

●部品の取付け



■妻ばり

●切欠き加工



■前桁・妻ばり(※床下メッシュパネル オプション)を取付ける場合)

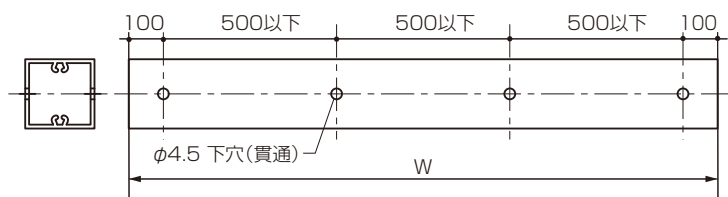
前桁A

	W(mm)	本数
1.5間 (3000)	1307	2
2.0間 (4000)	1762	

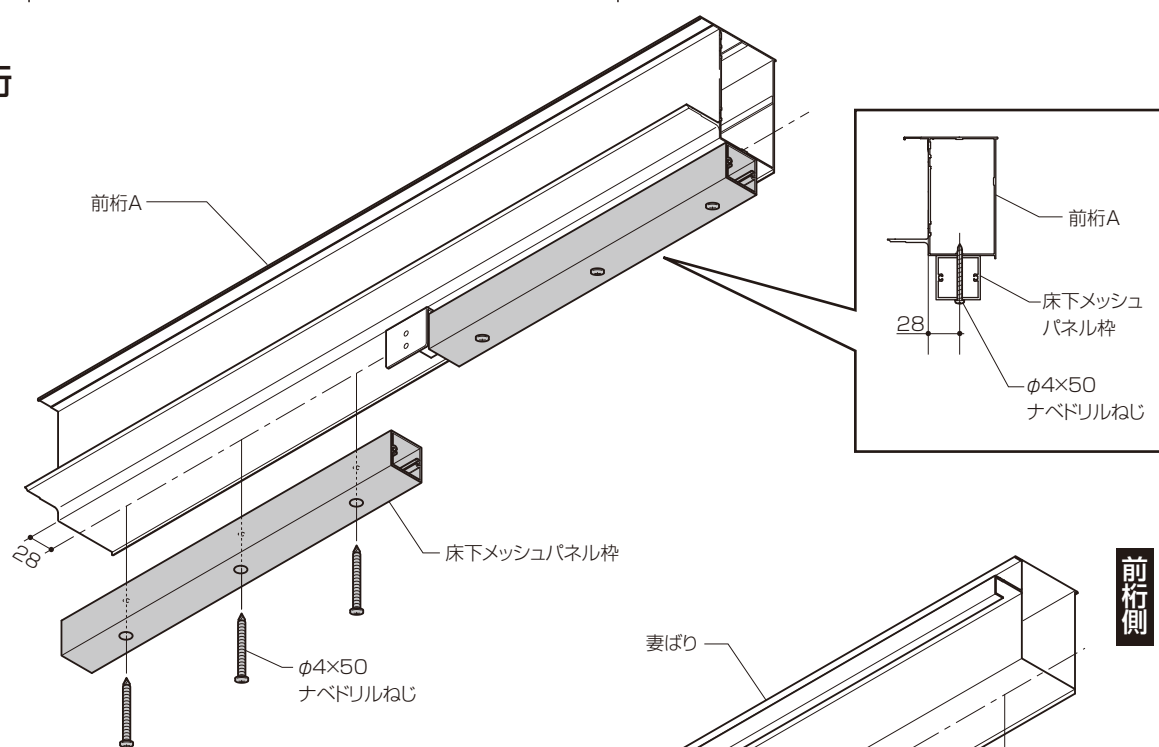
妻ばり用

	W(mm)	本数
6尺	1714	2
7尺	2014	

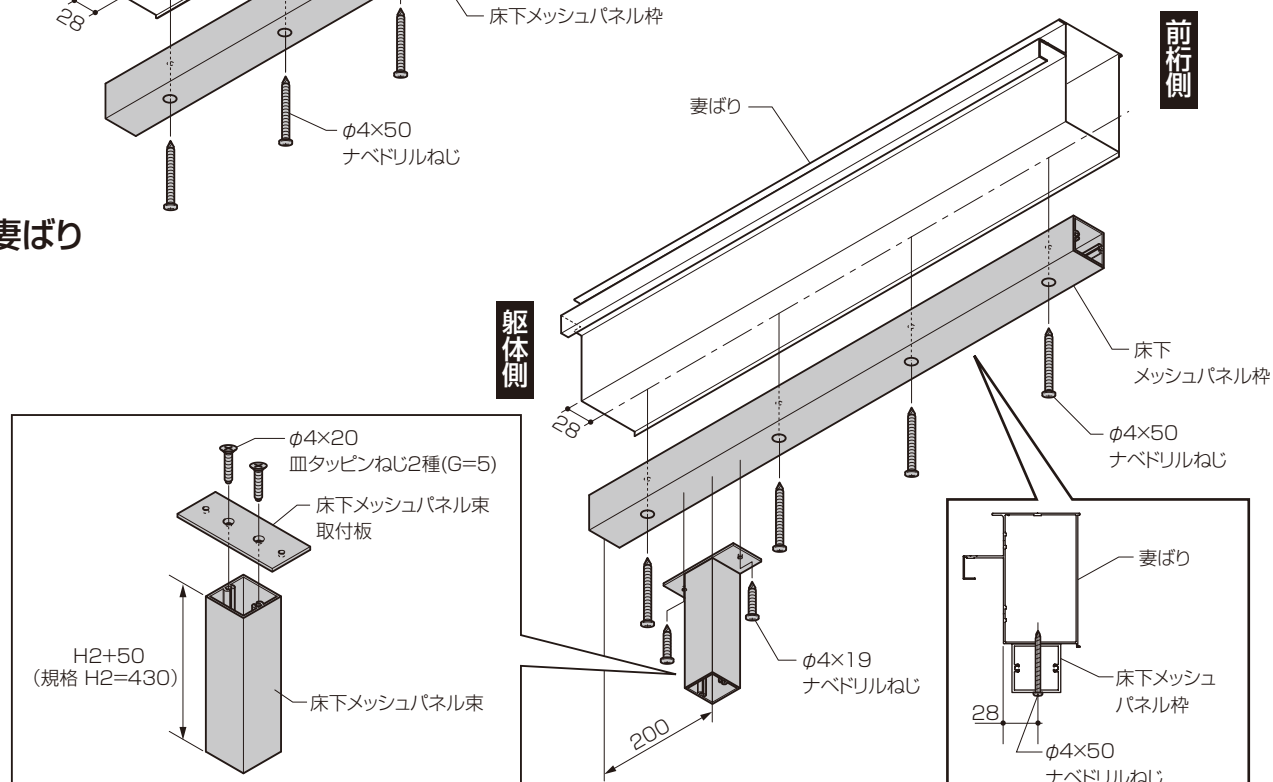
●床下メッシュパネル枠の加工



●前桁



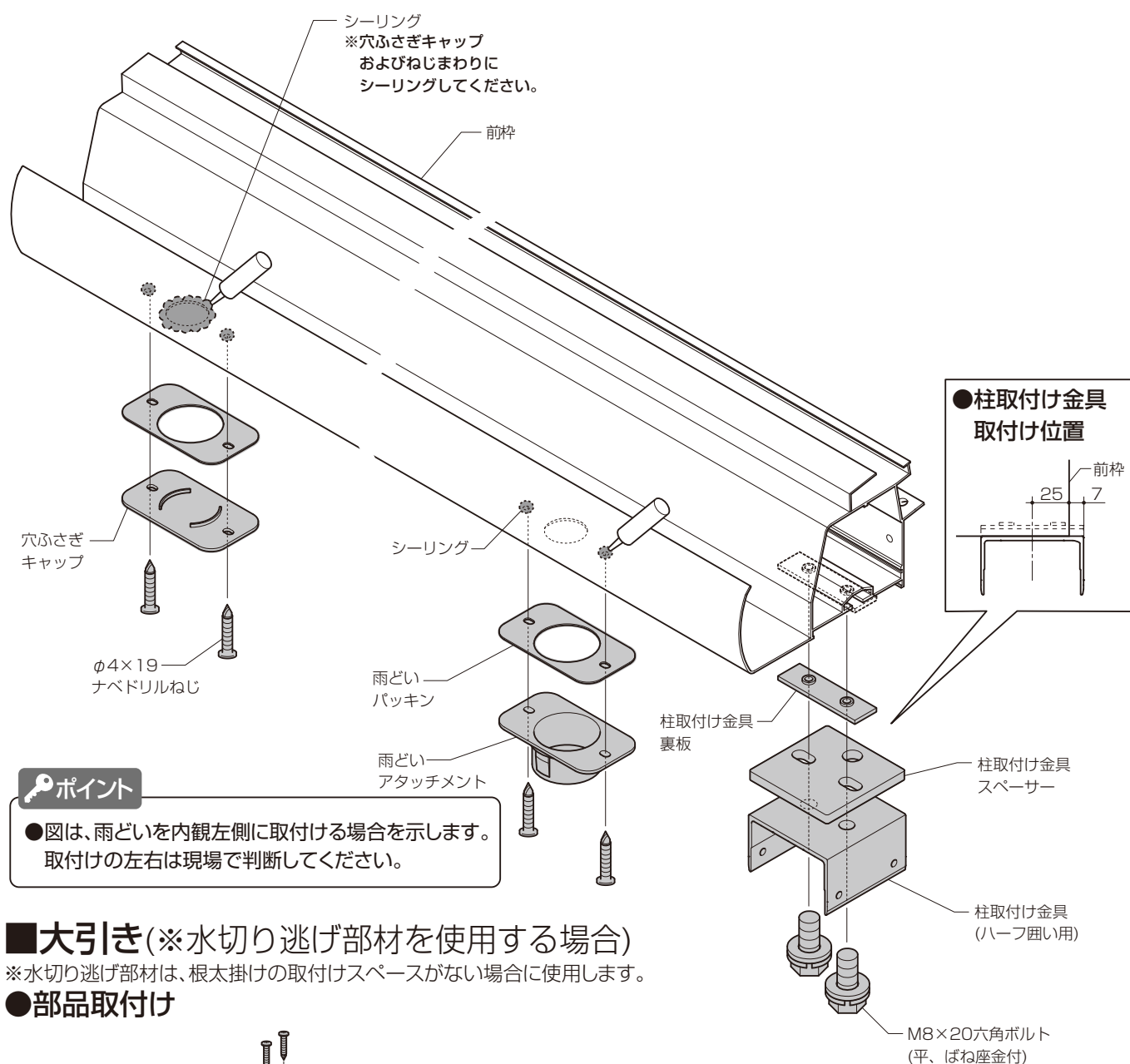
●妻ばり



■前枠

●部品取付けとシーリング

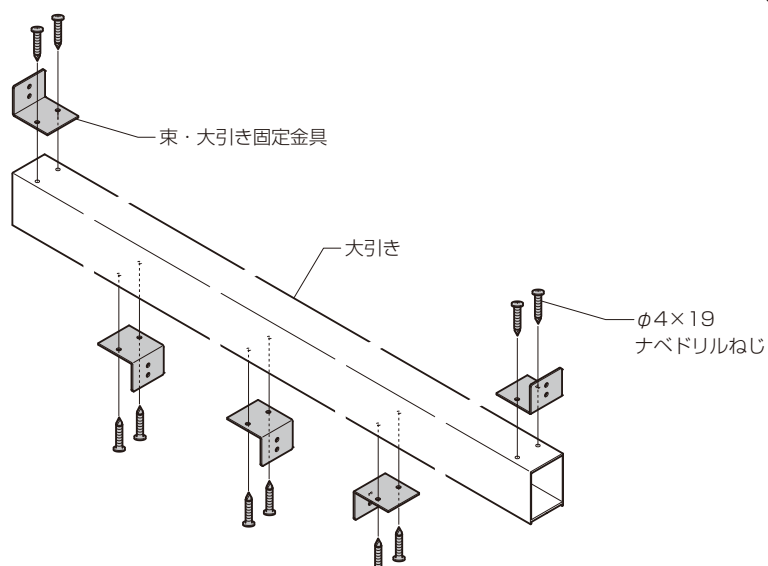
オープンタイプ



■大引き(※水切り逃げ部材を使用する場合)

※水切り逃げ部材は、根太掛けの取付けスペースがない場合に使用します。

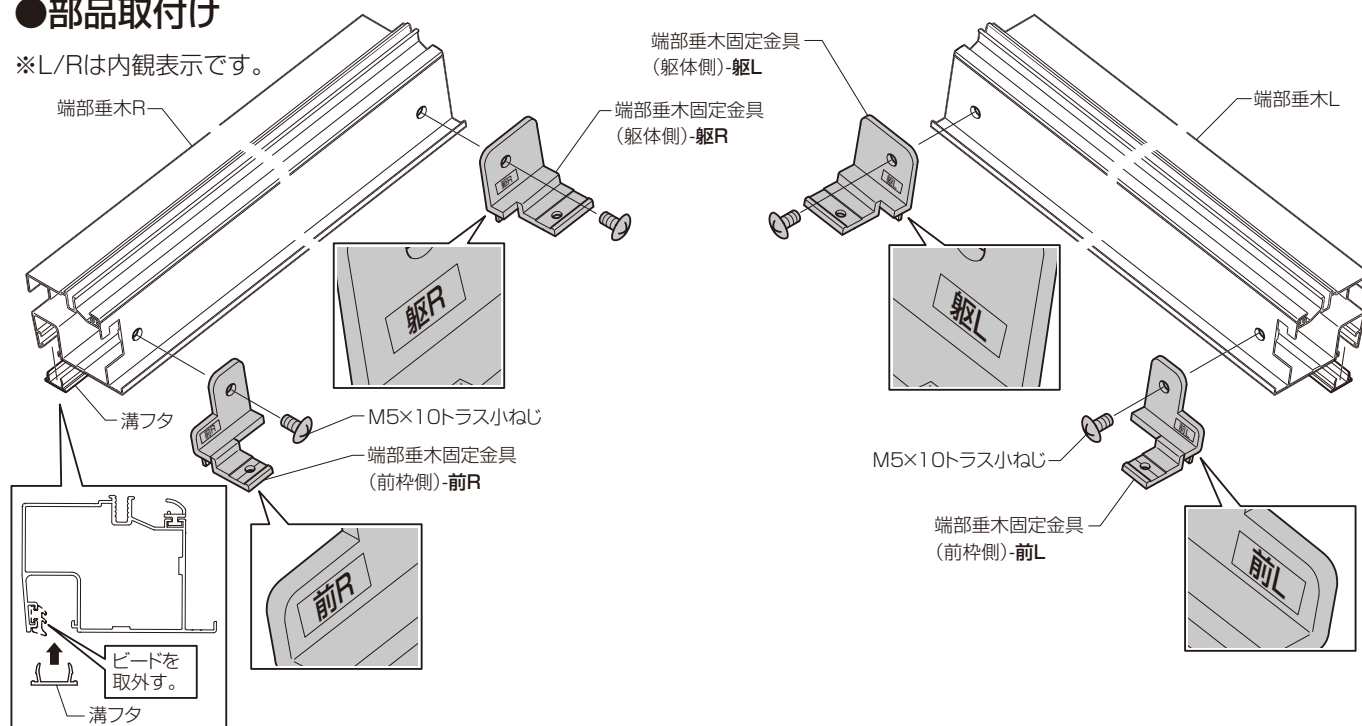
●部品取付け



■端部垂木

●部品取付け

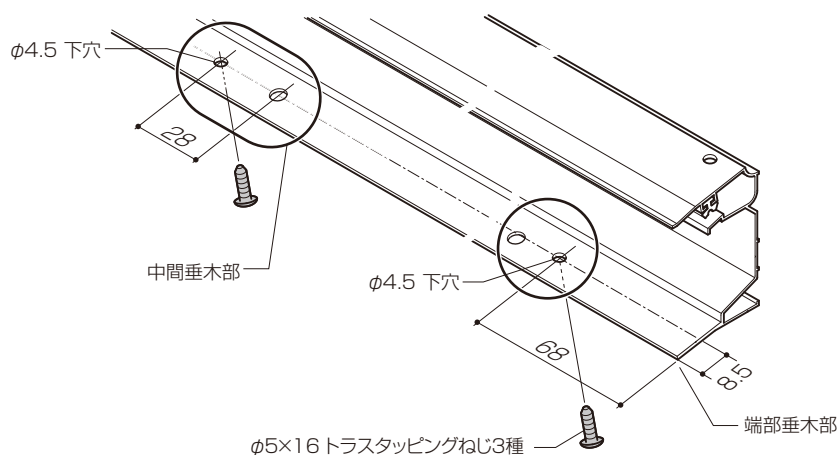
※L/Rは内観表示です。



■垂木掛け(※垂木掛け部品を使用する場合)

●部品取付け

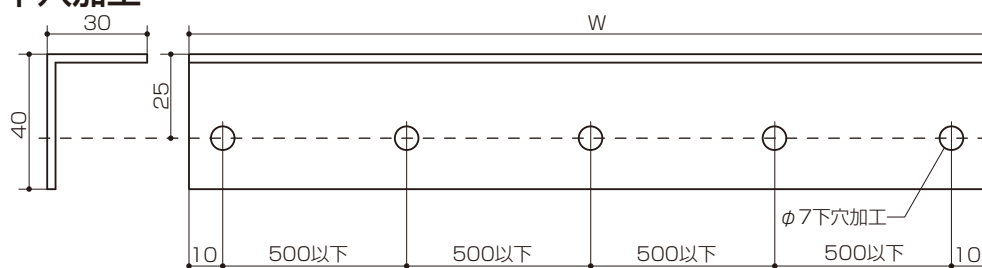
※垂木掛けの下に障害物があり、下からねじ止めできない場合に使用してください。
 ※中間垂木部への取付けは、すでに加工されている穴の左右どちら側でもかまいません。



■Lアングル(※水切り逃げ部材を使用する場合)

※水切り逃げ部材は、根太掛けの取付けスペースがない場合に使用し、サッシのない部分に取付けます。

●下穴加工

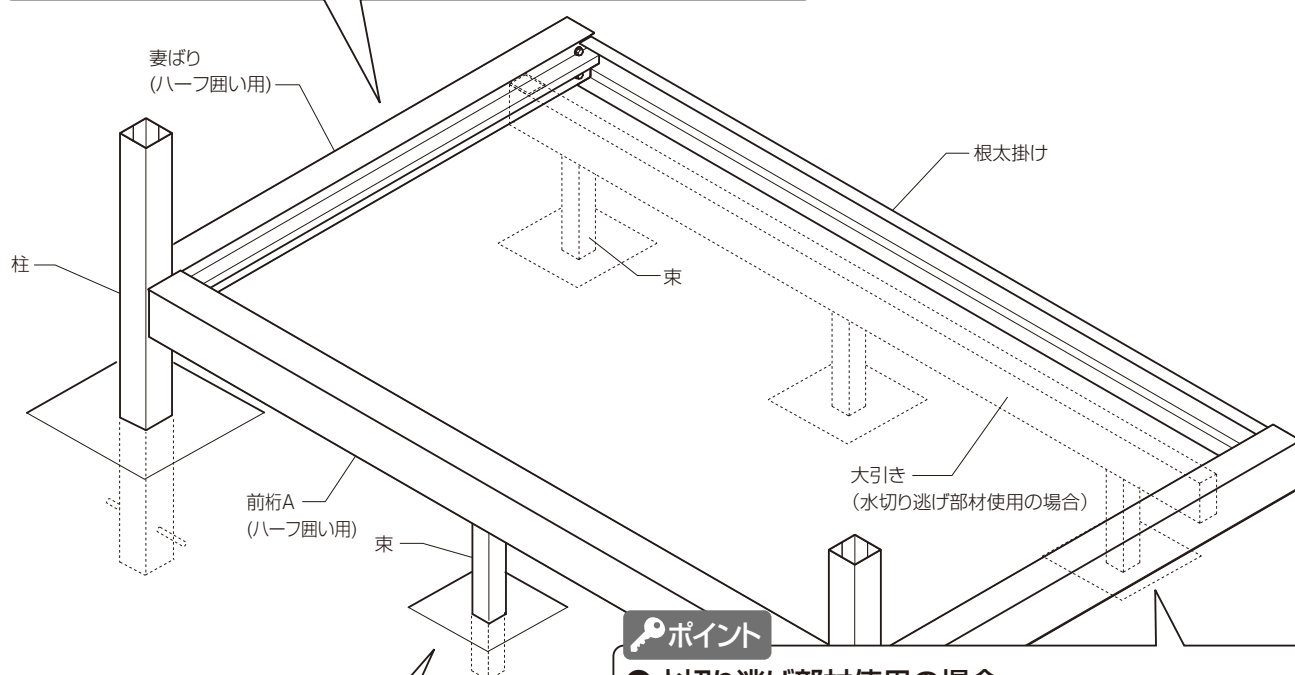
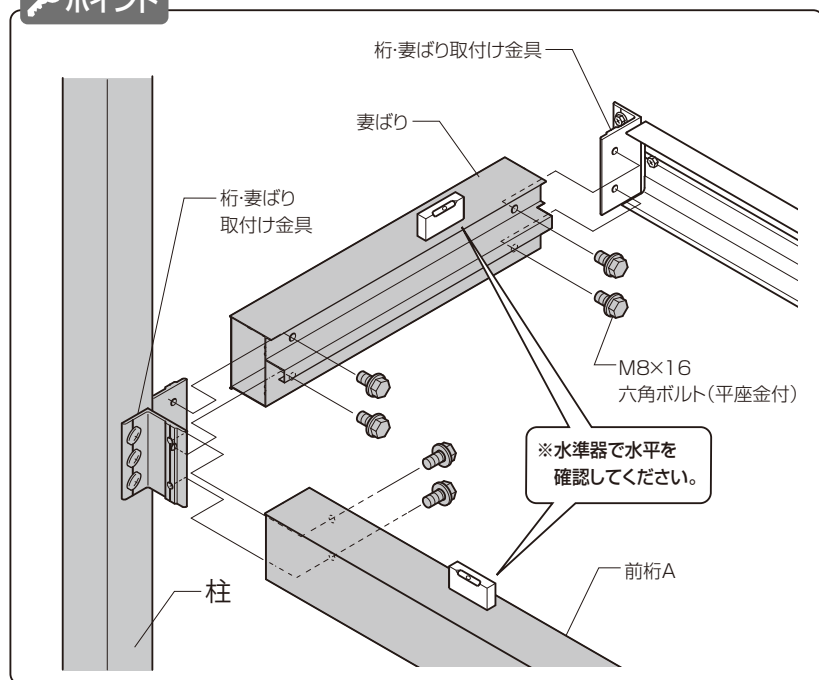


参考

	W(mm)
1.5間	2660
2.0間	3570

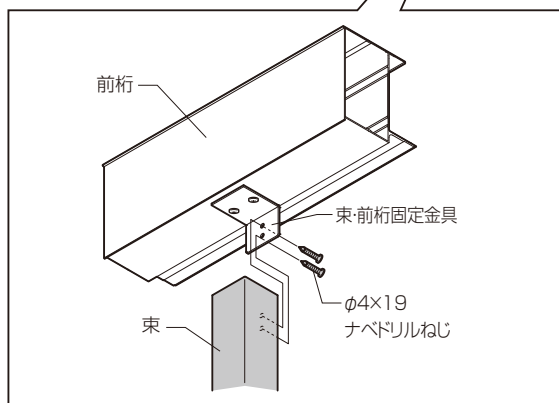
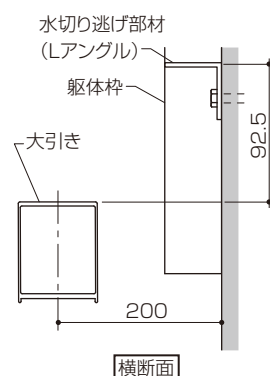
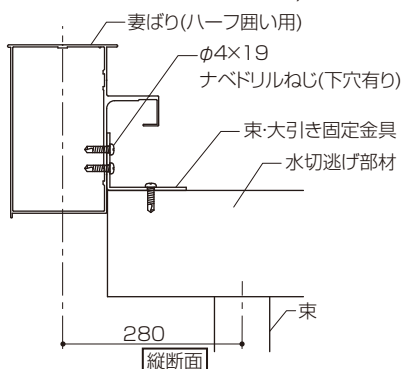
2 妻ばり(ハーフ囲い用)・柱・前桁A(ハーフ囲い用)の取付け

ポイント



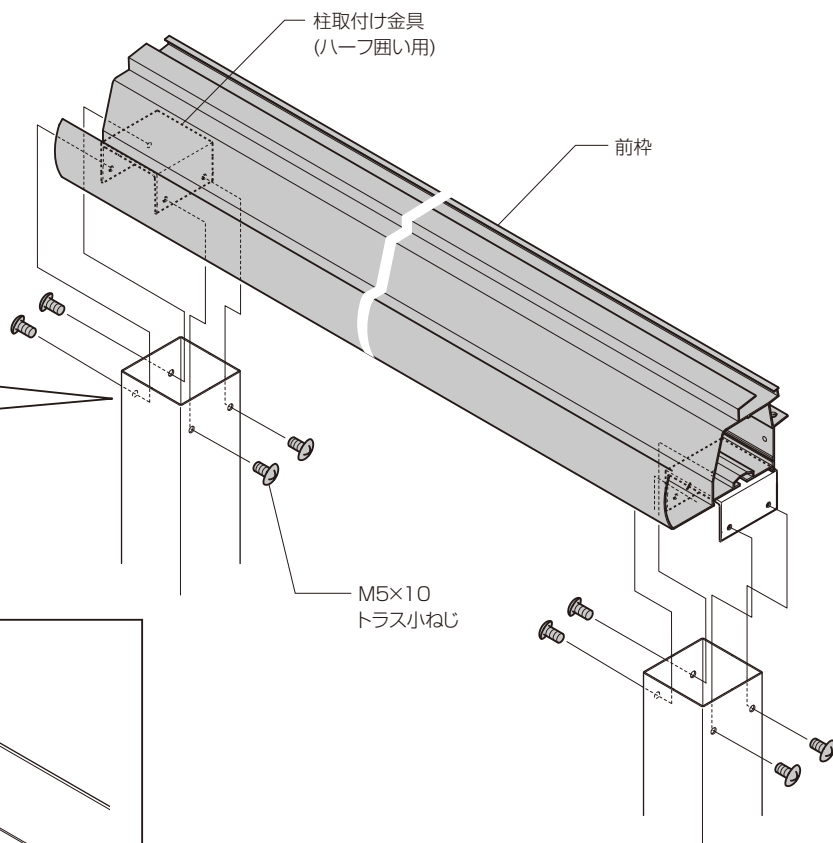
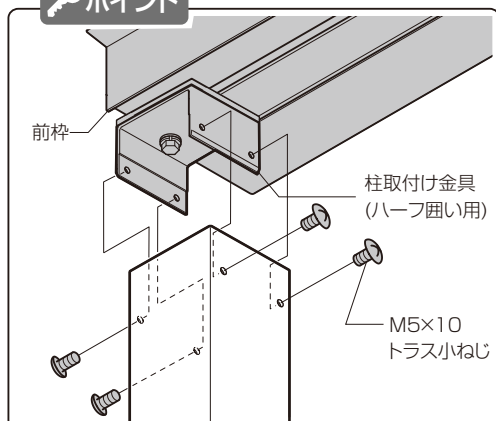
ポイント

●水切り逃げ部材使用の場合
(水切り逃げ部材は、根太掛けの取付けられない場合に使用します。)



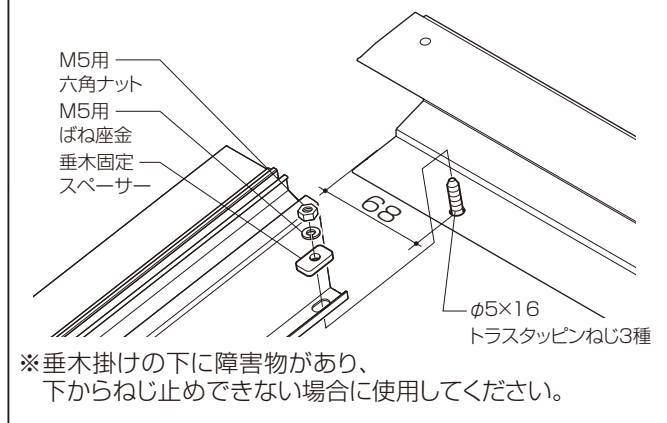
3 前枠の取付け

ポイント



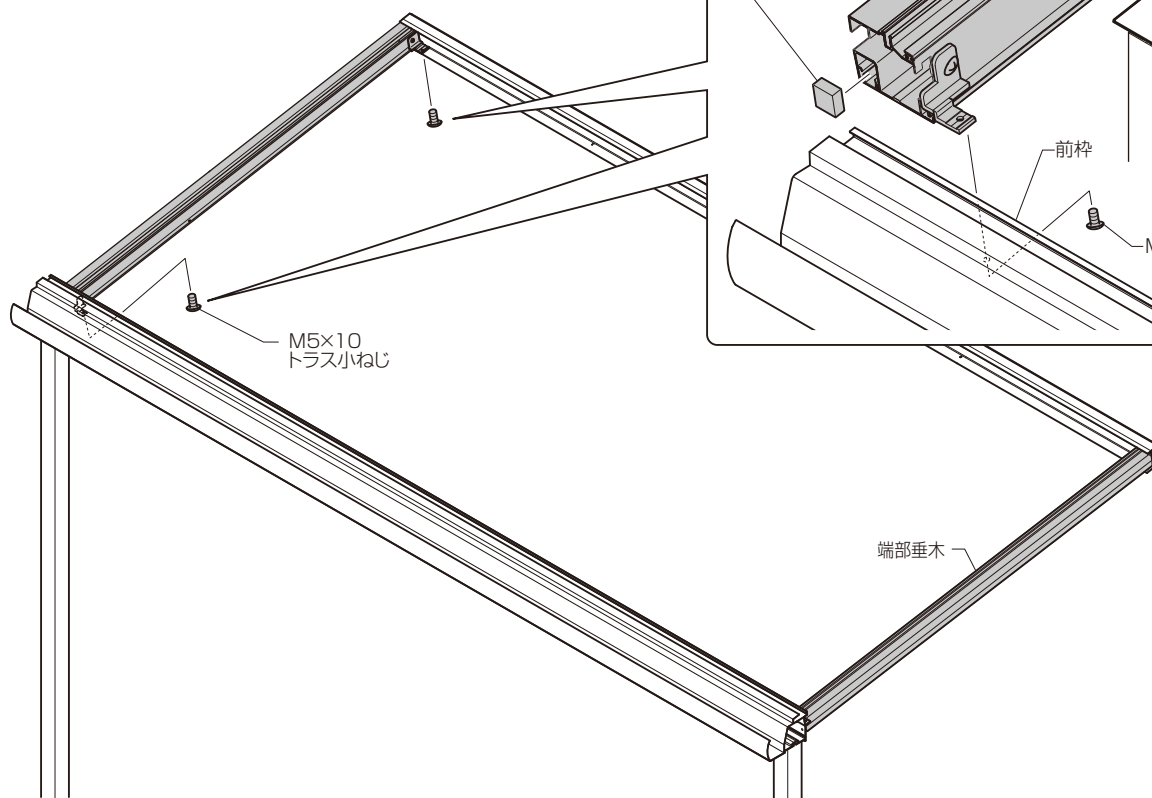
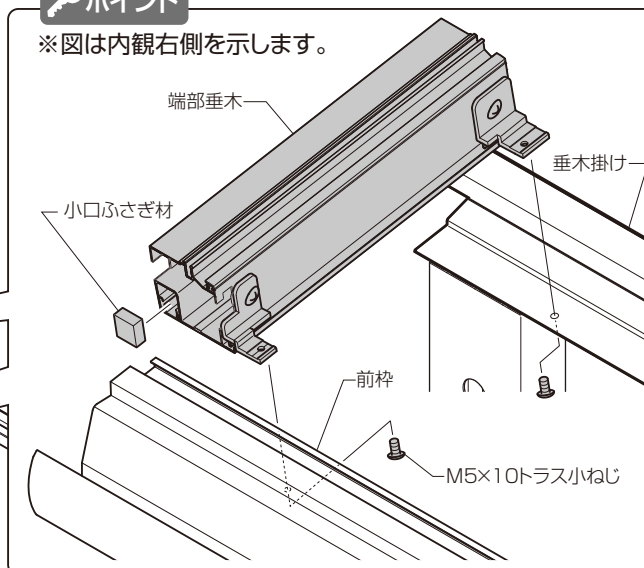
4 端部垂木の取付け

■ 垂木取付け部品を使用する場合

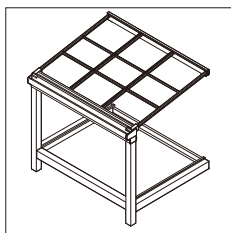


ポイント

※図は内観右側を示します。

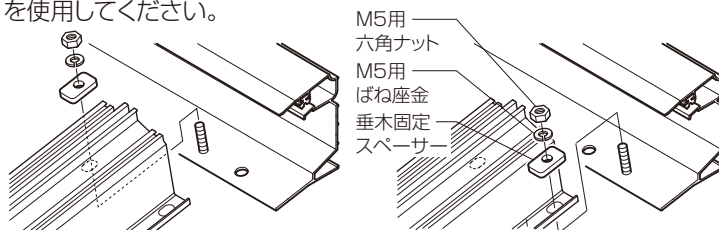


5 中間垂木・野縁の取付け

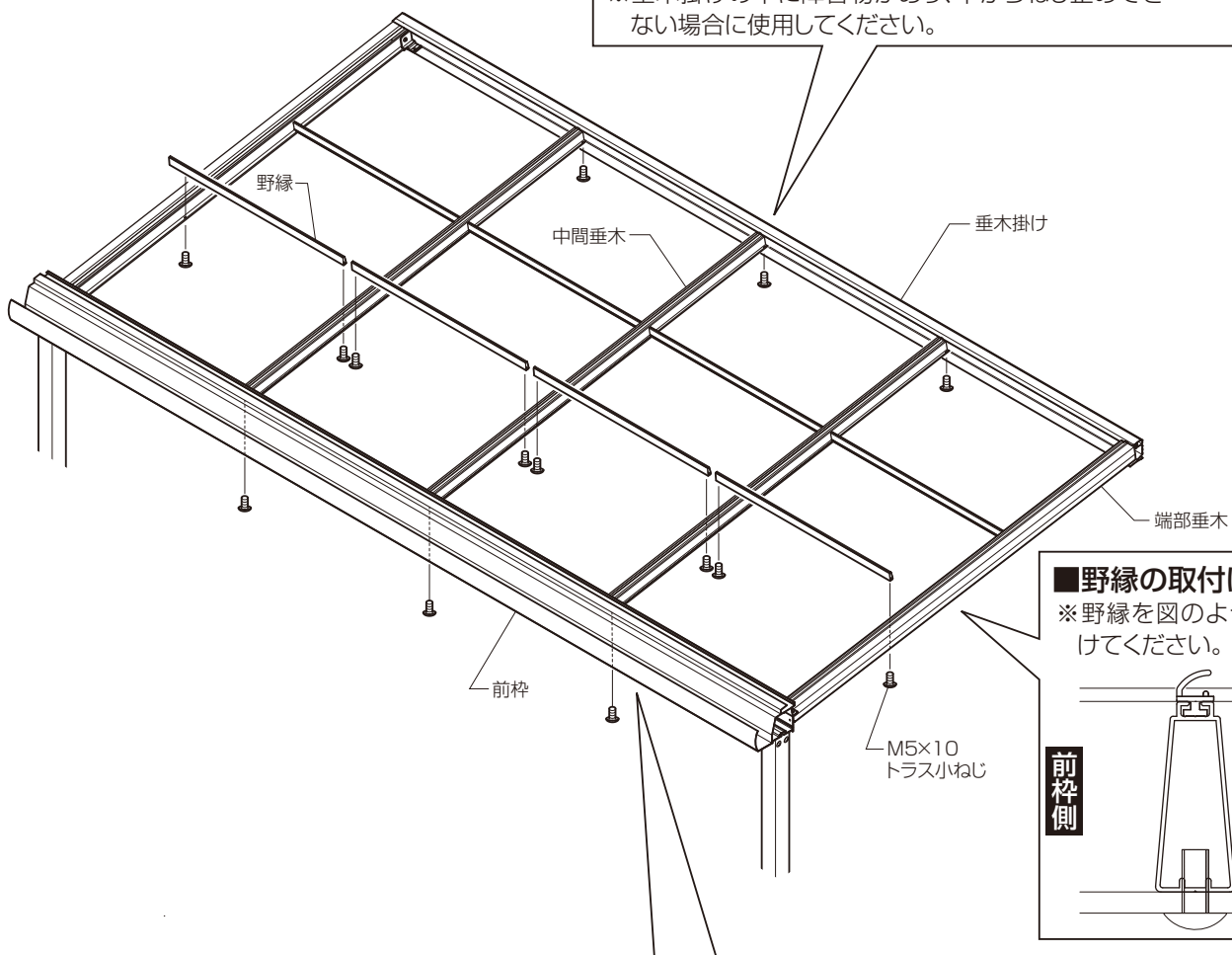


■垂木取付け部品を使用する場合

穴とねじの位置にあわせ、垂木の左右どちらかの長穴を使用してください。

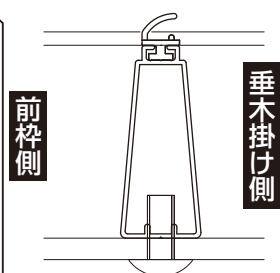


※垂木掛けの下に障害物があり、下からねじ止めできない場合に使用してください。

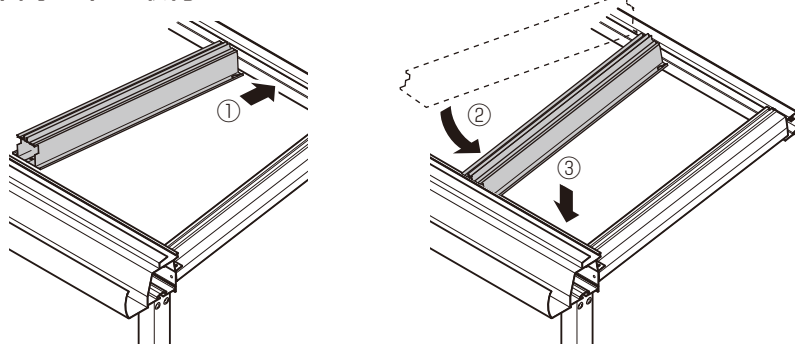


■野縁の取付け

※野縁を図のように取付けてください。



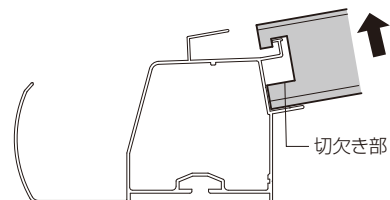
■中間垂木の取付け



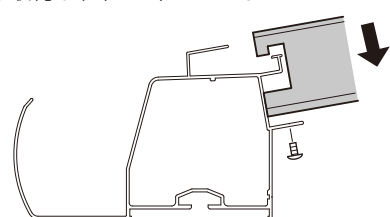
ポイント

- 垂木を横に動かす場合、必ず垂木の前枠側を持ち上げてから動かすようにしてください。
- 取付けの際には垂木の切欠きを前枠にしっかり掛けて取付けてください。

② 垂木を上を持ち上げスライド

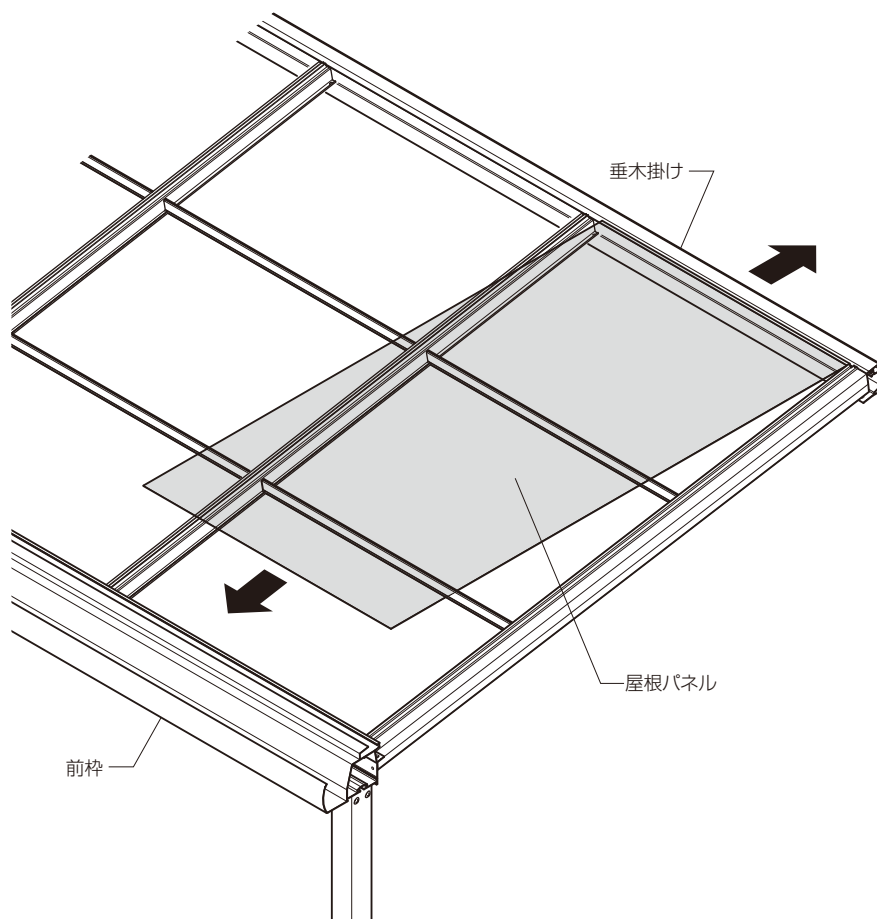
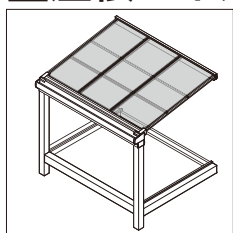


③ 取付け位置で下におろす

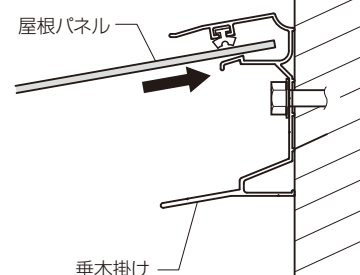


6 屋根パネルの取付け

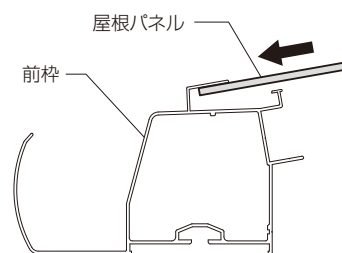
※屋根パネルは表裏を確認して取付けてください。
※取付け作業後、養生シートをはがしてください。



■垂木掛け側

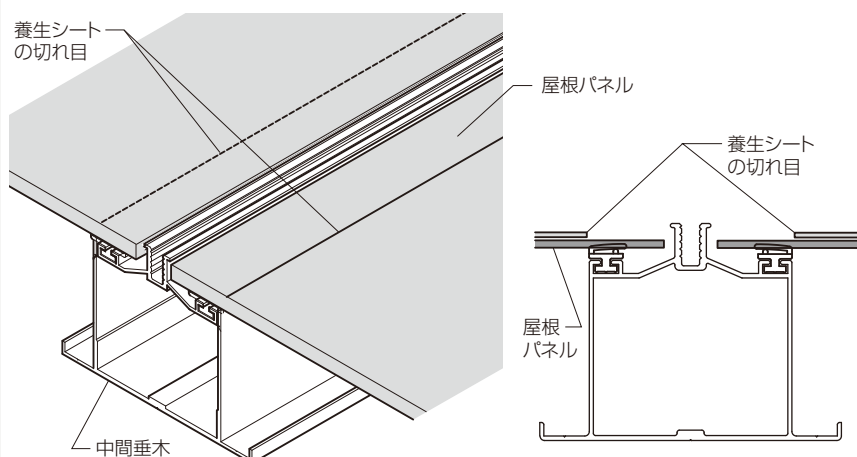


■前枠側

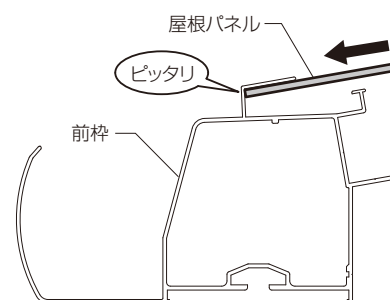


ポイント

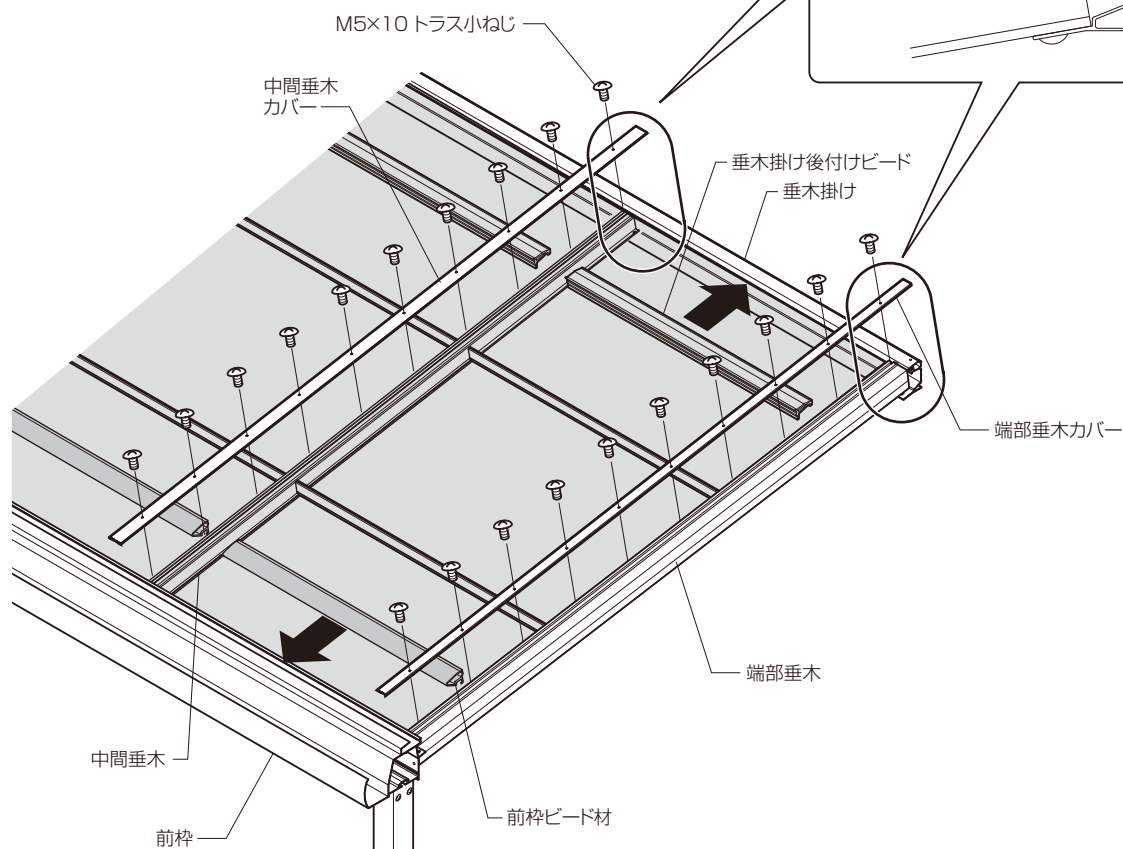
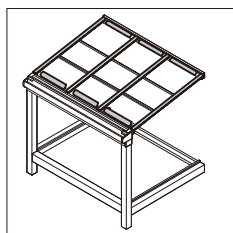
●屋根パネルは左右のみ込み(かかり代)を均等にして取付けてください。



●屋根パネルを必ず前枠に当たるまで引き寄せてください。

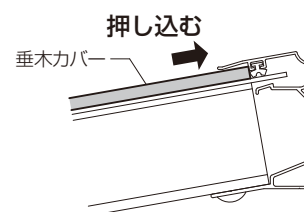


7 垂木カバー・後付けビードの取付け



ポイント

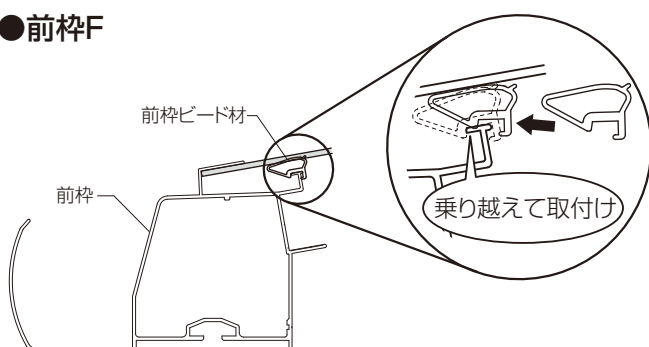
- 垂木カバーは垂木掛けにしっかりと押し込んでください。



オープンタイプ

■ 後付けビード詳細図

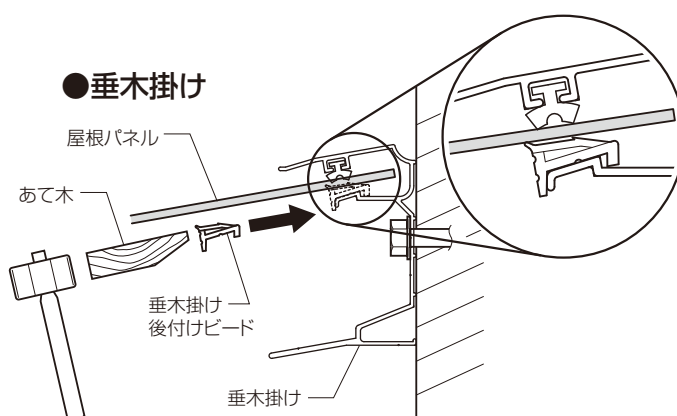
● 前枠F



ポイント

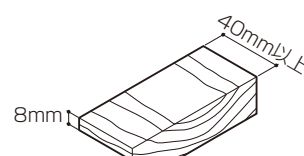
- 前枠フィン部を乗り越えて取付けます。

● 垂木掛け



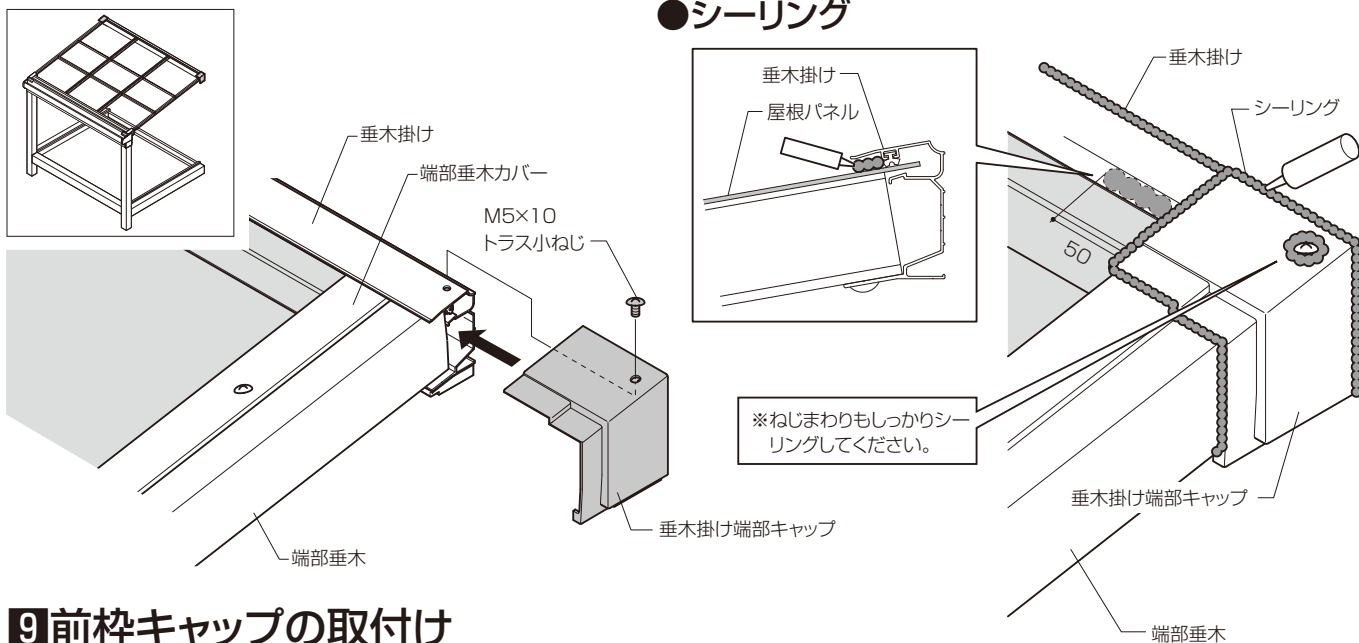
ポイント

- 垂木掛け後付けビードは図のようなあて木を使用すると、挿入しやすくなります。

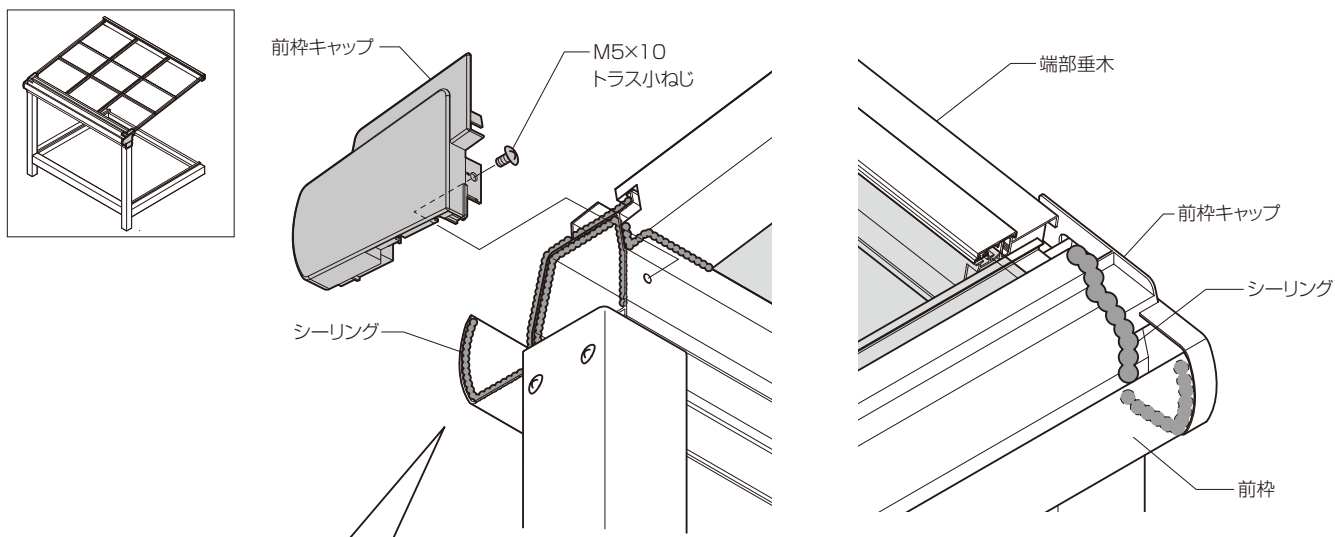


8 垂木掛け端部キャップの取付け

●シーリング

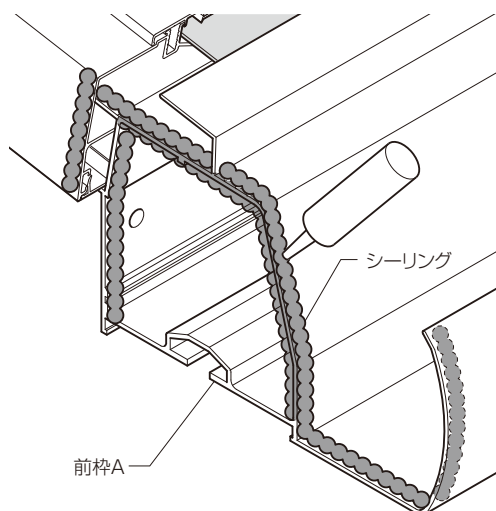


9 前枠キャップの取付け

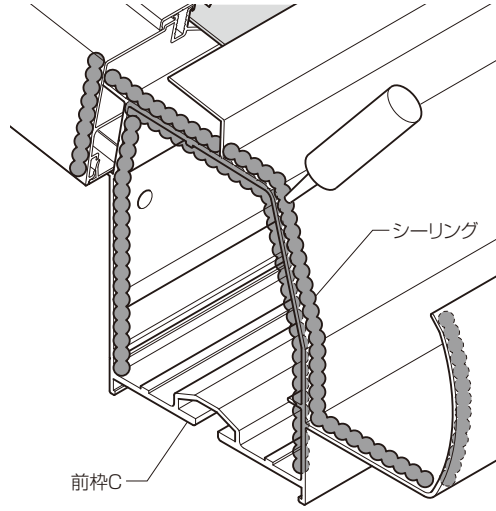


●前枠キャップ取付け前のシーリング

【600タイプ】



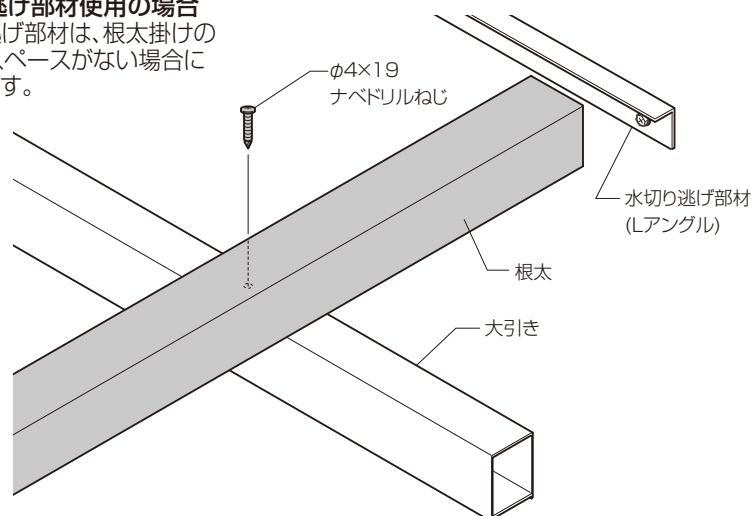
【1500タイプ】



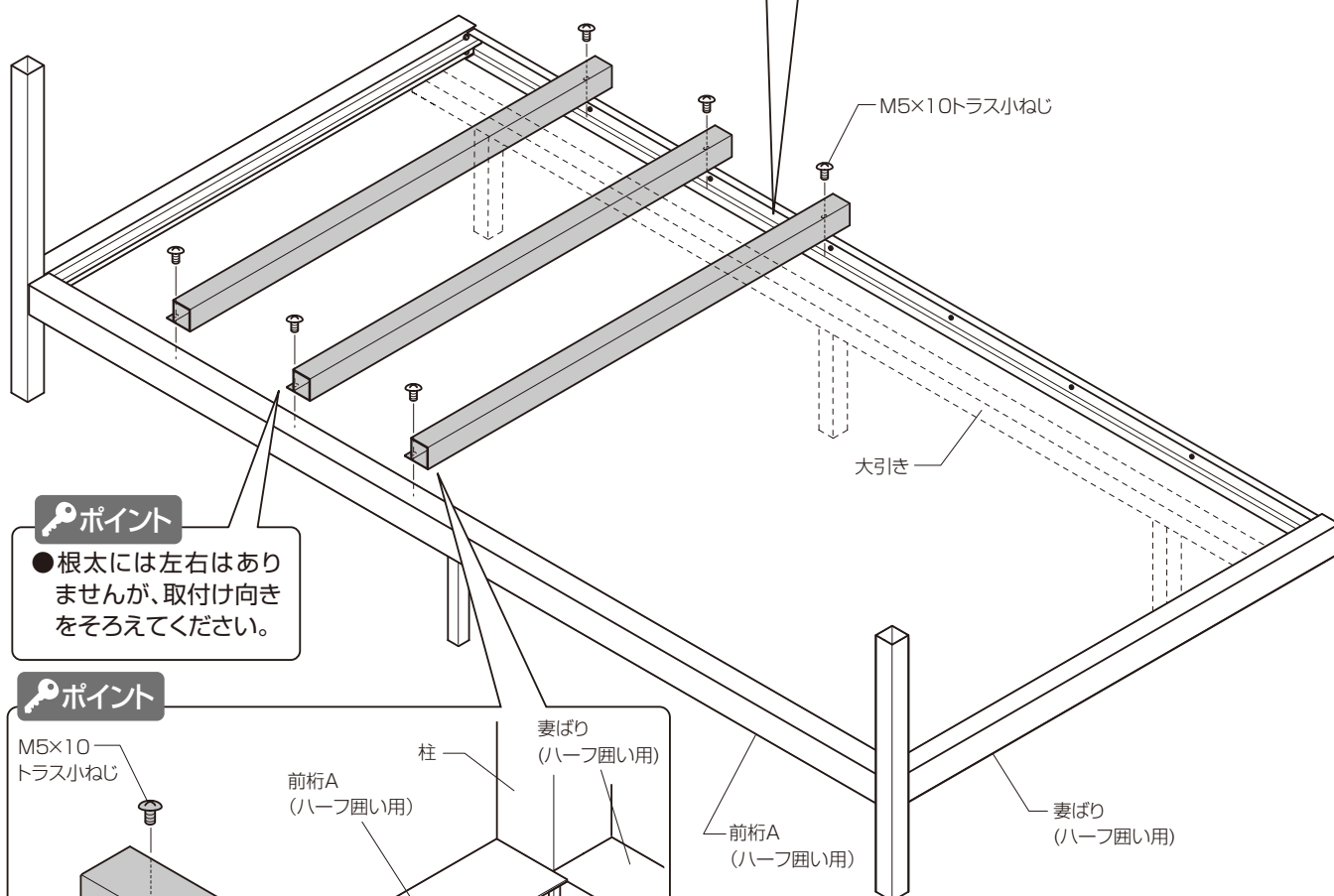
10 根太の取付け

ポイント

- 水切り逃げ部材使用の場合
※ 水切り逃げ部材は、根太掛けの取付けスペースがない場合に使用します。



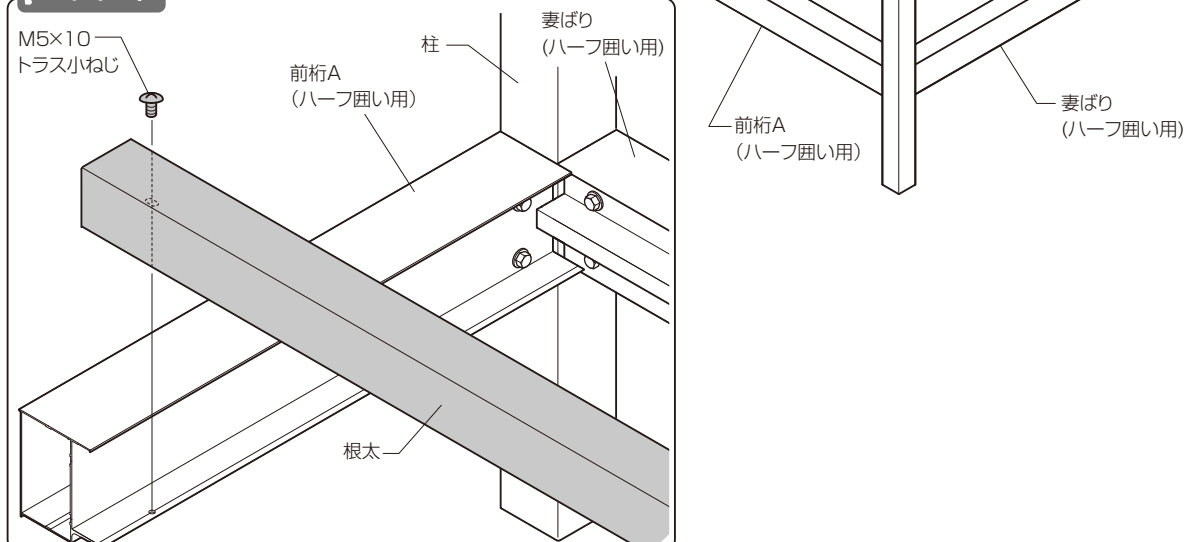
オープンタイプ



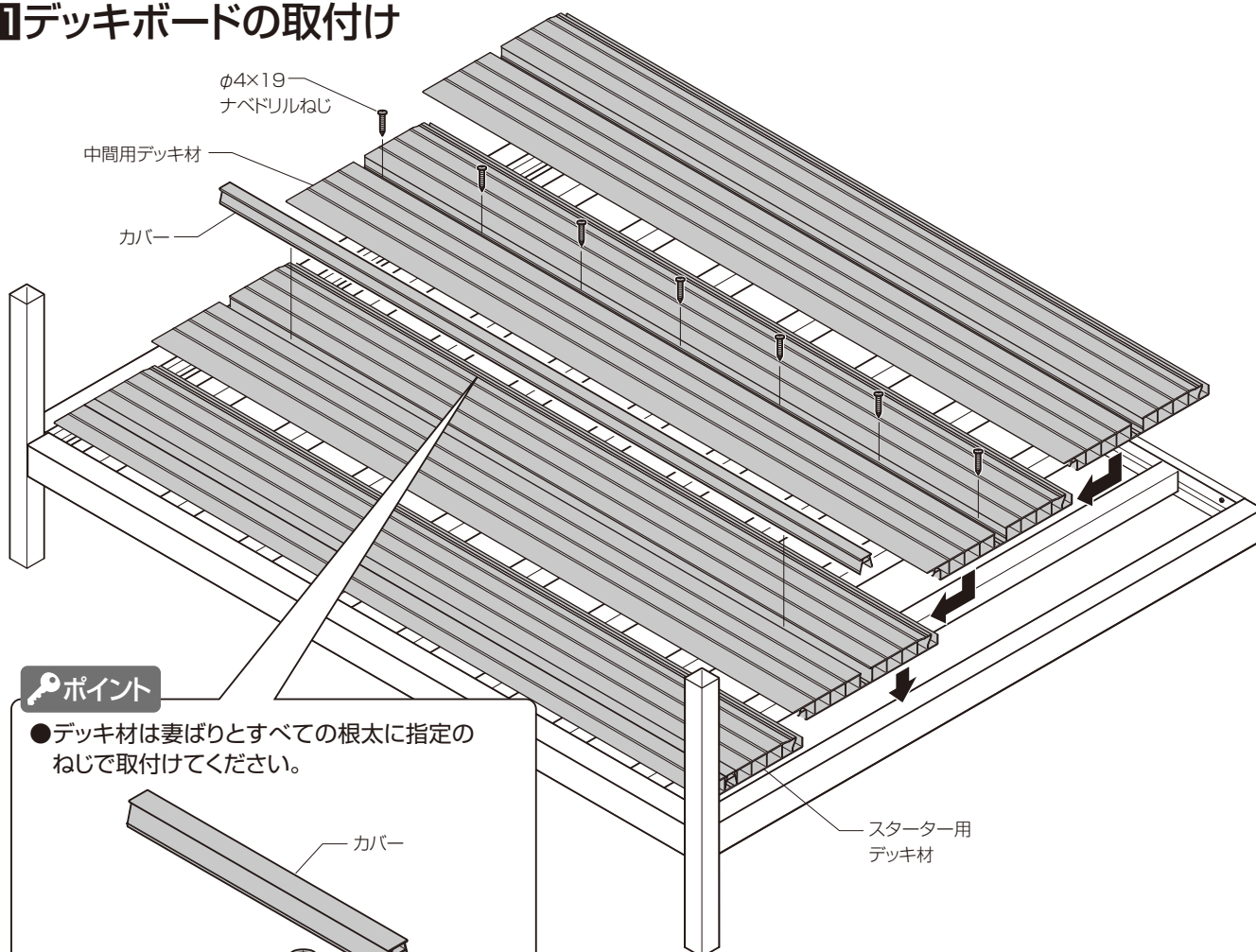
ポイント

- 根太には左右はありませんが、取付け向きをそろえてください。

ポイント

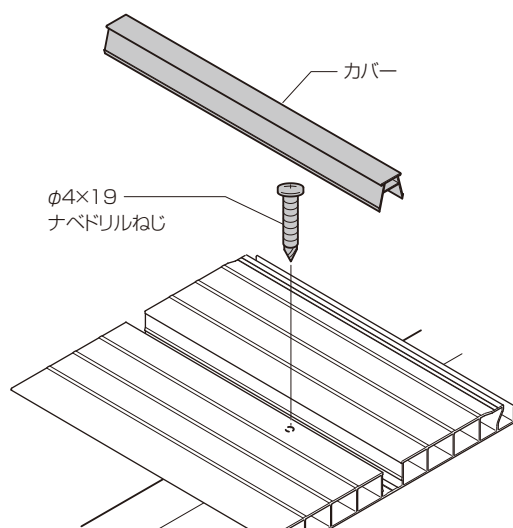


Ⅱ デッキボードの取付け



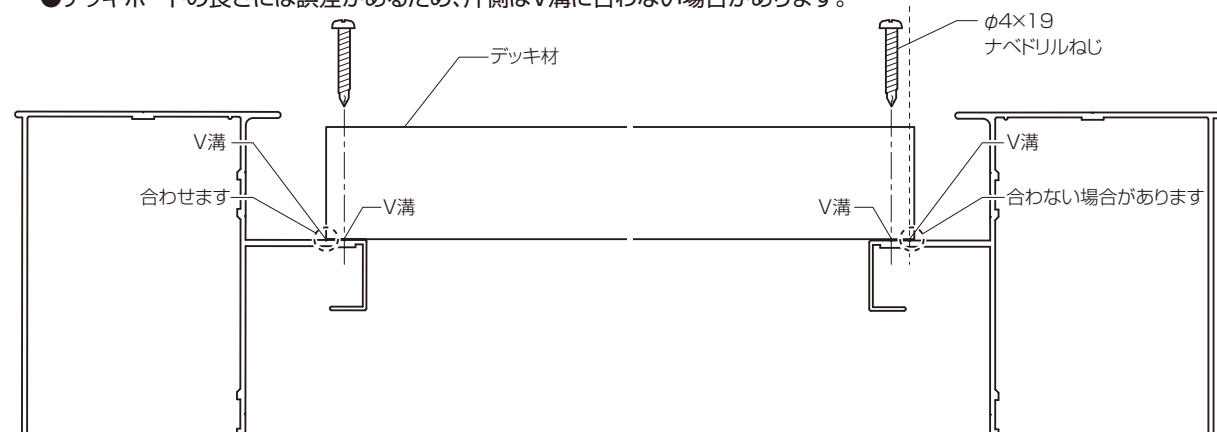
ポイント

- デッキ材は妻ばりとすべての根太に指定のねじで取付けてください。



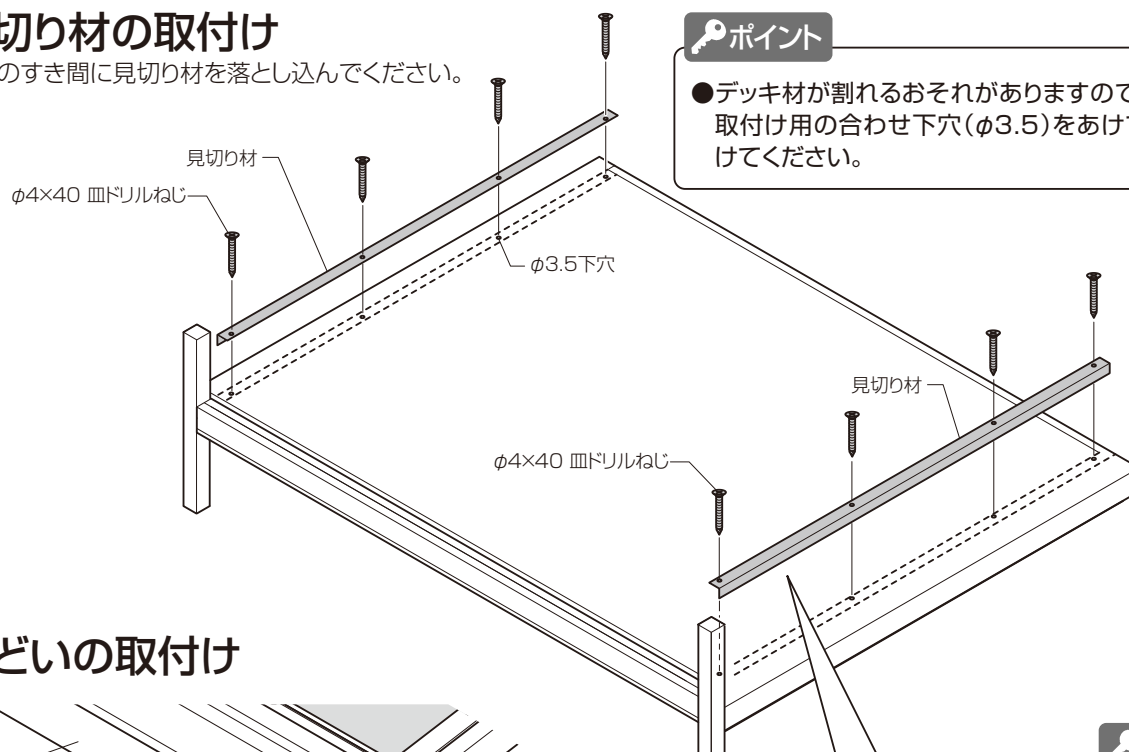
ポイント

- デッキボードは、左右どちらかの妻ばりのV溝に合わせて取付けてください。
- デッキボードの長さには誤差があるため、片側はV溝に合わない場合があります。



12 見切り材の取付け

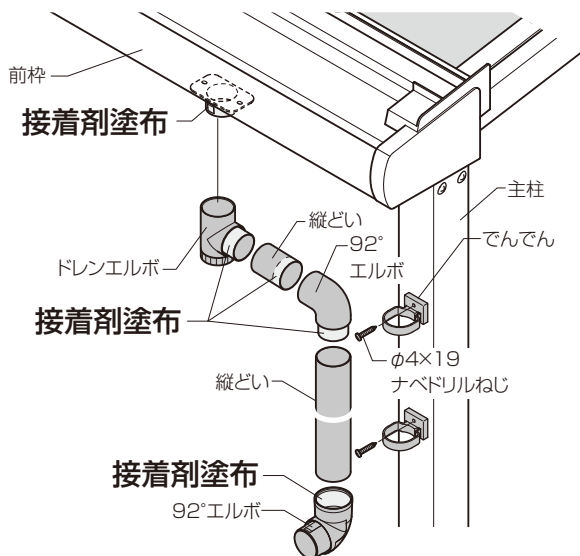
※妻ばりのすき間に見切り材を落とし込んでください。



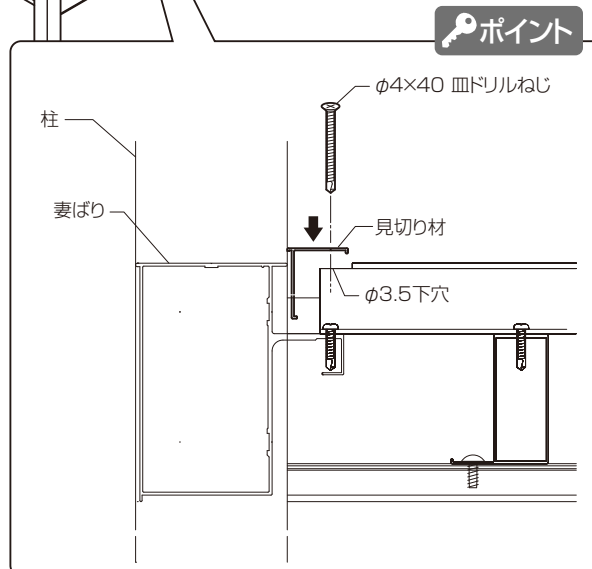
ポイント

- デッキ材が割れるおそれがありますので、見切り材取付け用の合わせ下穴(φ3.5)をあけてから取付けてください。

13 雨どいの取付け



ポイント

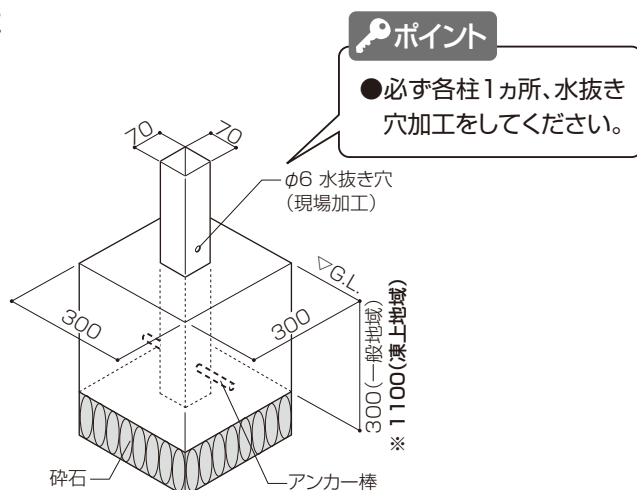


14 柱(基礎)

●図の寸法で、柱埋込み穴をコンクリートで埋めてください。

※基礎に水がたまりやすい場合は、基礎自体に水こう配をつけてください。

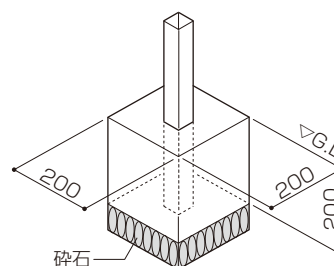
●柱



ポイント

- 必ず各柱1ヵ所、水抜き穴加工をしてください。

●束

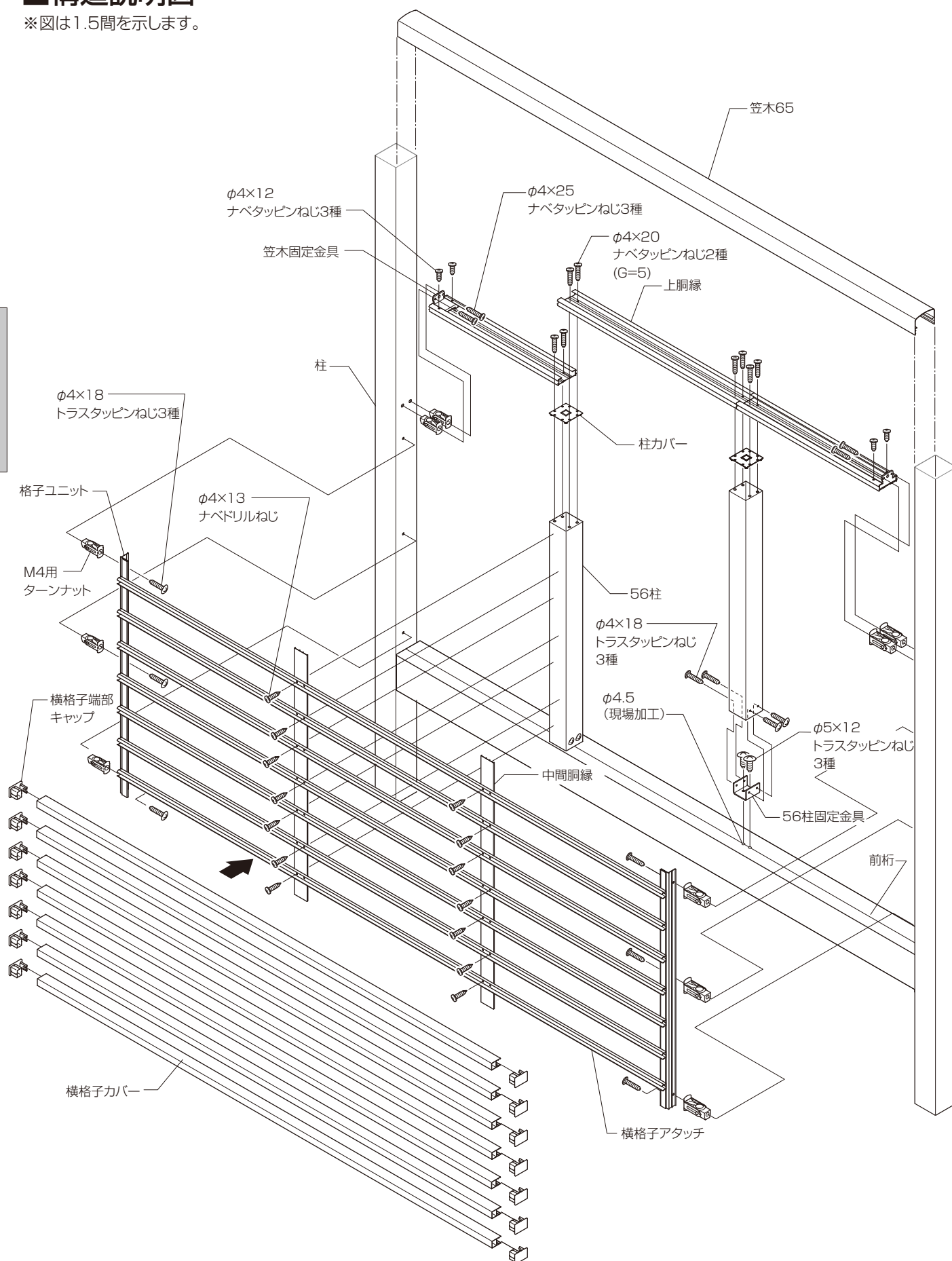


フェンス(正面用)の取付け

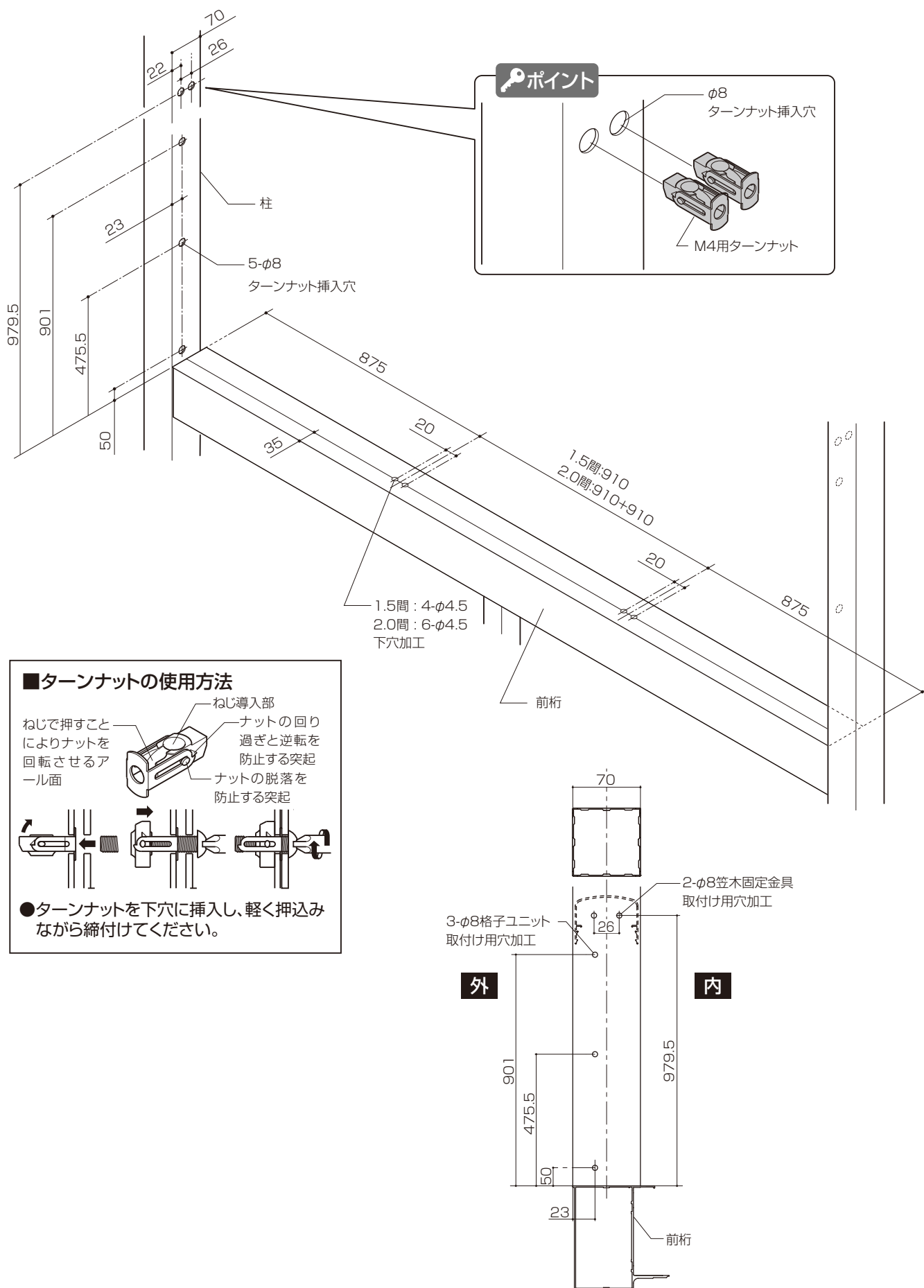
■構造説明図

※図は1.5間を示します。

正面フェンス



1 前桁・柱の加工

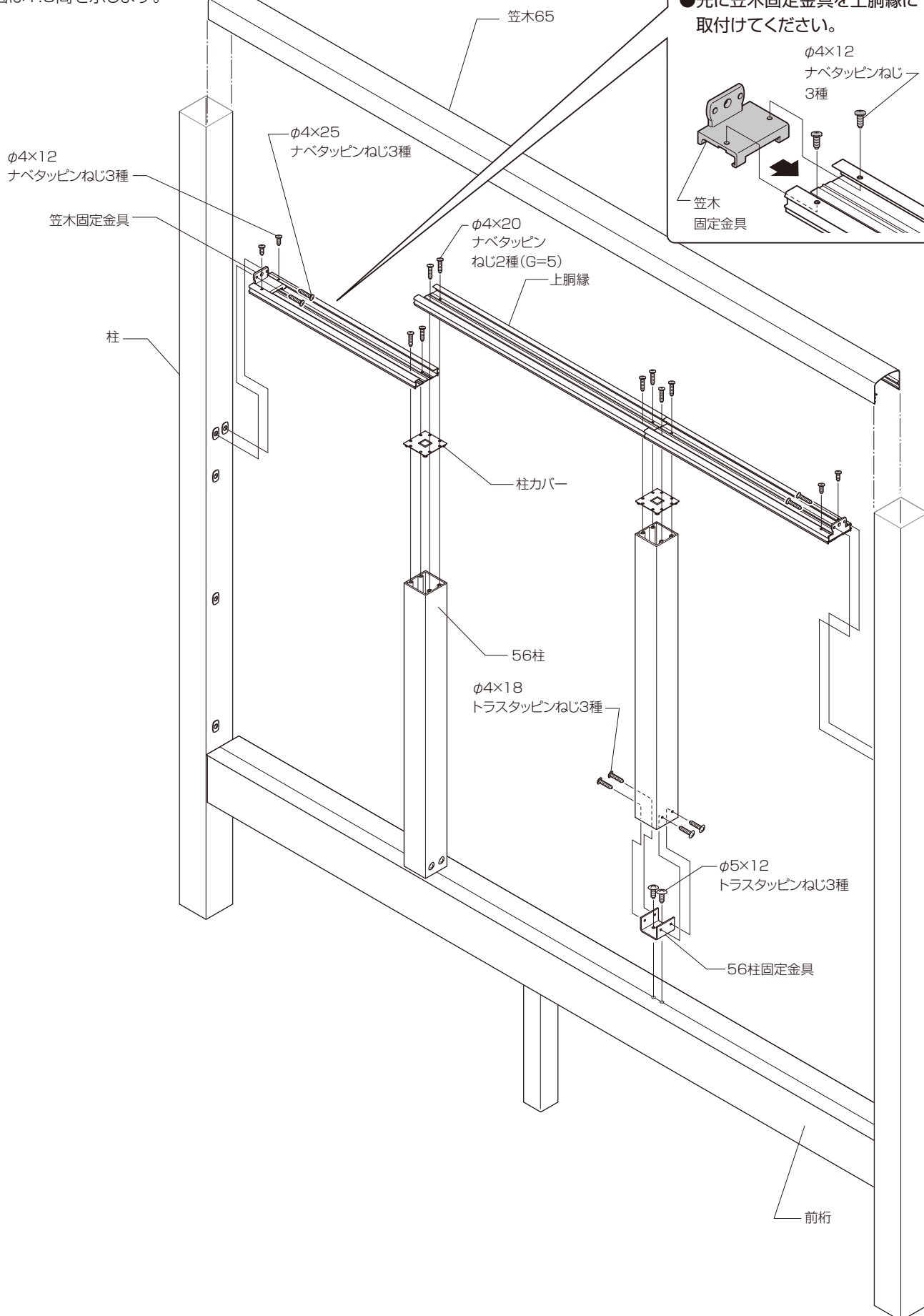
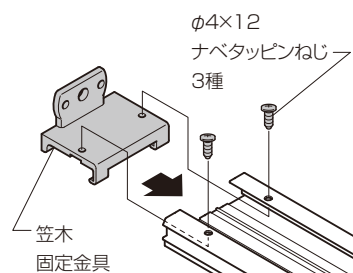


2 56柱・上胴縁・笠木65の取付け

※図は1.5間を示します。

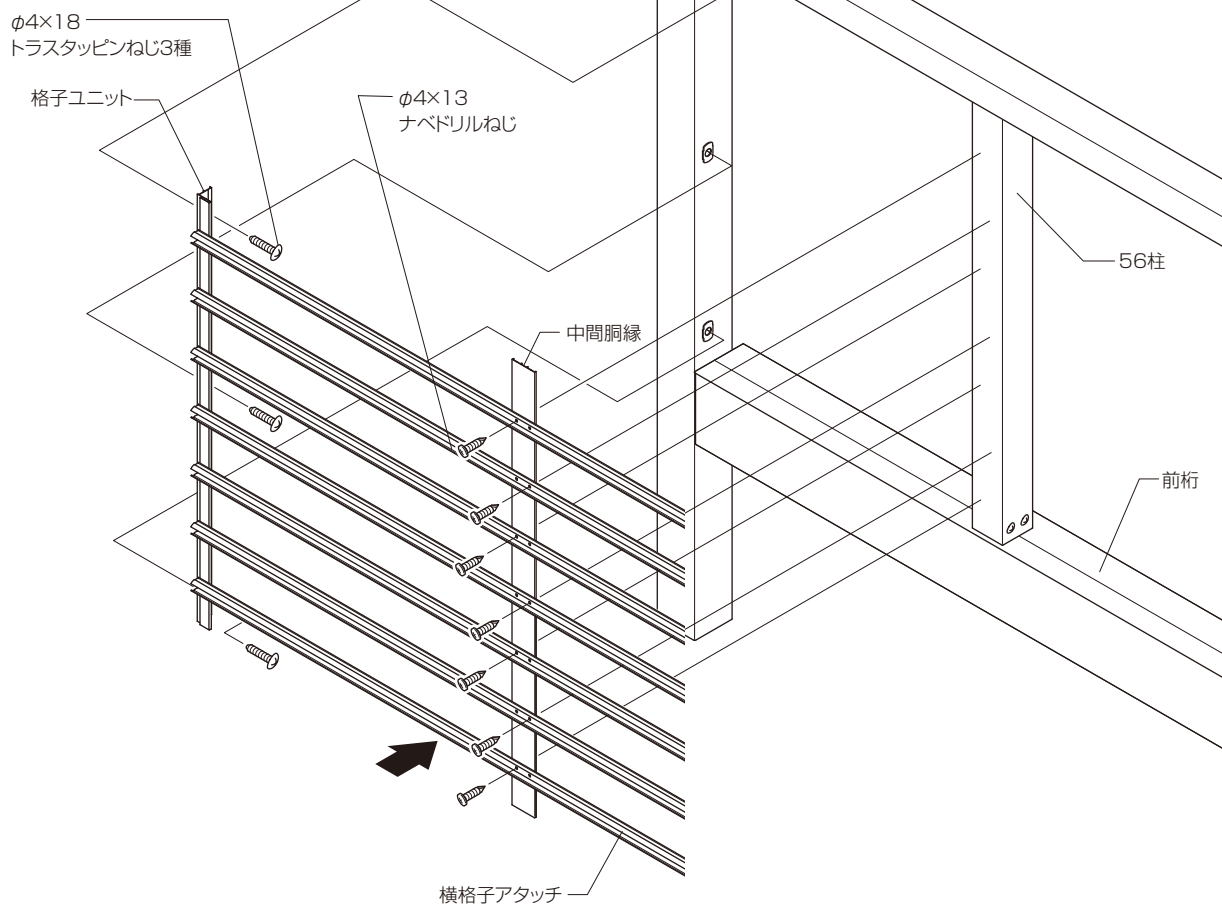
ポイント

●先に笠木固定金具を上胴縁に取付けてください。



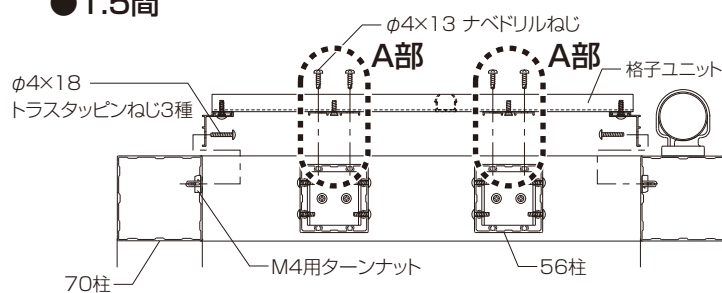
3 格子ユニットの取付け

※図は1.5間を示します。

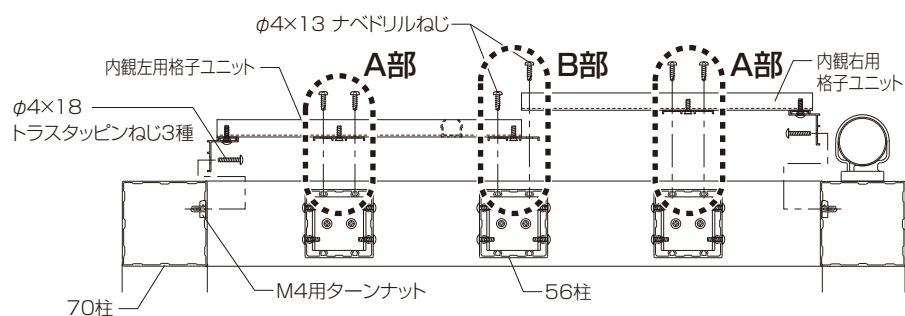


正面フェンス

●1.5間

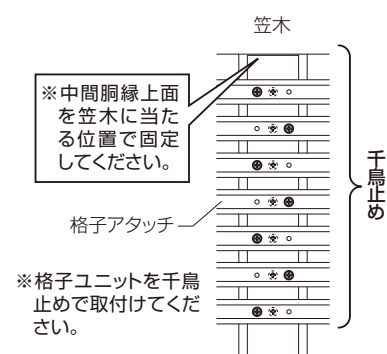


●2.0間

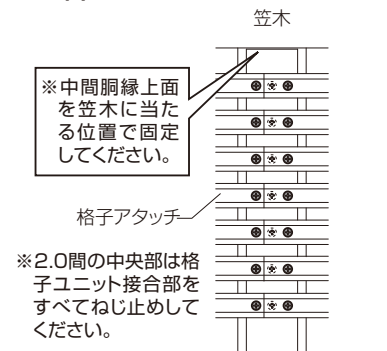


■格子ユニット取付け箇所

●A部



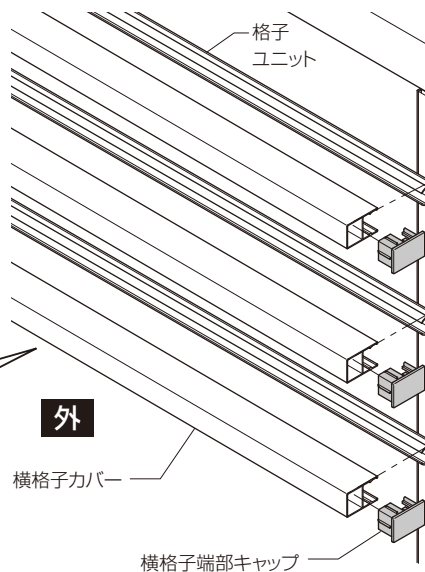
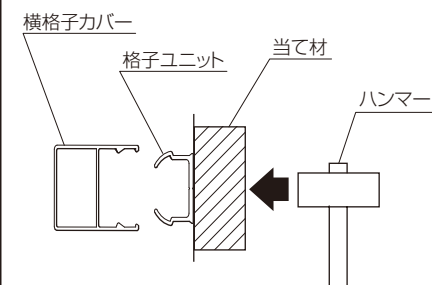
●B部



4 横格子カバーの取付け

ポイント

- 横格子カバーのはめ込みは、きつめの設定となっています。入りにくい場合は、当て材を用いてたたいてはめ込んでください。

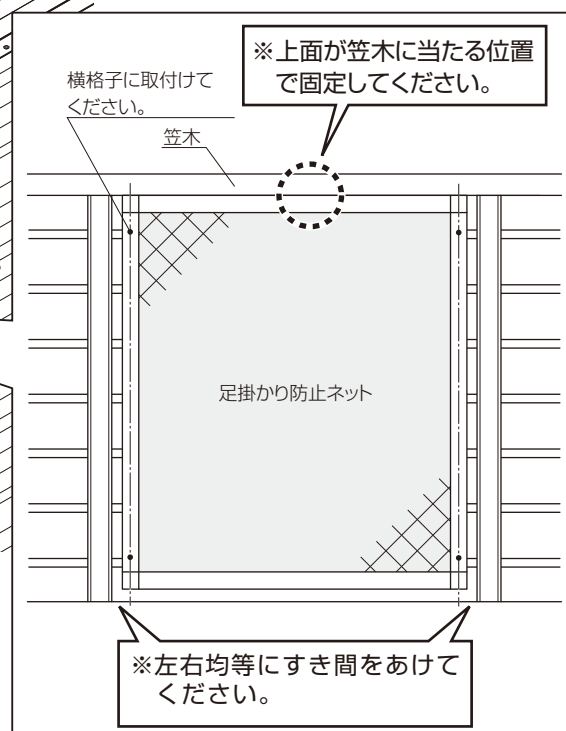
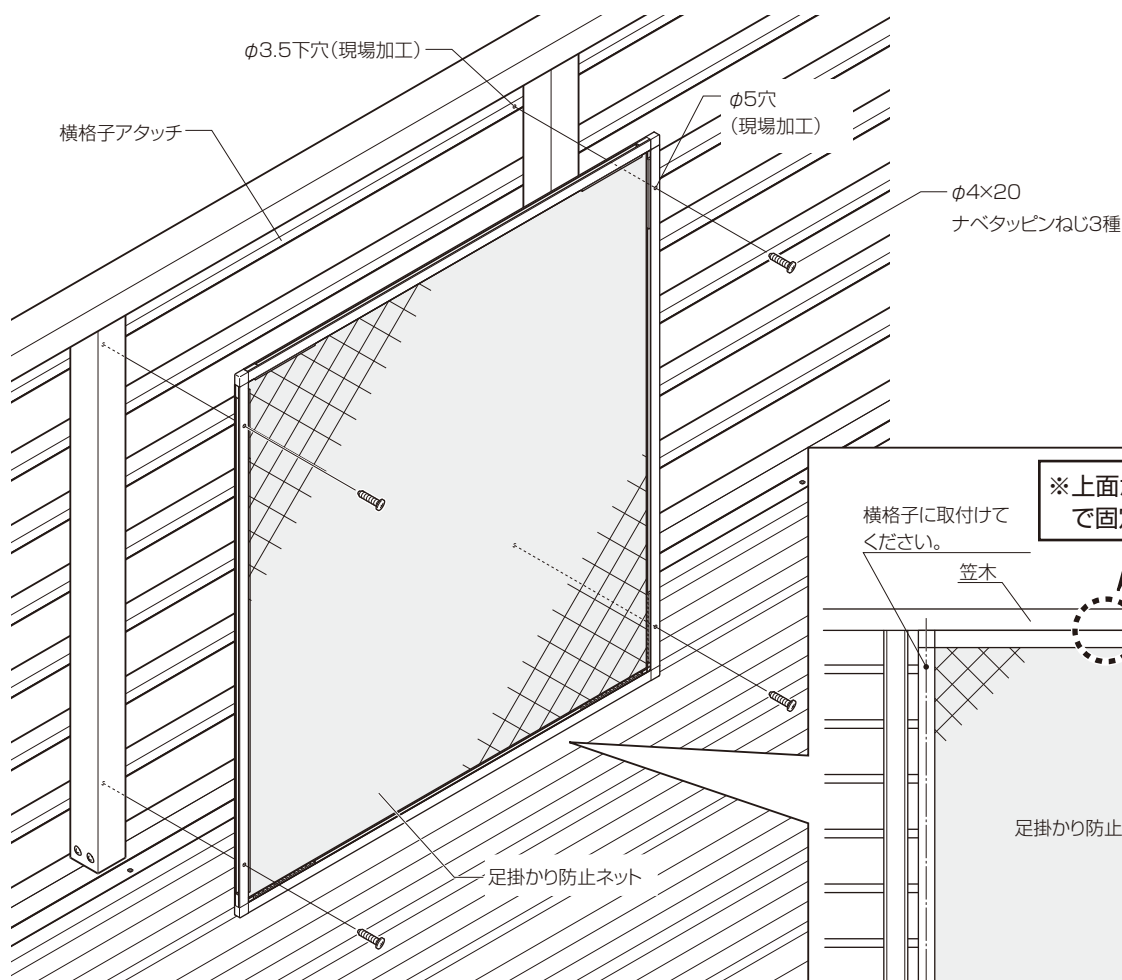


内

ポイント

- 先に横格子端部キャップを横格子カバーに取付けてください。

5 足掛かり防止ネットの取付け

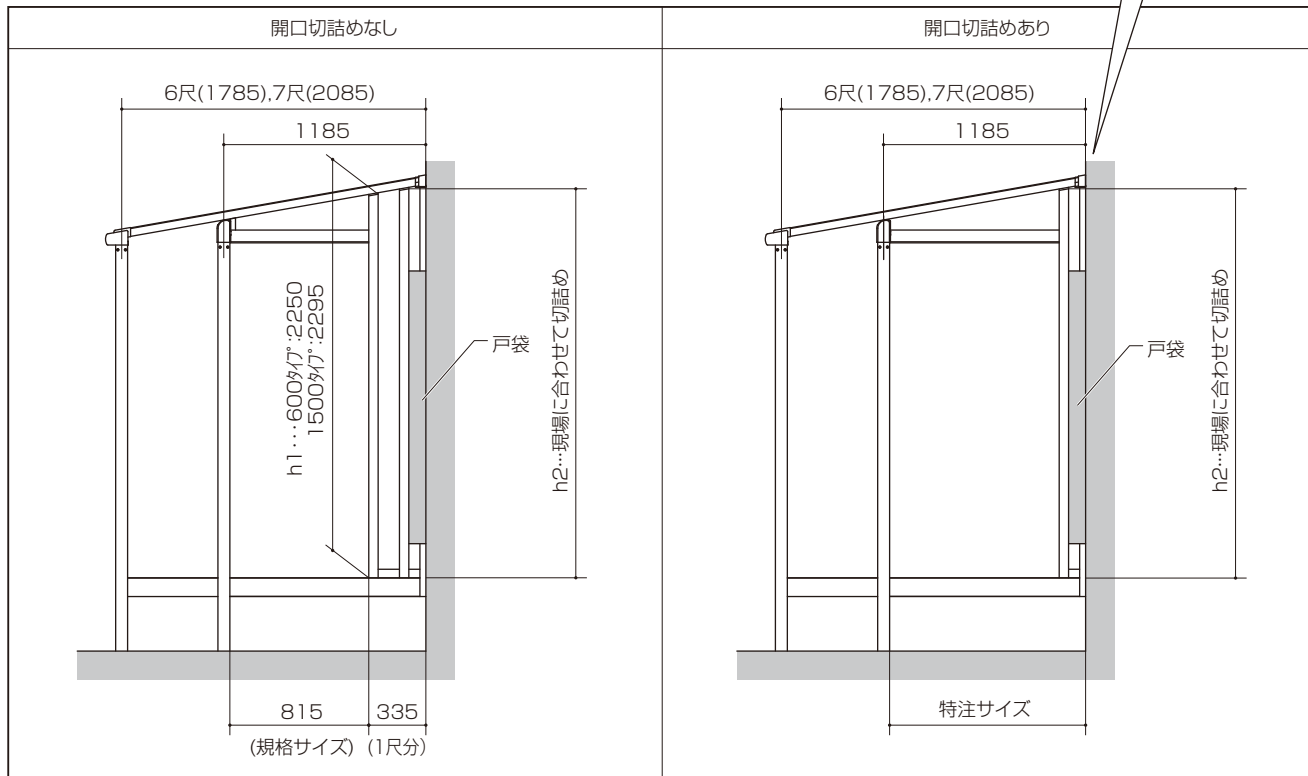


戸袋逃げ枠の取付け

■納まり図

※戸袋逃げ枠は開口切詰めなしとありの2つのタイプがあります。
 ※躯体側割方立は戸袋に当てて使用します。

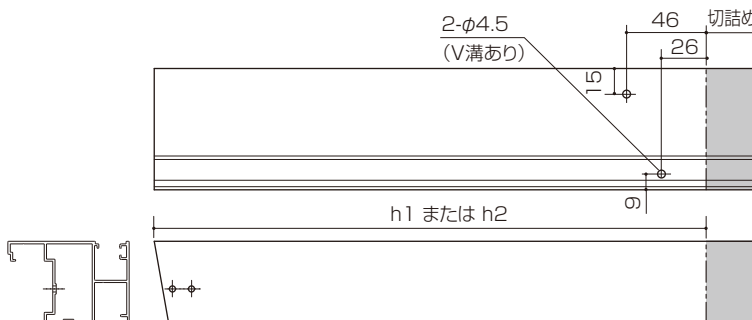
●寸法図



■割方立A

※本図は内観左側を示します。
 右側は対称になります。

上

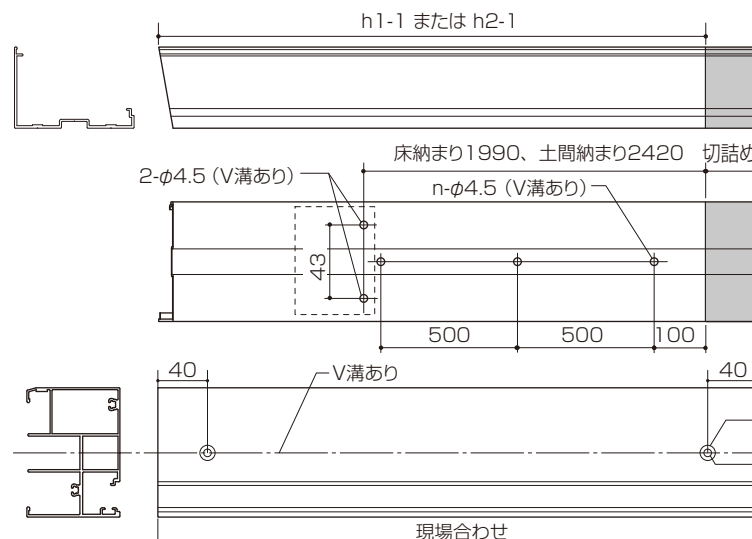


下

■割方立B

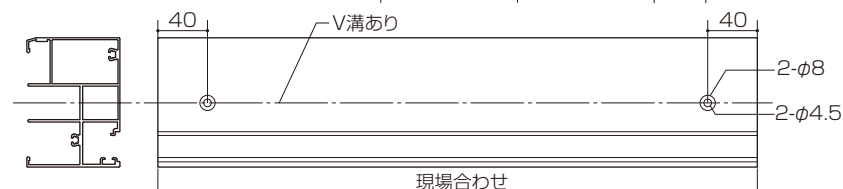
※本図は内観左側を示します。
 右側は対称になります。

上



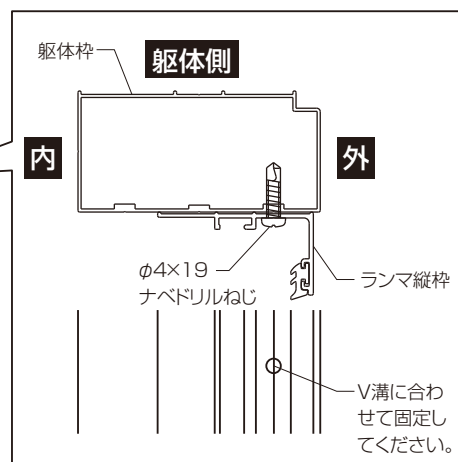
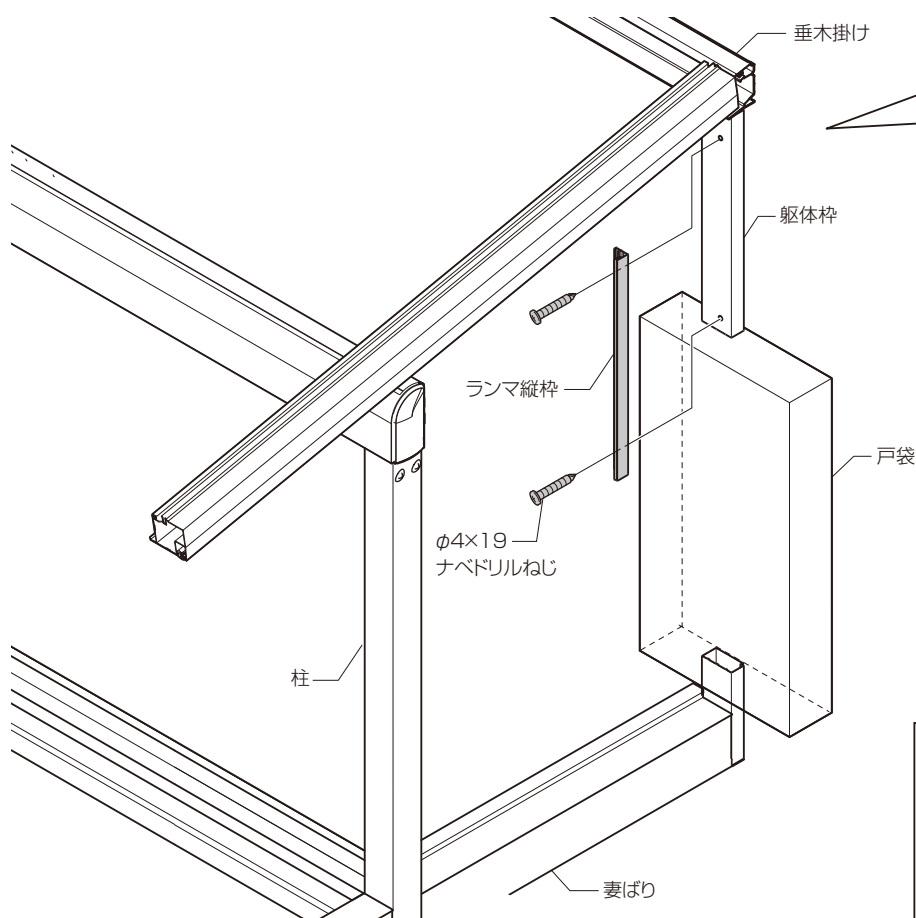
下

■下枠



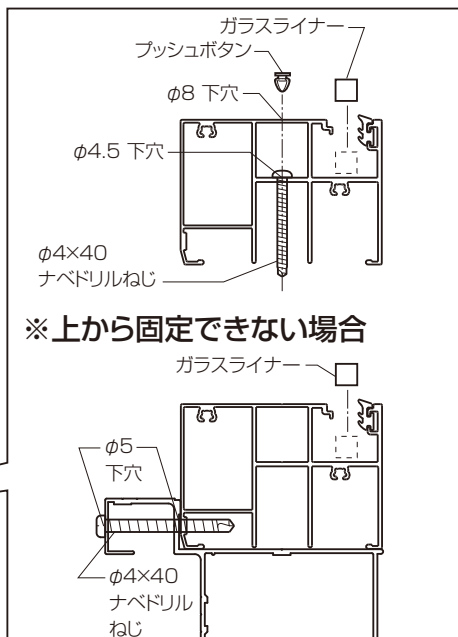
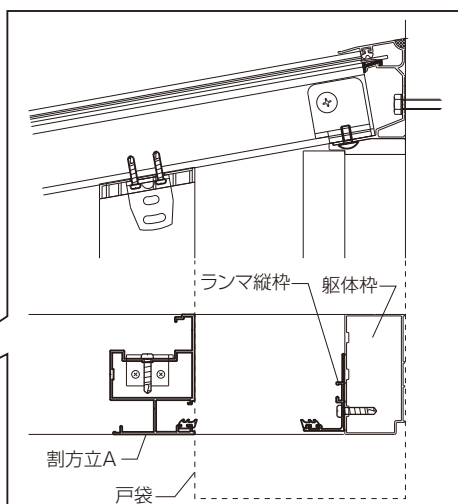
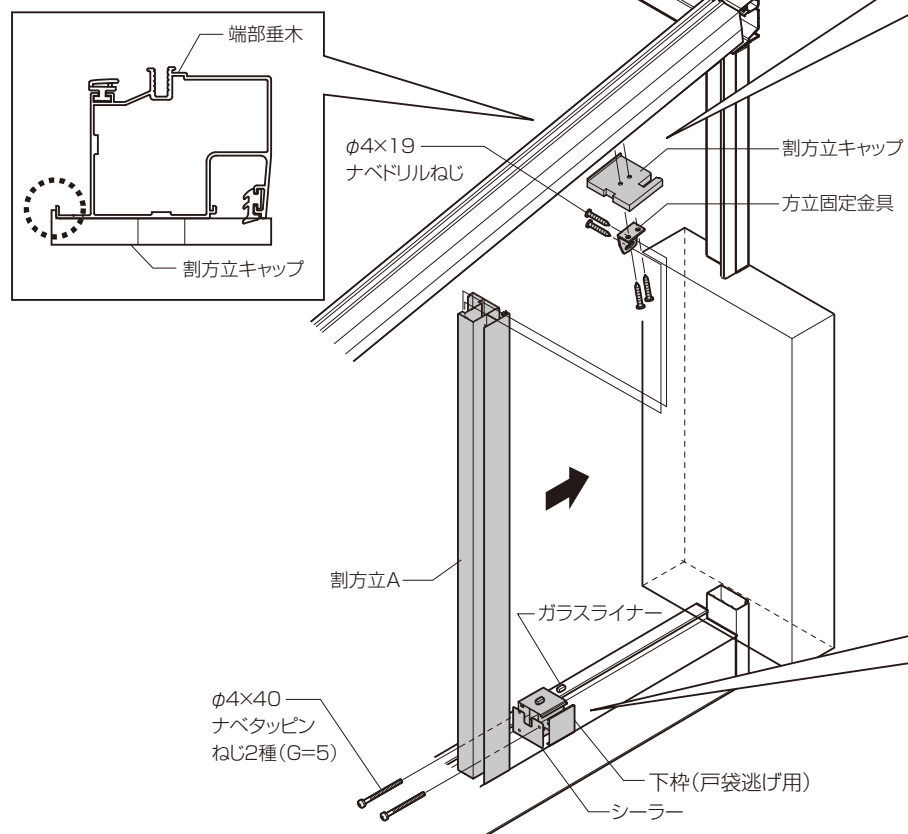
オプション

1 躯体枠・妻ばり・ランマ縦枠の取付け



2 割方立A(躯体側)・FIX下枠の取付け

●割方立Aを戸袋に当てて取付けます。



3 割方立B(躯体側)・ランマ縦枠の取付け

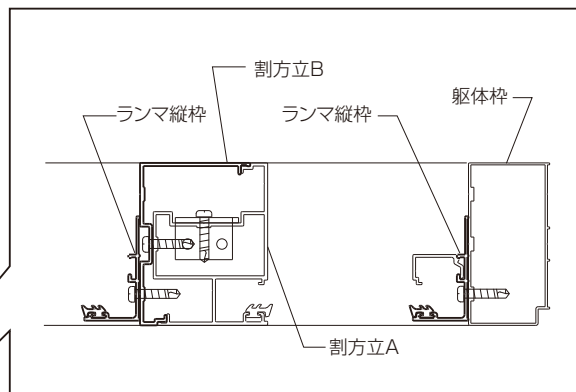
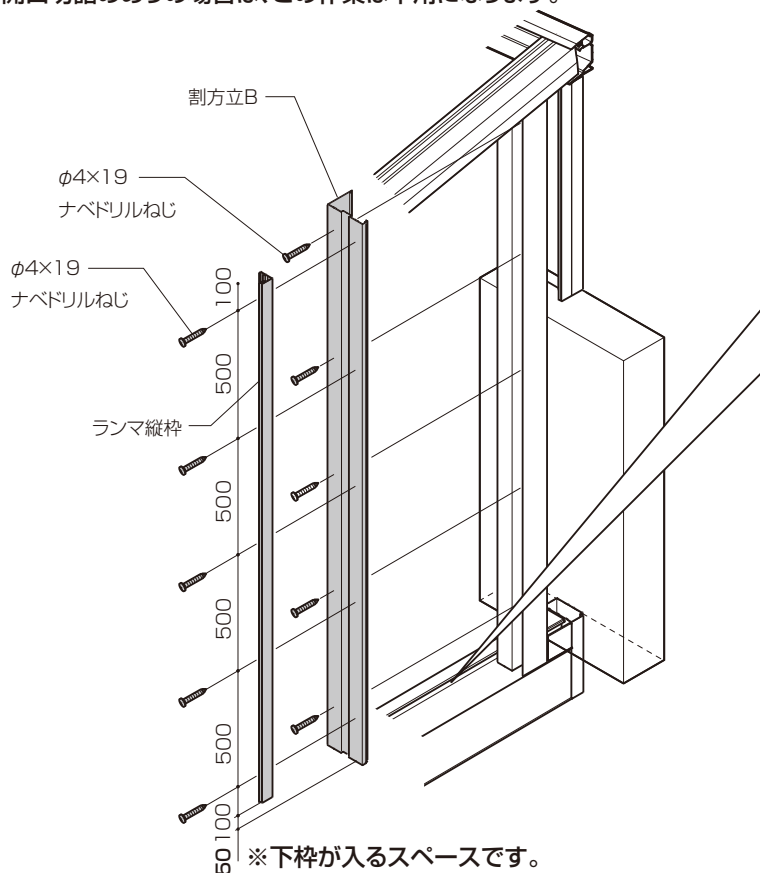
●割方立Bおよびランマ縦枠を500ピッチ以下で指定のねじで止めてください。

※開口切詰めありの場合は、この作業は不用になります。

P.62

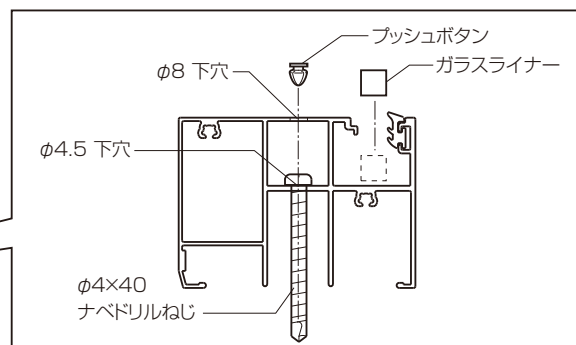
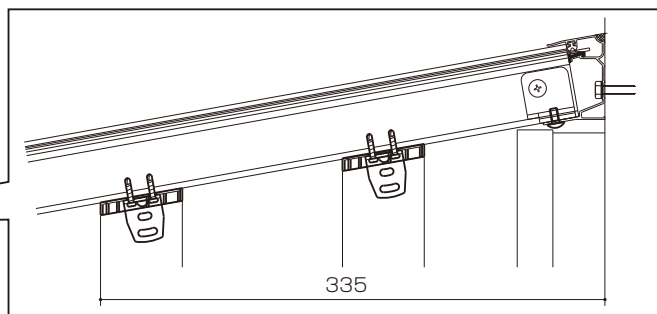
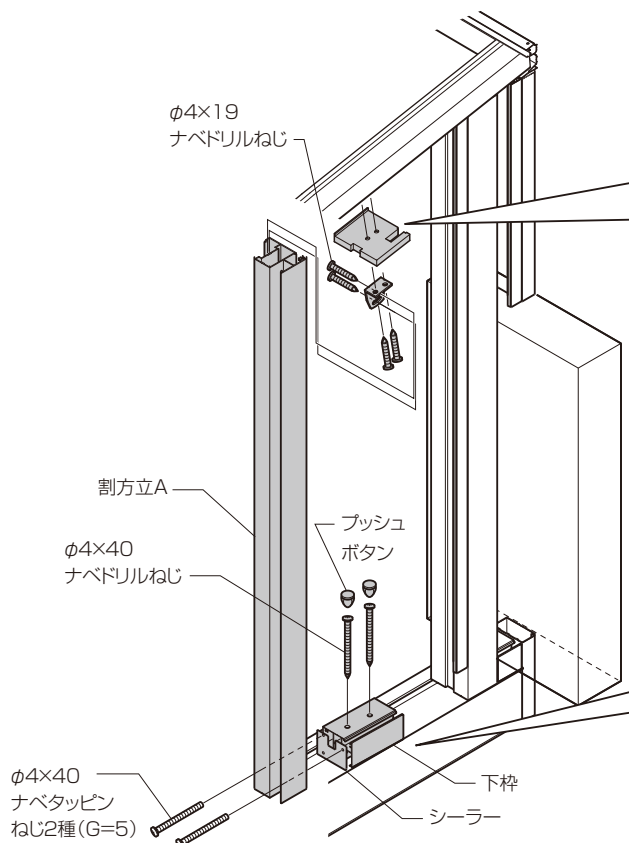


開口切詰めありの場合は、
P.62 5 側枠の取付けへ
進んでください。

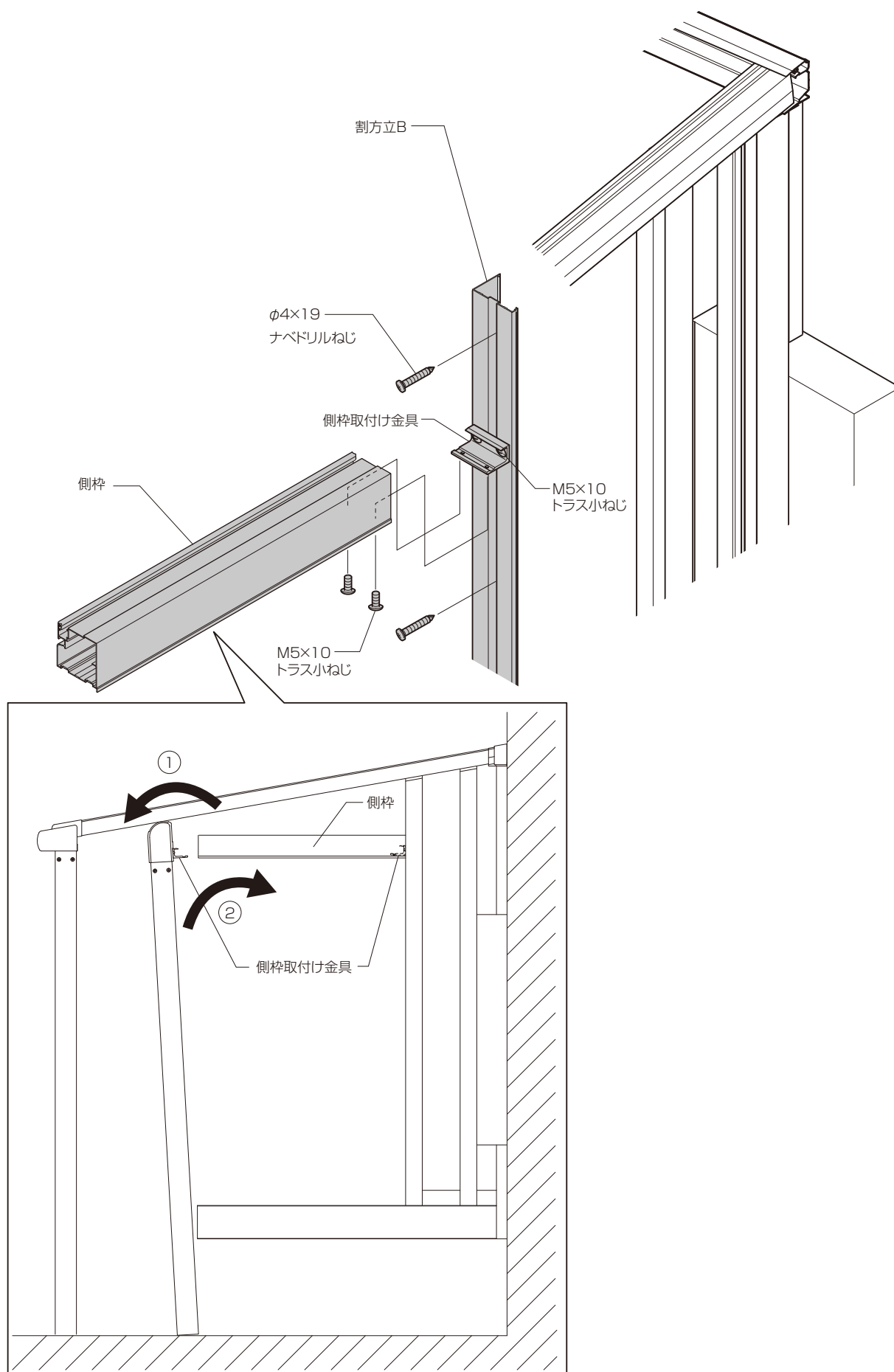


4 割方立A(前桁側)・FIX下枠の取付け

※開口切詰めありの場合は、この作業は不用になります。

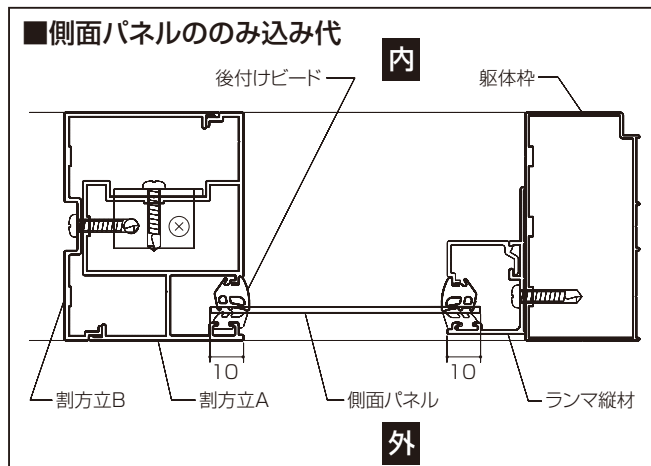
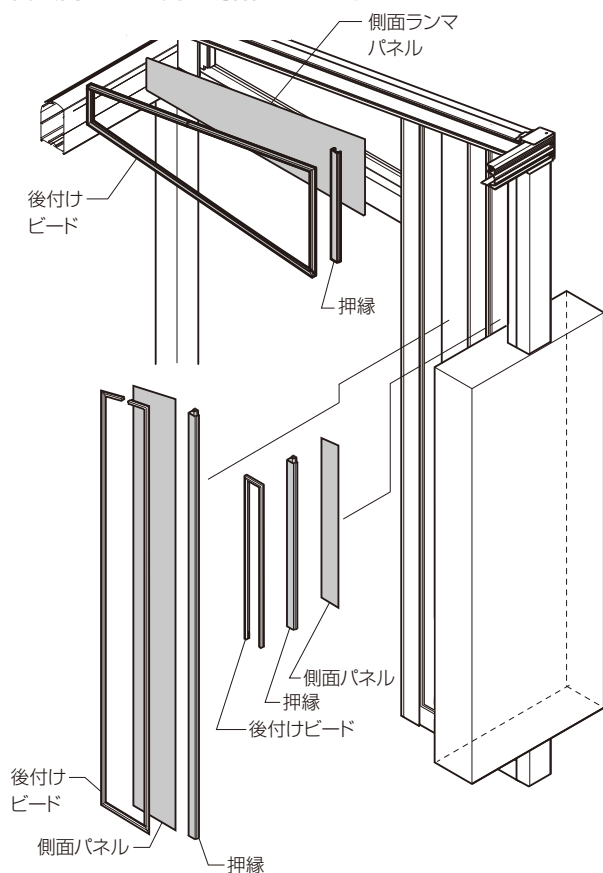


5 側枠の取付け



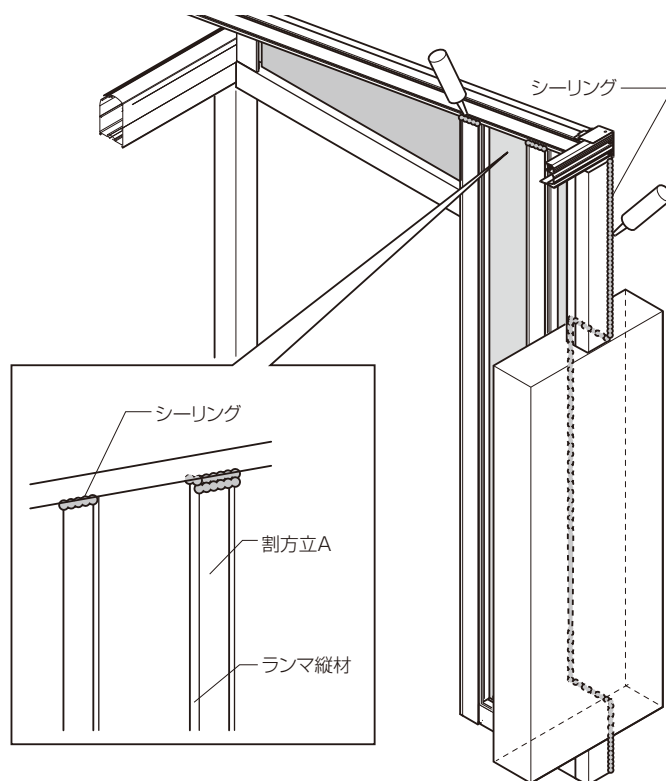
6 側面ランマパネルの取付け

※代表側として、開口切詰めなしを示します。



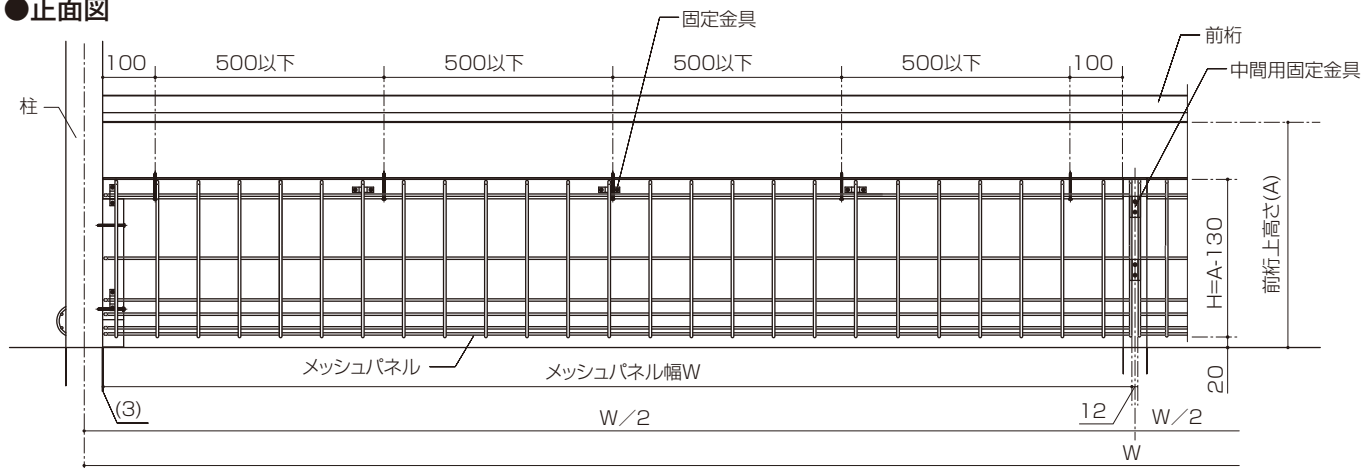
7 シーリング

※代表側として、開口切詰めなしを示します。

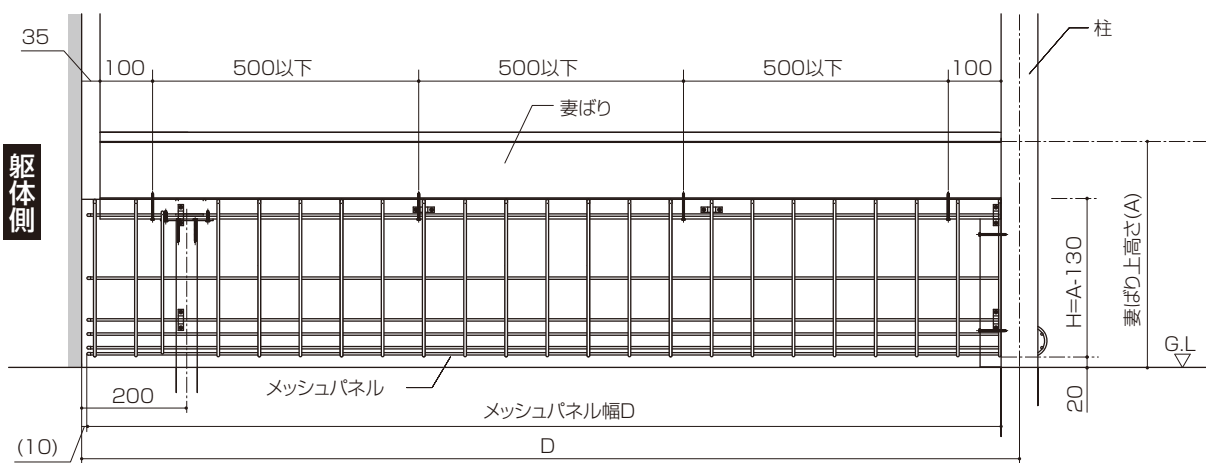


1 基本寸法図

●正面図

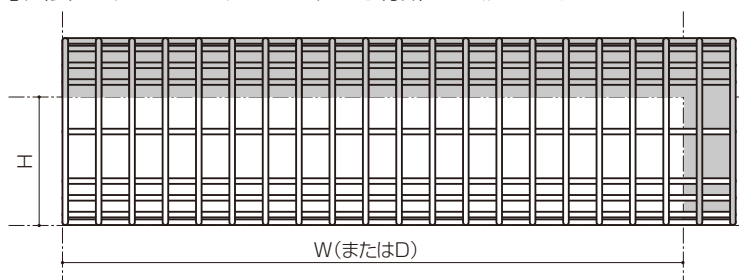


●側面図



2 メッシュパネルの加工

①寸法表にしたがってメッシュパネルを切断してください。



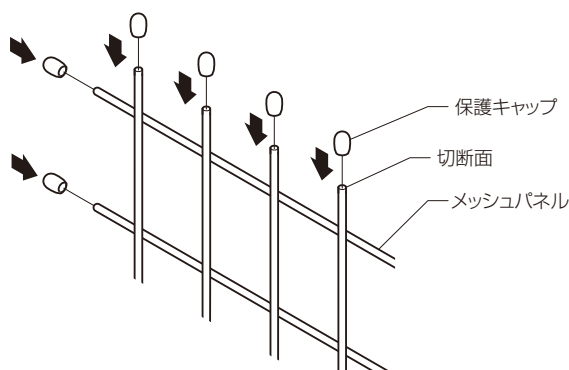
●正面

		W(mm)	枚数
関東間	1.5間	1321	2
	2.0間	1779	2

●側面

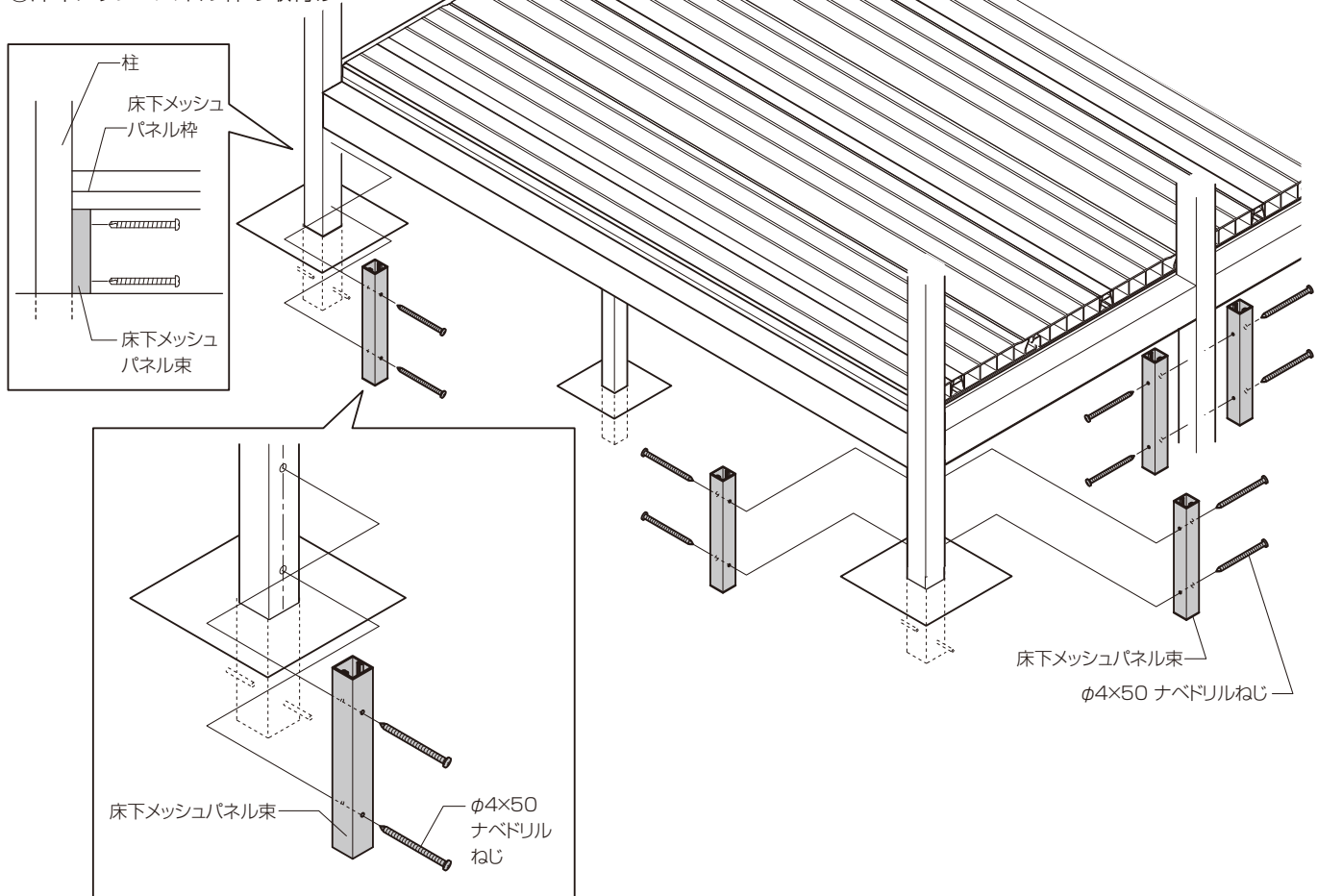
		D(mm)	枚数
6尺	6尺	1740	LR各1
	7尺	2040	LR各1

②切断面が露出している部分に
保護キャップを取付けてください。

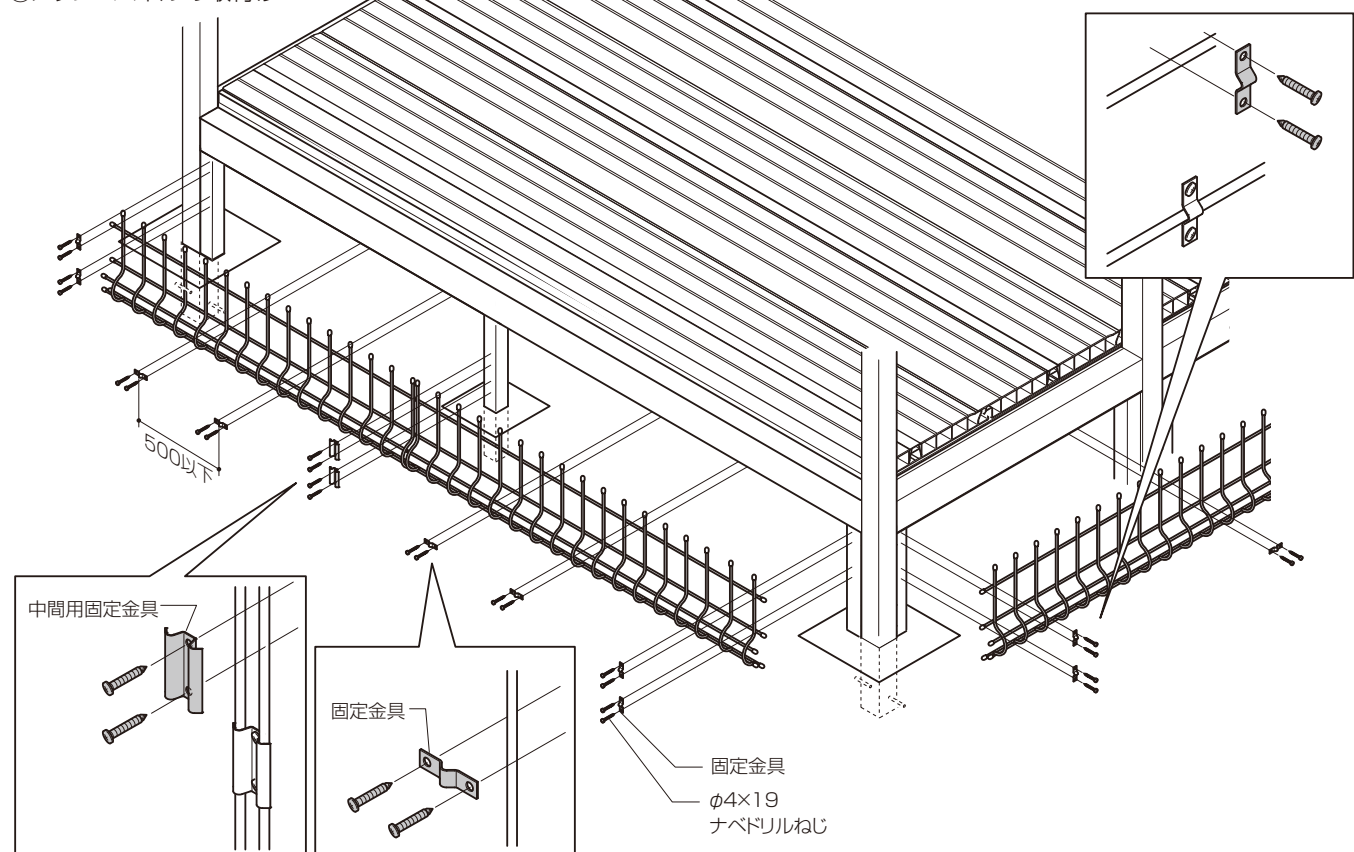


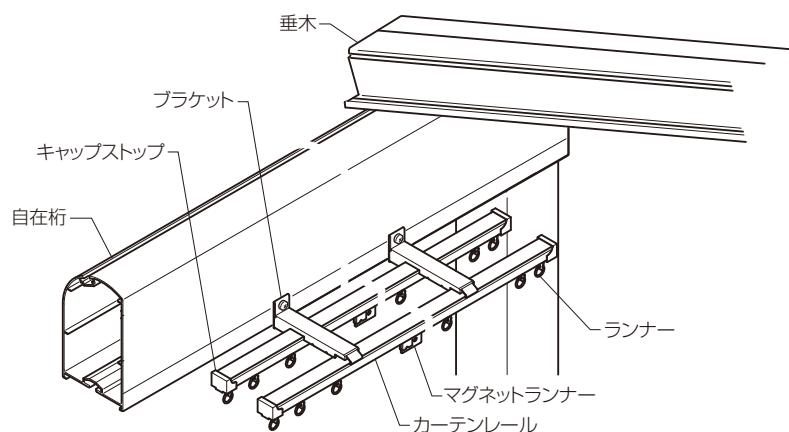
3 メッシュパネルの取付け

① 床下メッシュパネル枠の取付け



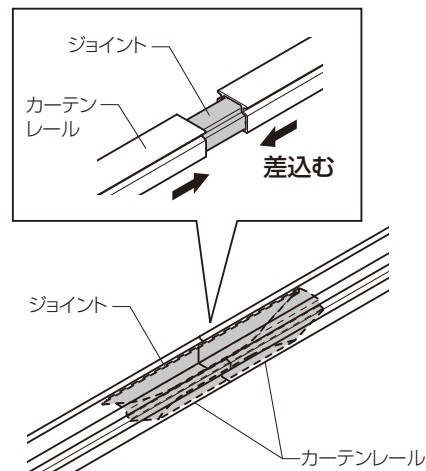
② メッシュパネルの取付け





■カーテンレールを連結する場合

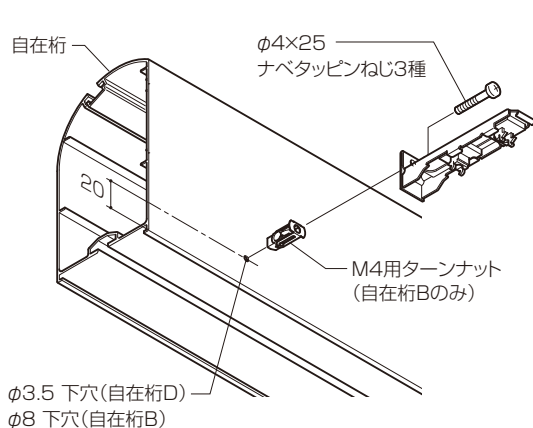
※ブラケットをジョイント部に取付けてください。



1 ブラケットの取付け

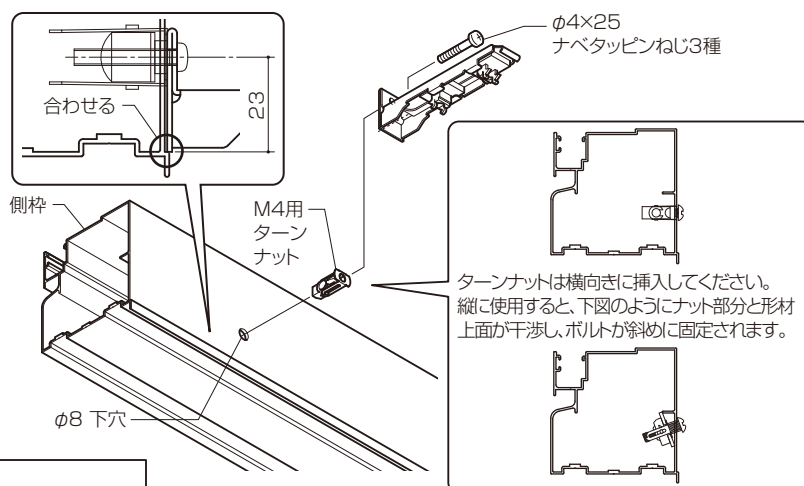
【正面取付けの場合】

※自在桁Bに取付けの際には、ターンナットM4用を使用してください。

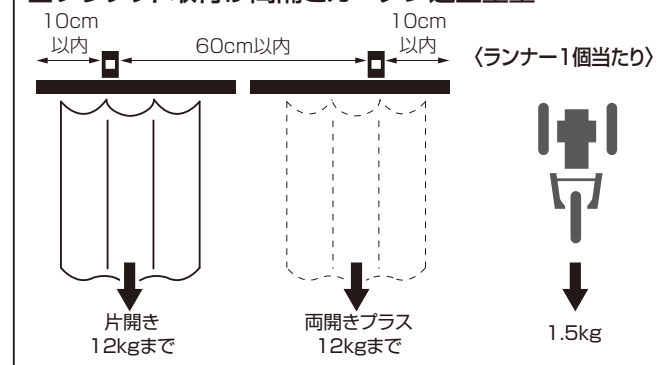


【側面取付けの場合】

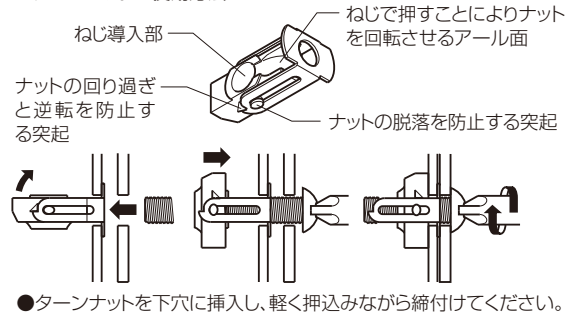
※取付けの際に、ターンナットM4用を使用してください。



■ブラケット取付け間隔とカーテン適正重量

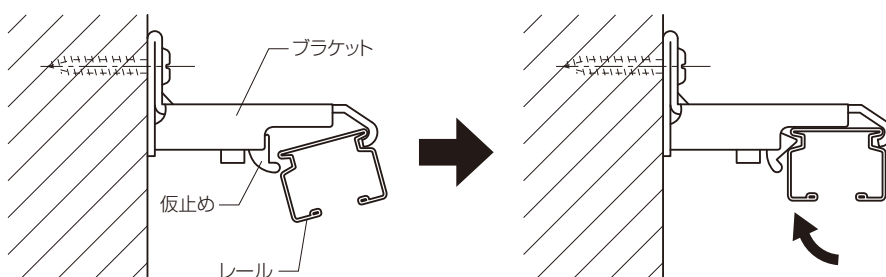


■ターンナットの使用方法



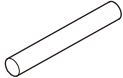
2 レールの取付け

- レールをブラケットに引っ掛けます。左右位置を確認後、さらに強く押込むとレールをブラケットに固定できます。
- ※レールは開口パターンにより必要な長さに切断してください。
- ※レールは金ノコで切断してください。切断機などを使用すると変形します。
- ※カーテンレールを連結する場合は同梱のジョイント材を使用してください。



梱包明細表

●柱セット

名 称	略 図	ハーフ囲い			ハーフ囲いオープン									
		600・1500タイプ共通			600タイプ		1500タイプ		600タイプ		1500タイプ		600・1500	扉用柱
		囲い部			6尺	7尺	6尺	7尺	6尺	7尺	6尺	7尺	共通	
		標準	床上標準	床上ロング	標準				床上標準				床上ロング	
主柱		2	2	2	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	1
縦どい		-	-	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-

●躯体枠セット

名 称	略 図	600タイプ	1500タイプ	長尺用
躯体枠		LR各1	LR各1	LR各1

●長さセット

名 称	略 図	600タイプ		1500タイプ	
		1.5間	2.0間	1.5間	2.0間
前枠A		1	1	-	-
前枠C		-	-	1	1
垂木掛けA		1	1	-	-
垂木掛けB		-	-	1	1
縦どい		1	1	1	1
前枠ビード材		3	4	6	8
垂木掛け後付けビード		3	4	6	8

●野縁セット

名 称	略 図	標準ピッチ							ハーフピッチ				
		2本入	3本入	4本入	6本入	8本入	9本入	12本入	4本入	6本入	8本入	12本入	16本入
野縁		2	3	4	6	8	9	12	4	6	8	12	16

●自在桁セット(ハーフ囲い)

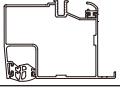
名 称	略 図	600タイプ		1500タイプ	
		1.5間	2.0間	1.5間	2.0間
自在桁B		1	1	-	-
自在桁D		-	-	1	1

名 称	略 図	600タイプ		1500タイプ	
		1.5間	2.0間	1.5間	2.0間
自在桁アタッチ		1	1	1	1
自在桁取付金具		6	8	12	16
M6×20六角ボルト(ばね・座金付)		6	8	12	16

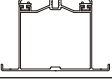
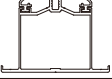
●自在桁ふさぎ材セット(ハーフ囲い)

名 称	略 図	3本入	4本入	ハーフピッチ	
				6本入	8本入
自在桁ふさぎ材		3	4	6	8

●端部垂木セット

名 称	略 図	600・1500タイプ	600タイプ	1500タイプ
		6尺	7尺	
端部垂木		LR各1	LR各1	LR各1
端部垂木カバー		2	2	2

●中間垂木セット

名 称	略 図	600タイプ				1500タイプ			
		6尺		7尺		6尺		7尺	
		2本入	3本入	2本入	3本入	2本入	3本入	2本入	3本入
中間垂木FA		2	3	2	3	-	-	-	-
中間垂木FB		-	-	-	-	2	3	2	3
中間垂木カバー		2	3	2	3	2	3	2	3

●前桁セット

名 称	略 図	ハーフ囲いタイプ			
		囲い部		外デッキ部・オープン用	
		1.5間	2.0間	1.5間	2.0間
前桁A(ハーフ囲い用)		-	-	1	1
前桁		1	1	-	-
根太掛け		1	1	1	1
見切り材(前桁用)		1	1	-	-
束		1	1	1	1

●根太セット

名 称	略 図	ハーフ囲いタイプ						オープンタイプ			
		囲い部		外デッキ部							
		1.5間	2.0間	1.5間	2.0間	2.0間	3尺	1.5間	2.0間	1.5間	2.0間
		4尺		2尺	3尺	2尺	3尺	6尺		7尺	
根太		5	7	5	7	5	7	-	-	-	-
根太B		-	-	-	-	-	-	5	7	5	7

●側枠セット

名 称	略 図	600タイプ	1500タイプ
側枠		LR各1	LR各1
ランマ縦枠		2	2
ランマ押縁		2	2

●自在桁補強材セット(ハーフ囲い)

名 称	略 図	1500タイプ 2.0間
自在桁スリーブ		1

●溝フタセット

名 称	略 図	6尺	7尺
溝フタ		2	2

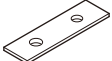
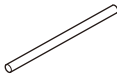
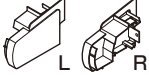
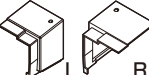
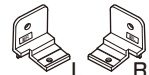
●補強垂木セット

名 称	略 図	1500タイプ			
		6尺		7尺	
		3本入	4本入	3本入	4本入
補強垂木		3	4	3	4

●妻ばりセット

名 称	略 図	ハーフ囲いタイプ			オープンタイプ	
		囲い部	外デッキ部			
		4尺	2尺	3尺	6尺	7尺
妻ばり		2	－	－	－	－
妻ばりB		－	2	2	2	2
見切り材(妻ばり用)		2	2	2	2	2

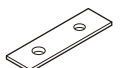
●屋根組立部品セット(ハーフ囲い・オープン)

名 称	略 図	600タイプ				1500タイプ			
		1.5間		2.0間		1.5間		2.0間	
		6尺	7尺	6尺	7尺	6尺	7尺	6尺	7尺
柱取付け金具(ハーフ囲い用)		2	2	2	2	2	2	2	2
柱固定金具裏板		2	2	2	2	2	2	2	2
柱固定金具スペーサー		2	2	2	2	2	2	2	2
端部垂木小口ふさぎ材 (ハーフ囲い用)		2	2	2	2	2	2	2	2
アンカー棒		2	2	2	2	2	2	2	2
前枠キャップFA		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	－	－	－	－
前枠キャップFC		－	－	－	－	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
垂木掛け端部キャップ		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
端部垂木固定金具(前枠側)		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
端部垂木固定金具(躯体側)		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
φ40ドレンエルボ		1	1	1	1	1	1	1	1
雨どいアタッチメント		1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎキャップ		1	1	1	1	1	1	1	1
雨どいパッキン		2	2	2	2	2	2	2	2
92° エルボ		2	2	2	2	2	2	2	2
でんでん		3	3	3	3	3	3	3	3

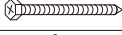
●屋根組立部品セット(ハーフ囲い・オープン) つづき

名 称	略 図	600タイプ				1500タイプ			
		1.5間		2.0間		1.5間		2.0間	
		6尺	7尺	6尺	7尺	6尺	7尺	6尺	7尺
φ6×70六角タッピンねじ1種		4	7	5	9	7	7	9	9
M6用平座金		4	7	5	9	7	7	9	9
M5×10トラス小ねじ1種		87	107	106	130	107	120	131	146
φ4×19ナベドリルねじ		7	7	7	7	7	7	7	7
M8×20六角ボルト(ばね、平座金付)		4	4	4	4	4	4	4	4
接着剤	—	1	1	1	1	1	1	1	1
取付け説明書(ハーフ囲いタイプ・オープンタイプ)	—	1	1	1	1	1	1	1	1

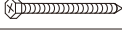
●自在桁端部部品セット(ハーフ囲い)

名 称	略 図	600タイプ	1500タイプ
躯体枠キャップ		2	2
側枠取付金具		4	4
自在桁キャップB		LR各1	—
自在桁キャップD		—	LR各1
ランマブロック(600タイプ・F用)		LR各1	—
ランマブロック(1500タイプ・F用)		—	LR各1
隙間ふさぎ材(自在桁部分囲い用)		2	2
φ6×70六角タッピンねじ1種		8	8
M6用平座金		8	8
M5×10トラス小ねじ		21	28
φ4×40ナベドリルねじ		14	14
φ4×40皿ドリルねじ		8	8
柱取付け金具(ハーフ囲い用)		2	2
柱固定金具裏板		2	2
アンカー棒		2	2
柱固定金具スペーサー		2	2
M8×20六角ボルト(ばね、平座金付)		4	4
M5ターンナット		4	—
φ5×25トラスタッピンねじ3種		4	—
φ4×19ナベドリルねじ		6	8
取付け説明書(開口部)	—	1	1

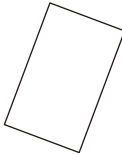
●床組立部品セット

名 称	略 図	ハーフ囲い				オープン			
		1.5間		2.0間		1.5間		2.0間	
		6尺	7尺	6尺	7尺	6尺	7尺	6尺	7尺
		外デッキ2尺	外デッキ3尺	外デッキ2尺	外デッキ3尺				
桁・妻ばり取付け金具		6	6	6	6	6	6	6	6
束固定金具		1	1	1	1	1	1	1	1
M8×16六角ボルト(平座金付)		12	12	12	12	12	12	12	12
M6用平座金		—	—	—	—	12	12	14	14
φ6×70六角タッピンねじ1種		—	—	—	—	12	12	14	14
M5×10トラス小ねじ		30	30	35	35	24	24	28	28
φ4×40皿ドリルねじ		4	6	4	6	10	10	10	10
φ4×19ナベドリルねじ		27	35	34	43	50	58	63	73

●床組立部品セット(人工木デッキ用)

名 称	略 図	ハーフ囲い				オープン			
		1.5間		2.0間		1.5間		2.0間	
		6尺	7尺	6尺	7尺	6尺	7尺	6尺	7尺
		外デッキ2尺	外デッキ3尺	外デッキ2尺	外デッキ3尺				
桁・妻ばり取付け金具		6	6	6	6	6	6	6	6
束固定金具		1	1	1	1	1	1	1	1
横止め金具		10	20	14	28	45	55	63	77
床板取付け金具(端部用)		5	5	7	7	5	5	7	7
M8×16六角ボルト(平座金付)		12	12	12	12	12	12	12	12
M5×10トラス小ねじ		30	30	35	35	24	24	28	28
φ4×40皿ドリルねじ		4	6	4	6	10	10	10	10
φ4×19ナベドリルねじ		28	39	37	52	59	70	81	96
φ6×70六角タッピンねじ1種		—	—	—	—	12	12	14	14
M6用平座金		—	—	—	—	12	12	14	14
取付け説明書(人工木デッキ)	—	—	—	—	—	1	1	1	1
取扱い説明書(人工木デッキ)	—	—	—	—	—	1	1	1	1

●屋根パネルセット(ハーフ囲い用)

名 称	略 図	クリアマット					
		6尺			7尺		
		2枚入	3枚入	4枚入	2枚入	3枚入	4枚入
屋根パネル (6尺用)		2	3	4	—	—	—
屋根パネル (7尺用)		—	—	—	2	3	4

●側面ランマパネルセット(ハーフ囲い用)

名 称	略 図	600タイプ	1500タイプ
		4尺用	4尺用
ランマパネル クリア(F-600タイプ)		LR各1	—
ランマパネル クリア(F-1500タイプ)		—	LR各1

●デッキボードセット中間用

名 称	略 図	員 数			
		1.5間		2.0間	
		2枚入り	3枚入り	2枚入り	3枚入り
中間用デッキ材		2	3	2	3

●デッキボードセットスター用

名 称	略 図	ハーフ囲い部		ハーフ囲い外デッキ部	
		1.5間	2.0間	1.5間	2.0間
		1枚入り	1枚入り	1枚入り	1枚入り
スター用デッキ材		1	1	—	—
スター用デッキ材(ハーフ・オープン用)		—	—	1	1

●大引きセット(床用)

名 称	略 図	員 数	
		1.5間	2.0間
		1枚入り	1枚入り
大引き		1	1
束		3	3

●フェンス組立部品セット

名 称	略 図	正 面		側 面	
		1.5間	2.0間	ハーフ囲い	オープン
56柱取付金具		2	3	—	1
柱カバー		2	3	—	1
笠木固定金具		2	2	2	2
横格子端部キャップ		14	14	14	14
躯体枠キャップB		—	—	—	1
桁・妻ばり取付金具		—	—	—	—
70柱キャップ		—	—	—	—
アンカー棒		—	—	—	—
φ5×12トラスタッピンねじ3種(D=10.6)		4	6	—	3
φ4×25ナベタッピンねじ3種		4	4	4	4
φ4×20ナベタッピンねじ2種(G=5)		8	13	—	4
φ4×18トラスタッピンねじ3種		15	19	6	10
φ4×12ナベタッピンねじ3種		4	4	4	6
φ4×13ナベドリルねじ		15	30	—	7
φ6×70六角タッピンねじ1種		—	—	—	2
M6用平座金		—	—	—	2
M4用ターンナット		10	10	10	10
穴ふさぎラベル		—	—	—	2
取付け説明書	—	1	1	1	1

●56柱セット

名 称	略 図	1本入り	2本入り	3本入り
56柱		1	2	3

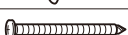
●戸袋逃げセット

名 称	略 図	土間				床				1尺調整剤	
		左用		右用		左用		右用		左用	右用
		3~6尺	9尺	3~6尺	9尺	3~6尺	9尺	3~6尺	9尺		
割方立A		1	1	1	1	L1	L1	R1	R1	1	1
割方立B		1	1	1	1	L1	L1	R1	R1	1	1
下枠(戸袋逃げ用)		1	1	1	1	1	1	1	1	—	—
ランマ縦枠		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
ランマ押縁(縦枠)		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
後付ビード		1	1	1	1	—	—	—	—	1	1
下枠コーキングシーラー(戸袋逃げ用)		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
割方立キャップ		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
側面ランマ固定金具		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
ガラスライナー		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
φ8用 プッシュボタン		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
φ4×40 ナベタッピンねじ2種(G=5)		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
φ4×19 ナベドリねじ		21	21	21	21	21	21	21	21	21	21
φ4×40 ナベドリねじ		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
φ4×50 ナベセルフタッパアンカー		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

●戸袋逃げパネル

名 称	略 図	戸袋逃げ部		1尺調整用	
		左	右	左	右
戸袋パネル(戸袋逃げ部)		L1	R1	—	—
戸袋パネル(1尺調整用)		—	—	L1	R1

●方立セット

名 称	略 図	標準	特殊窓用
方立		1	—
方立(特殊窓用)		—	1
方立固定金具		1	1
φ4×19 ナベドリルねじ		2	2
M5×10 トラス小ねじ		4	4
φ4×40 ナベドリルねじ		2	2

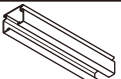
●垂木取付け部 部品セット

名 称	略 図	員 数
垂木固定スペーサー		10
M5×16 トラス小ねじ		10
φ5用 ばね座金		10
M5用 袋ナット		10

●躯体水切り逃げ部材 部品セット

名 称	略 図	1.0間	1.5・2.0間
束固定金具		4	5
φ4×19 ナベドリルねじ		21	30

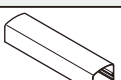
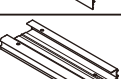
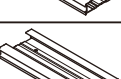
●カーテンレールセット

名 称	略 図	3尺	6尺	9尺	12尺
カーテンレール		2	2	2	2
マグネットランナー		2	4	4	4
ダブルブラケット		3	5	7	9
ランナー		20	40	60	80
φ4×25 ナベスタッピンねじ3種		3	5	7	9
M4 ターンナット		3	5	7	9
キャップストップ		4	4	4	4
ジョイント		2	25	2	2

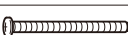
●床下メッシュ

名 称	略 図	W=2000 H=600
マイアミフェンス8A型本体2006 ブラウン	—	4

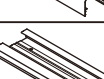
●笠木セット(正面)(ハーフ囲い・オープン用)

名 称	略 図	関東間	
		1.5間	2.0間
笠木65		1	1
上同縁(端部)		2	2
上同縁(中間)		1	2
横格子カバー		7	7

●床下メッシュパネル部品セット

名 称	略 図	間口	出幅
中間用固定金具(床下メッシュパネル)		3	6
床下メッシュパネル取付部品		12	20
床下メッシュパネル束取付板		—	4
φ4×19 ナベドリルねじ		32	65
φ4×50 ナベドリルねじ		15	26
φ4×20 皿タッピンねじ2種(G=5)		—	8

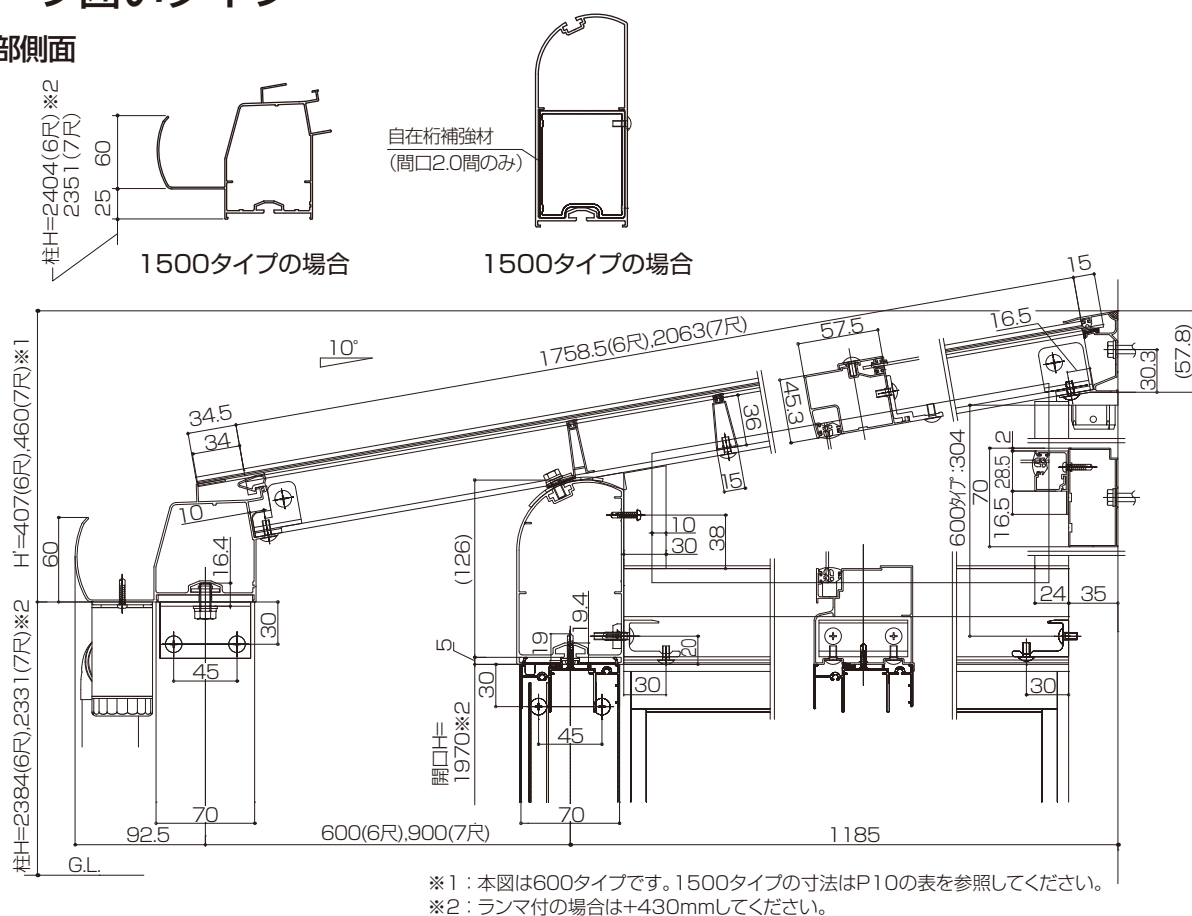
●笠木セット(側面)(ハーフ囲い・オープン用)

名 称	略 図	ハーフ囲い		オープン		
		6尺(外デッキ2尺)	7尺(外デッキ3尺)	6尺	7尺	6・7尺共通
笠木65		1	1	1	1	1
上同縁		2	1	2	2	1
横格子カバー		1	7	7	7	7

納まり図

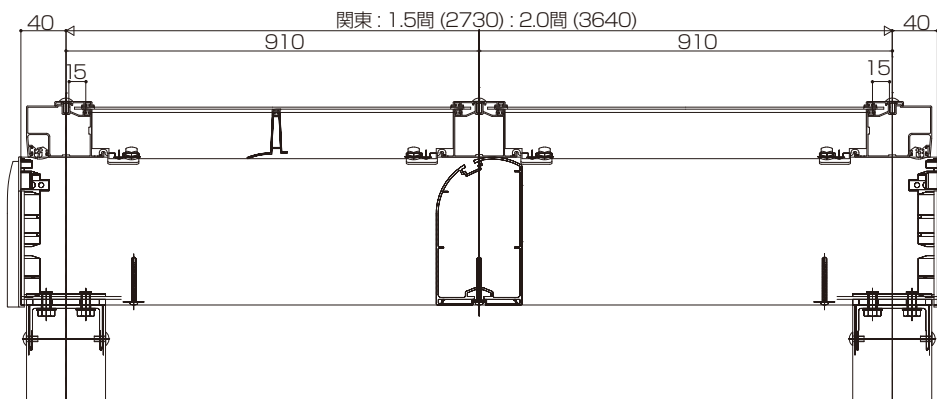
■ハーフ囲いタイプ

●屋根部側面

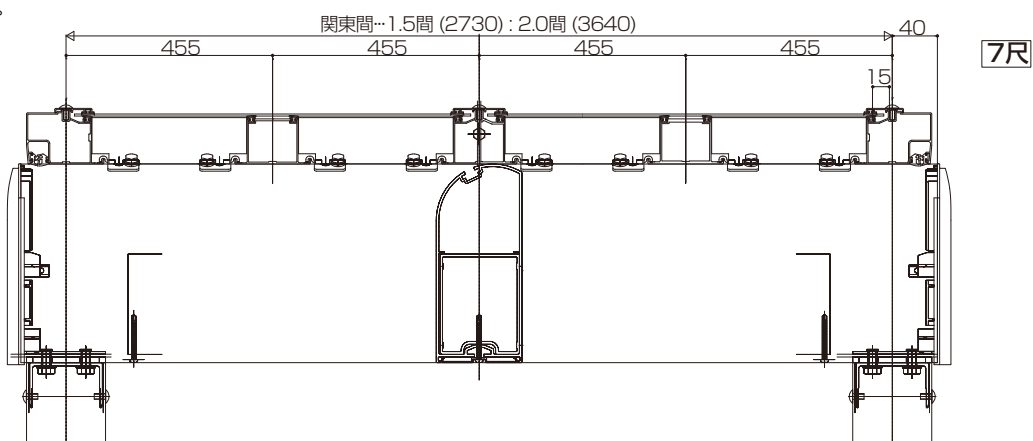


●屋根部正面

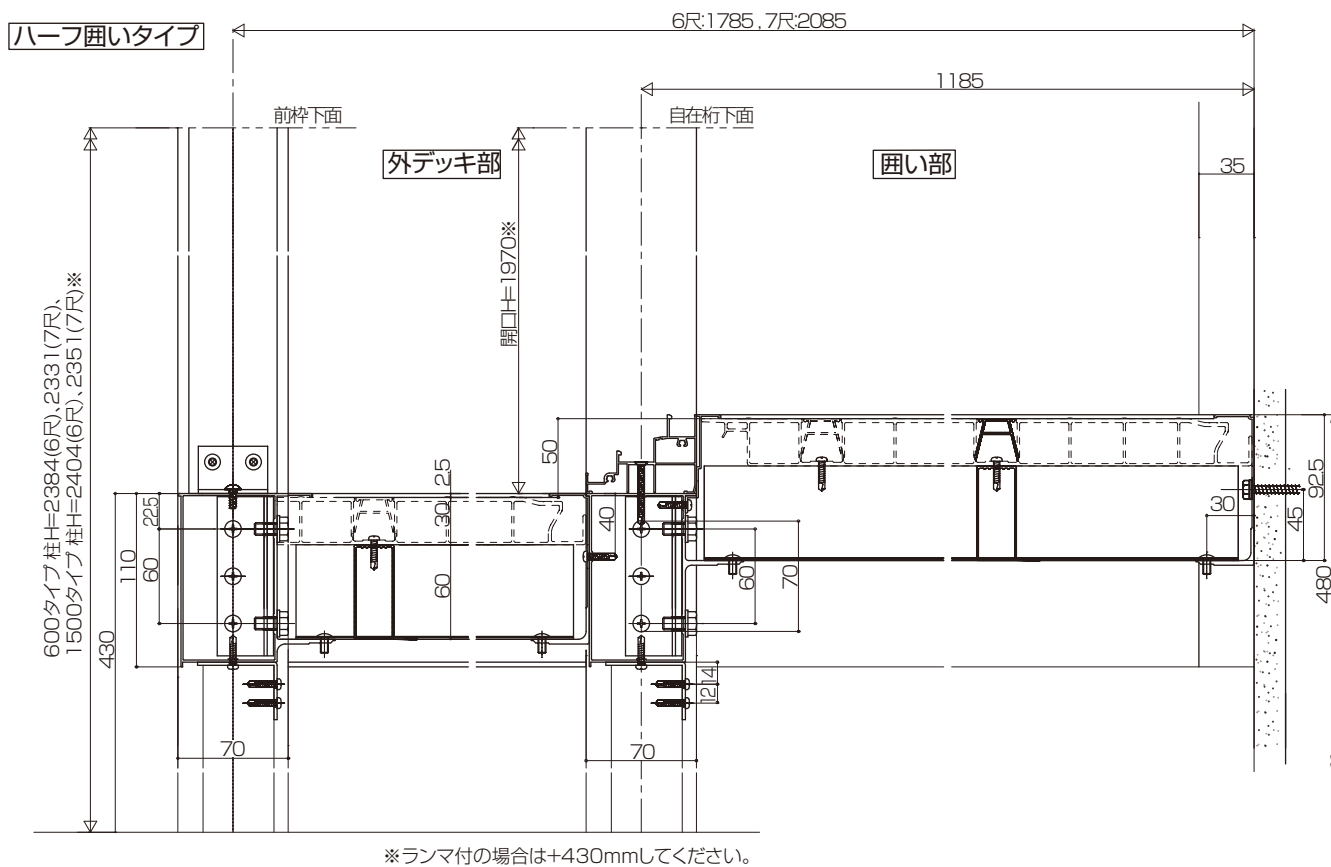
F型600タイプ
6・7尺



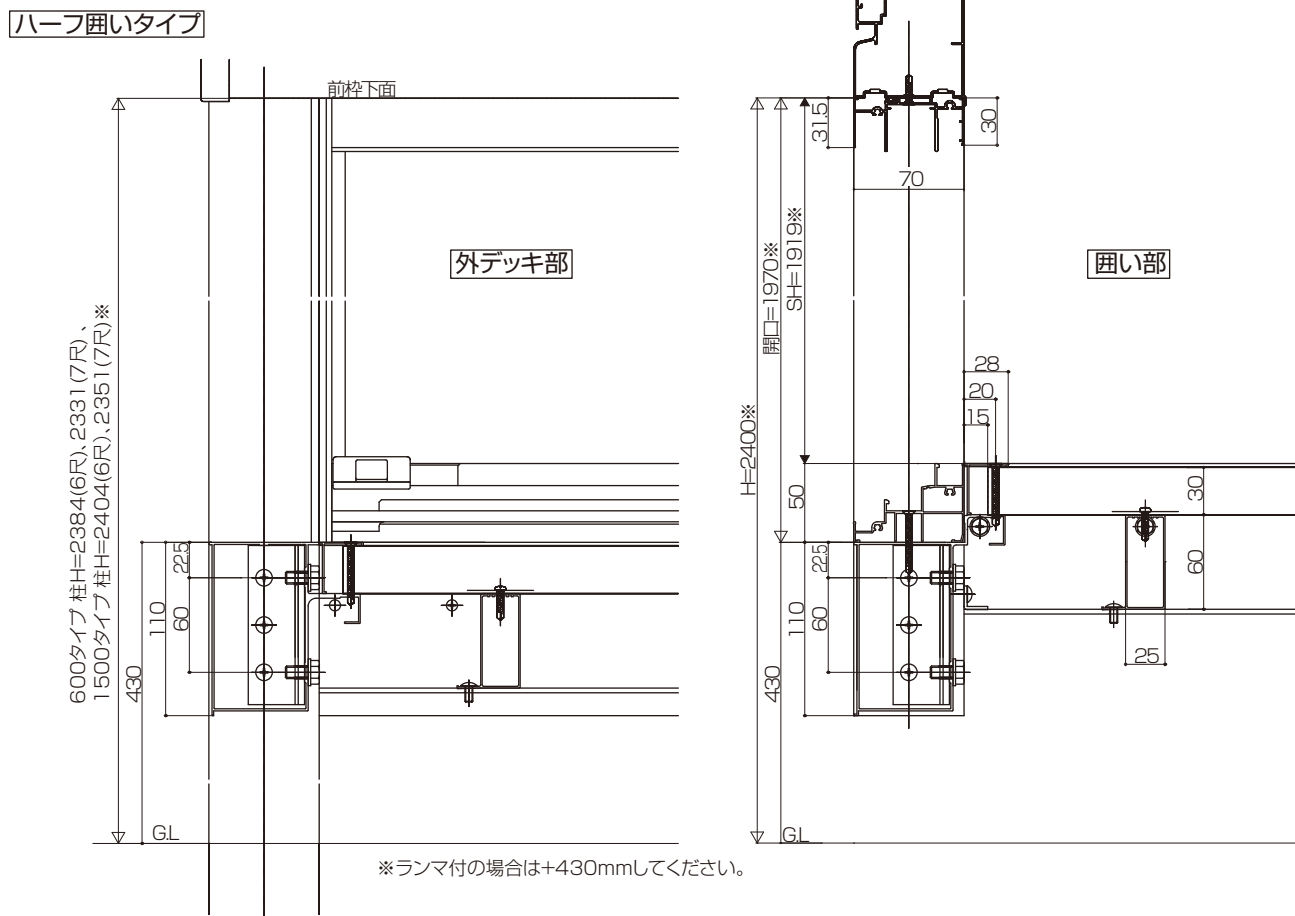
F型1500タイプ
6尺



●床部 縦断面図

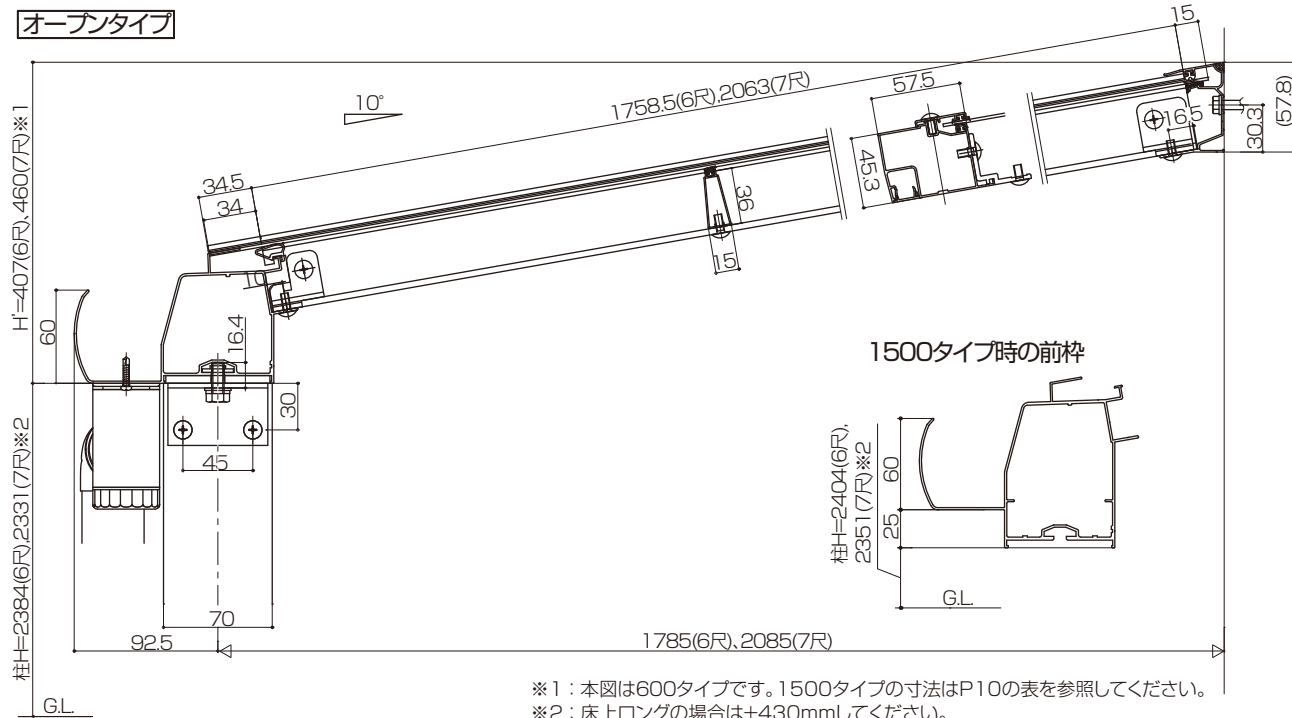


●床部 横断面図



■オープンタイプ

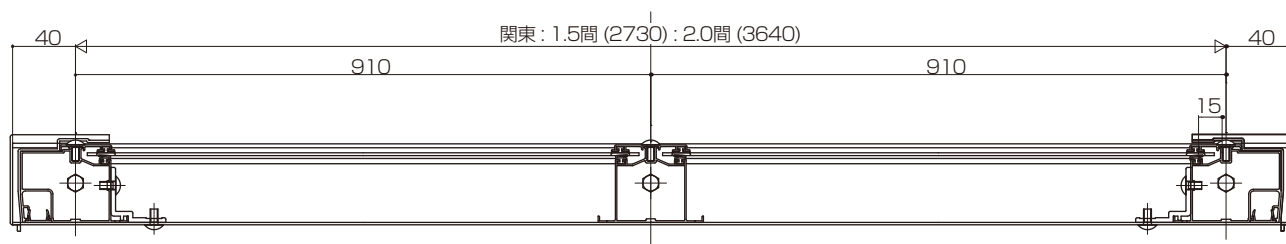
●屋根部側面



●屋根部正面

F型600タイプ

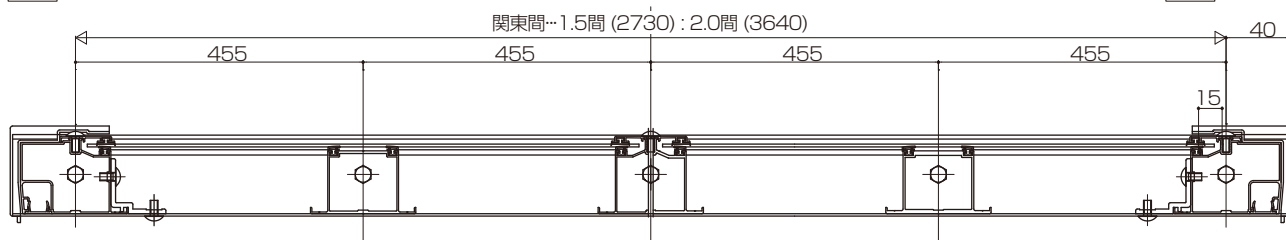
6・7R



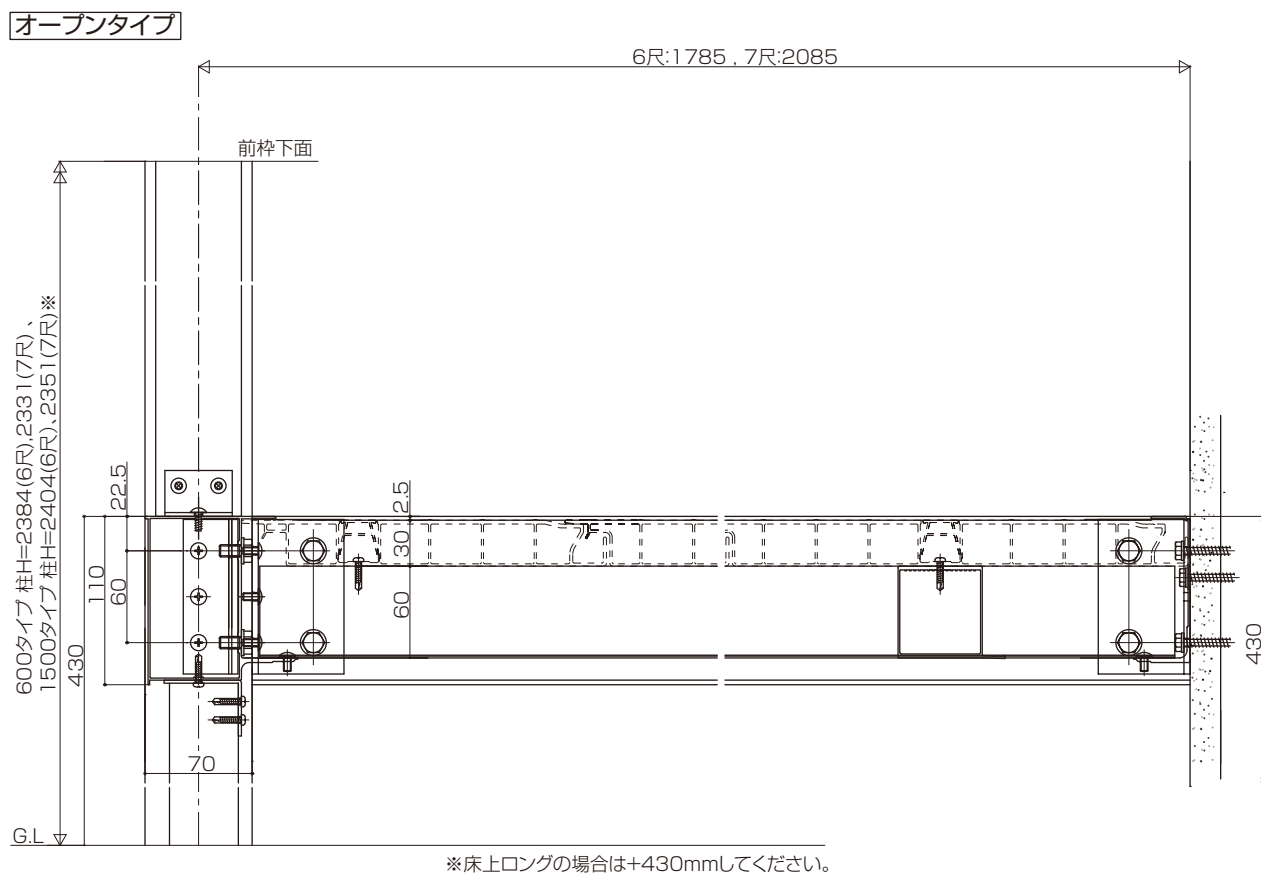
F型1500タイプ

6R

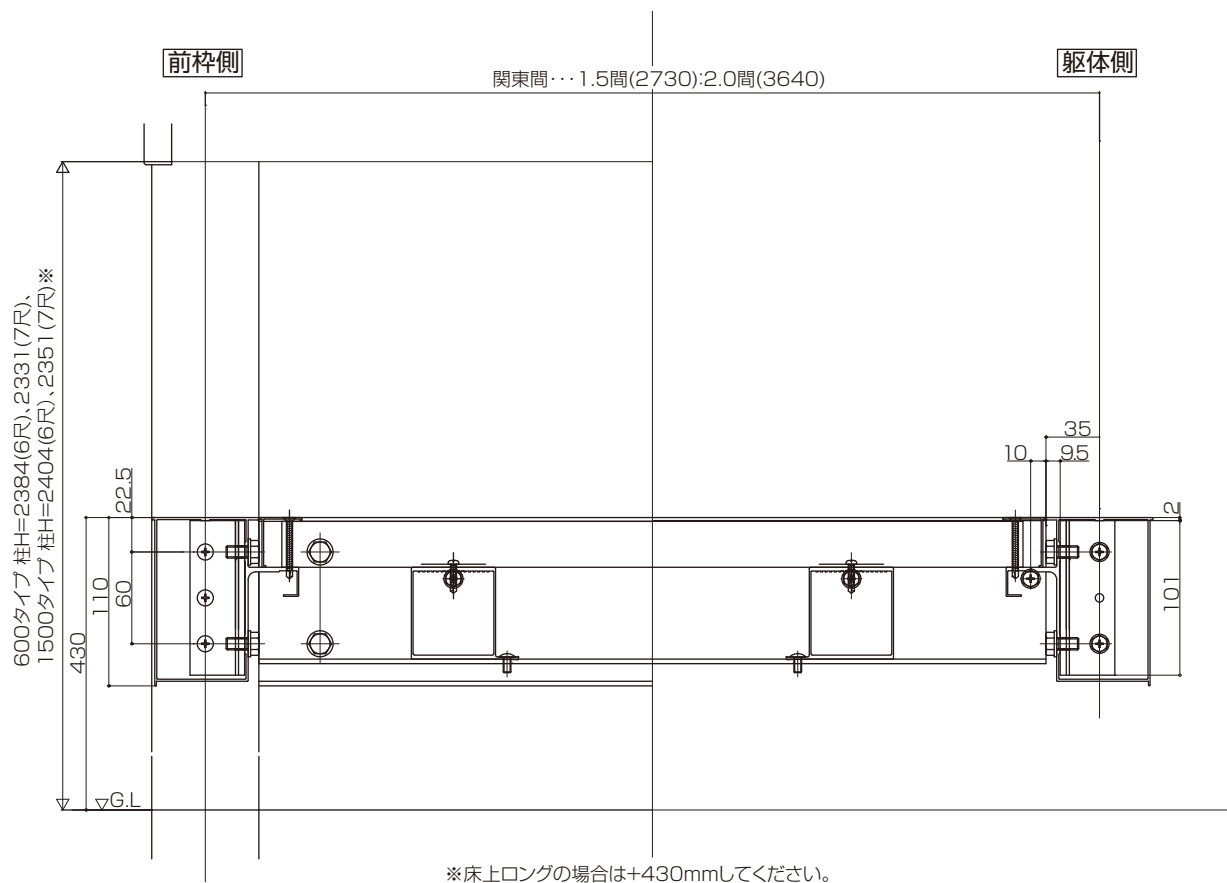
7R



●床部縦断面図

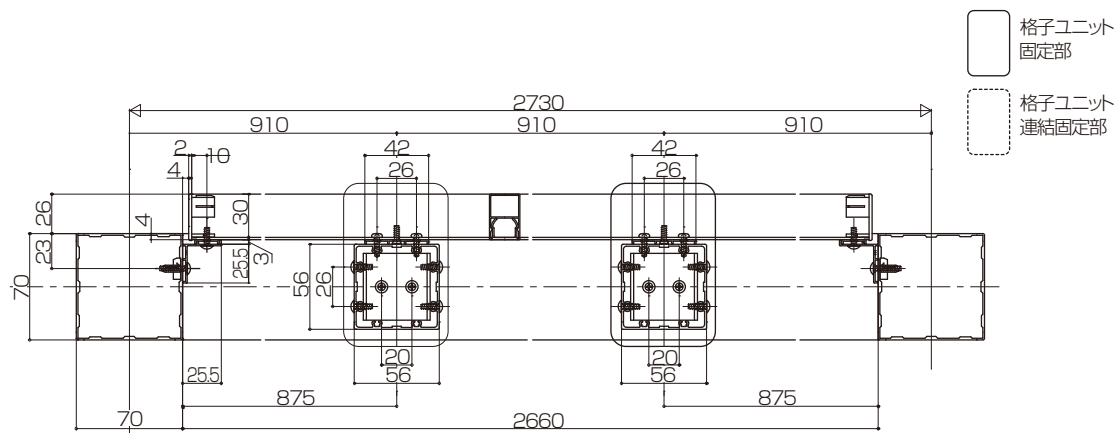


●床部横断面図

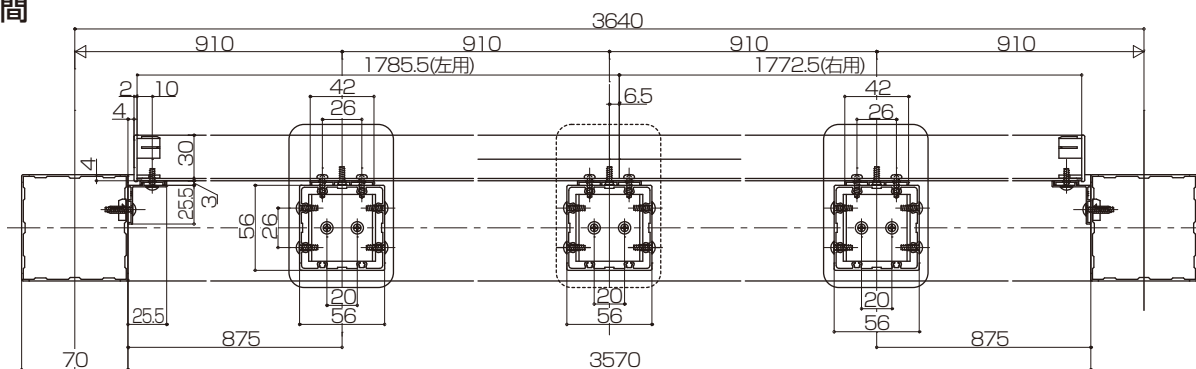


・ 中間

・端部

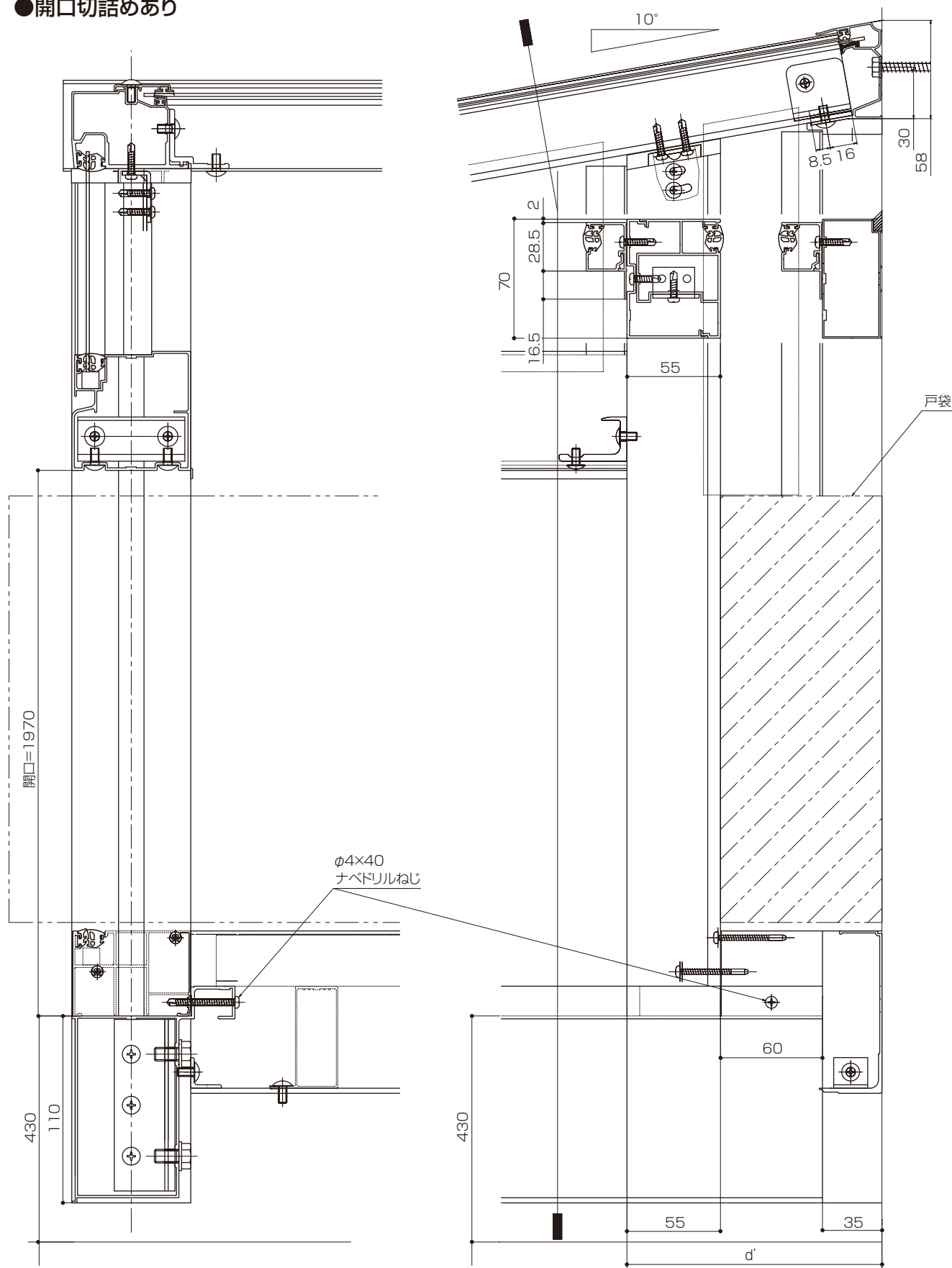


・ 2.0間



■戸袋逃げ(ハーフ囲い)

●開口切詰めあり



株式会社 LIXIL